

# 第1次野洲市総合計画改訂版

平成28年度ロードマップ・平成27年度実績評価

平成28年4月

# 総合計画施策体系

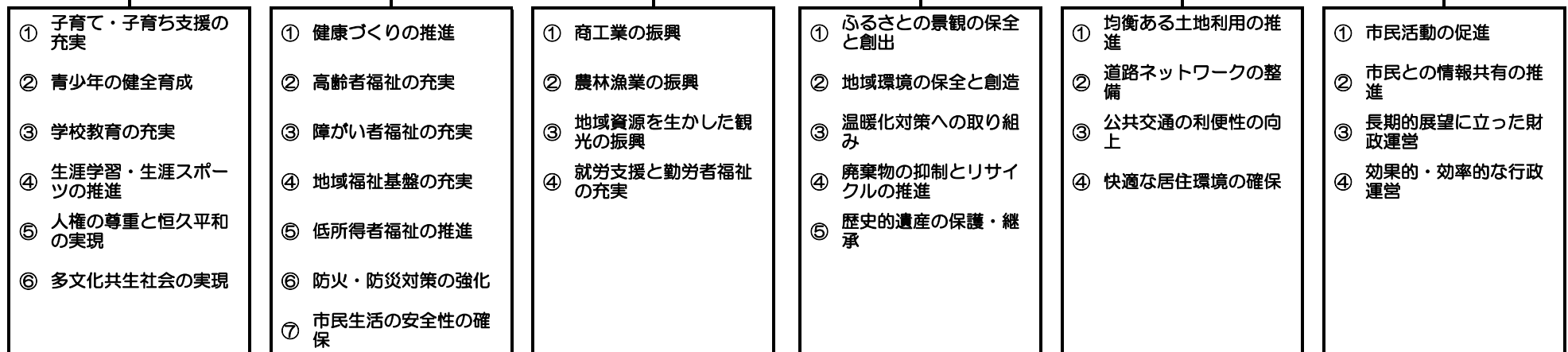
<めざすべき都市像>

豊かな自然と歴史に恵まれたにぎわいとやすらぎのあるまち  
～ みんなが住みたい、住み続けたいと実感できるまちづくり ～

<まちづくりの基本目標>



<施 策>





# マニフェスト体系図

## 野洲の元気と安心を伸ばす

### < 基本目標 >

#### I のびのび自由に

#### II わくわく楽しく

#### III しっかり安全・安心

### < 政 策 >

|   |                           |
|---|---------------------------|
| 1 | 人権を守ります                   |
| 2 | 市民全体で透明・公平・公正のまちづくり       |
| 3 | 市民参加型の政策づくりと評価制度の導入       |
| 4 | 新財政健全化プランの策定と実施           |
| 5 | 公共施設と財産の一元管理による活用と遊休資産の整理 |
| 6 | 地域と家庭が支える元気な学校づくり         |
| 7 | 障がい者の社会参加の促進              |

|    |                           |
|----|---------------------------|
| 8  | 潤いのある景観づくり                |
| 9  | 琵琶湖に親しむ環境整備と観光の振興         |
| 10 | 心豊かで健康な市民生活のための文化とスポーツの振興 |
| 11 | 市民の移動を支えるコミュニティバス路線充実     |
| 12 | 潤いと賑わいの野洲駅前周辺整備           |
| 13 | 土地利用計画と交通ネットワーク構想の推進      |
| 14 | 祇王新駅と周辺まちづくり構想の可能性検討      |
| 15 | ものづくり経営交流センターの機能強化と企業支援   |
| 16 | 篠原駅の平成26年開業に向けた整備         |
| 17 | 農業振興計画に基づく力強い農業の支援        |
| 18 | 商工業振興指針による賑わいのまちづくり       |
| 19 | 多様なコミュニティビジネスの促進          |
| 20 | 国道8号バイパス整備促進              |

|    |                          |
|----|--------------------------|
| 21 | 市民生活相談の機能強化              |
| 22 | 特別支援教育の継続的な改善            |
| 23 | 平成27年度までに5つのこども園整備       |
| 24 | 学童保育所の持続可能な運営            |
| 25 | 学校給食の地産池消による安全と食育の推進     |
| 26 | 新発達支援センターの整備             |
| 27 | 市民健康プログラムの推進             |
| 28 | 市民のための中核的医療サービスの提供と病院の検討 |
| 29 | 在宅支援と施設を連携した高齢者サービスの充実   |
| 30 | 災害時要援護者の避難支援体制の整備        |
| 31 | 新クリーンセンターの平成28年度操業       |
| 32 | 雨水幹線整備等による治水安全度の向上       |
| 33 | 市道改良による安全と渋滞解消           |
| 34 | 通学路・踏み切り等安全対策の強化         |
| 35 | 市民を守る防災体制と総合防災拠点の整備      |

【めざすべき都市像】

豊かな自然と歴史に恵まれたにぎわいとやすらぎのあるまち  
～みんなが住みたい、住み続けたいと実感できるまちづくり～

【まちづくりの基本目標】 (第1次野洲市総合計画-改定版- P30,P31から)

- 基本目標1: 豊かな人間性をはぐくむまち
- 基本目標2: 人とひとが支え合う安心なまち
- 基本目標3: 地域を支える活力を生むまち
- 基本目標5: うるおいとにぎわいのある快適なまち
- 基本目標6: 市民と行政がともにつくるまち

【部の目標】

- 1.市民の多文化理解、国際的視野の醸成を図るとともに、在住外国人の生活を支援します。
  - ・米国ミシガン州クリントンタウンシップ交流使節団派遣による、市民レベルでの異文化交流の実施
- 2.地域の中核的医療機能を備えた(仮称)野洲市民病院の整備を推進します。
  - ・市民の健康と生命を守るため、地域の診療所と周辺地域の急性期医療病院と連携した地域包括ケアを実践できる中核的機能を持つ、市民のための(仮称)野洲市民病院を整備します。
  - ・(仮称)野洲市民病院の基本設計業務と経営、運営、組織等の具体的な内容の検討に入ります。
- 3.企業の立地支援及び操業環境の整備を進めます。
- 4.中長期的な展望のなかで、適切で計画的な土地利用を図り、自然環境と快適な都市環境が調和するまちづくりを進めます。
- 5.市民がまちづくりに参加でき、市政に反映できるよう、広聴機能と情報発信機能を充実しながら市民との市政情報の共有を推進します。
- 6.効果的かつ効率的な行政運営に向けて、行財政改革を推進します。
  - ・行財政改革の推進

【主要な事業】 (部の目標に関連する主な事業)

- ・13 姉妹都市交流事業  
(クリントンタウンシップ交流使節団派遣)
- ・15 (仮称)野洲市民病院整備事業  
(仮称)野洲市民病院の基本設計及び経営、運営、組織体制等の構築、開設に必要な業務の実施)
- ・45 篠原駅周辺都市基盤整備  
(北口駅前広場の整備)
- ・60 現場主義の徹底による広聴事業の充実と広報機能の強化  
(まちづくりトークの充実、拡大)
- ・63 行財政改革の推進  
(公共施設等総合管理計画の策定及び計画に基づく公共施設の再配置、統廃合の検討)

【めざすべき都市像】

豊かな自然と歴史に恵まれたにぎわいとやすらぎのあるまち  
～みんなが住みたい、住み続けたいと実感できるまちづくり～

【まちづくりの基本目標】  (第1次野洲市総合計画-改定版- P30,P31から)

基本目標2:人とひとが支えあう安心なまち  
基本目標3:地域を支える活力を生むまち  
基本目標5:うるおいとにぎわいのある快適なまち  
基本目標6:市民と行政がともにつくるまち

【部の目標】 

- 1.市民生活の安全性の確保の観点から、安心・安全なまちづくりを目指します。
- 2.さまざまな市民活動をサポートします。
- 3.窓口業務での対応の効率化を心がけるとともに市民への丁寧な説明を心がけます。

【主要な事業】  (部の目標に関連する主な事業)

- ・27 消費者行政推進事業  
(「野洲市くらし支えあい条例」の制定・運用開始)
- ・35 生活再建・自立支援事業  
(生活困窮者支援事業、生活困窮者シンポジウムの開催)
- ・51 コミュニティバスの見直しと新たな地域公共交通システムの運用  
(コミュニティバスの更新、位置情報システムの導入)
- ・58 まちづくり基金制度と政策提案制度の有機的な推進及び市民の積極的参加を誘導することによる活動の活性化  
(まちづくり市民懇談会の実施、新規活動団体の発掘と育成)

【めざすべき都市像】

豊かな自然と歴史に恵まれたにぎわいとやすらぎのあるまち  
～みんなが住みたい、住み続けたいと実感できるまちづくり～

【まちづくりの基本目標】 (第1次野洲市総合計画-改定版- P30,P31から)

基本目標2: 人とひとが支え合う安心なまち  
基本目標6: 市民と行政がともにつくるまち

【部の目標】

- 1.効率的な行政運営と市民との情報共有の推進のため、適切な文書保存と廃棄ができる「文書管理システム」を構築するにあたり、ファイリングシステムの検討を行います。
- 2.さまざまな市民ニーズに応えるため、限られた行政資源を効率的に活用し、質の高い行政サービスを提供します。具体的には、基幹系システム・情報系システムの再構築、公共施設等総合管理計画策定を行います。
- 3.債権管理条例等に基づく適切な債権事務を行うと共に、これに付随する生活困窮者対策を関係所属等と連携して実施します。

【主要な事業】 (部の目標に関連する主な事業)

- ・12 人権教育の充実  
(研修の実施)
- ・61 適切な文書保存の推進と情報利活用基盤の導入  
(文書取扱主任へのノウハウ徹底と書庫スペースの確保)
- ・64 新地方公会計システム及び公共施設等総合管理計画の整備  
(既存施設全体の簡易評価と施設再編)
- ・65 基幹系システム・情報系システム再構築事業  
(コンビニ交付システムの構築(平成28年10月開始予定)、情報セキュリティ対策の強化(インターネット環境の分離・2要素認証の導入・電子メールの無害化対策))
- ・66 債権の管理体制及び手法の整備  
(債権情報の一元管理による効果的な事務の執行とこれに伴う問題点の改善及び債権管理事務に付随する生活困窮者対策についての関係所属等との連携)

【めざすべき都市像】

豊かな自然と歴史に恵まれたにぎわいとやすらぎのあるまち  
～みんなが住みたい、住み続けたいと実感できるまちづくり～

【まちづくりの基本目標】 (第1次野洲市総合計画-改定版- P30,P31から)

基本目標1: 豊かな人間性をはぐくむまち  
基本目標2: 人とひとが支え合う安心なまち

【部の目標】

1. 安心して子どもを産み育てることができるよう、必要な健診事業や相談体制・保育環境の整備を行います。
2. 健康づくりの推進と地域医療の充実・促進を図ります。
3. 高齢者が住み慣れた地域で自立した生活を送れるよう、介護予防を推進するとともに、介護サービスの利用しやすい環境づくりに努めます。
4. 心身の発達に支援を必要とする乳幼児期から成人期までの人に対し、関係部署・機関と連携しながら、自立及び社会参加に向けた相談支援に努めます。
5. 障がい者やその家族が地域で安心して暮らせるよう自立の支援に向けた障がい福祉サービスの提供に努めます。
6. 誰もが安心して自立した生活を送れるよう支援を行い、地域福祉の充実を図ります。

【主要な事業】 (部の目標に関連する主な事業)

- ・1 就学前保育の充実と幼保一体化の推進  
(（仮称）三上こども園整備（平成31年4月開園に向けた基本設計）、保育士確保のための保育人材バンク開設による待機児童ゼロの実現)
- ・2 児童虐待の防止  
(虐待の発生予防から早期発見・早期対応、子どもの自立と保護者支援まで切れ目のない支援の充実)
- ・14 地域医療の推進  
(地域医療あり方検討会での情報共有と地域包括ケアシステムを見据えた地域医療のあり方の検討)
- ・16 地域包括支援センターの充実・認知症相談機能の充実  
(3つの中学校区ごとの、身近な圏域における相談機能の充実)  
(要支援1、2の方などを対象とした介護予防・生活支援サービスの充実と高齢者福祉事業の再構築)  
(第6期介護保険事業計画に基づく計画的な施設整備の推進)
- ・18 重度障がい者の中活動の場の確保  
(重症心身障がい者を対象とした通所施設の湖南圏域(草津市)での整備支援)  
(重度の障がい者の中活動の場の確保に向けた事業者への支援)
- ・22 新発達支援センターの整備  
(平成30年8月開所に向けた基本・実施設計業務の実施)
- ・23 災害時要援護者の避難支援のしくみづくり  
(災害時要援護者登録制度の取組の推進と改善の検討)

【めざすべき都市像】

豊かな自然と歴史に恵まれたにぎわいとやすらぎのあるまち  
～みんなが住みたい、住み続けたいと実感できるまちづくり～

【まちづくりの基本目標】 (第1次野洲市総合計画-改定版- P30,P31から)

基本目標5:うるおいとにぎわいのある快適なまち



【部の目標】

1. 野洲駅周辺整備事業の推進

・にぎわいと安心の野洲駅周辺地区づくりを計画の理念とし、安心・安全な空間の創出、良好な景観の形成、にぎわいのある空間の創出をコンセプトに駅の南口及び北口の周辺基盤整備を進めます。

2. 道路ネットワーク構想に基づく主要幹線道路の整備

・平成28年度、国・県等主要幹線道路整備のため用地確保に努めます。  
特に国道8号野洲栗東バイパス事業については、オリベスト社移転に係る条件整備及び代替地確保に努めます。

3. 治水対策事業の推進

・童子川第四排水区の雨水対策として友川の河川改修を実施します。

4. 公営住宅の適正な管理

【主要な事業】 (部の目標に関連する主な事業)

・25 雨水対策事業(雨水対策事業(第二次5箇年計画))

(友川の河川改修については、第一次5箇年計画(計画延長L=1,300m(うち整備済み延長L=1,065m))事業が完了し、引き続き次期5箇年計画箇所について(L=850m)平成32年度の完成を目指します。)

|              |             |
|--------------|-------------|
| 平成27年度繰越事業分  | 施工延長 L=70m  |
| 平成28年度現年度事業分 | 施工延長 L=165m |

[その他河川改修事業]

|             |            |
|-------------|------------|
| 準用河川御田川改修事業 | 施工延長 L=60m |
| 普通河川半田川改修事業 | 施工延長 L=92m |

・28 通学路の安全対策

(通学路交通安全プログラム推進会議に基づき安全対策が必要な箇所の整備等を目指します。)

平成28年度施工箇所 市道木の下線 1箇所

・44 野洲駅周辺都市基盤整備

(平成28年度において、歩道橋・エスカレーター・エレベーター等の整備工事を完了します。)

・47 野洲駅南口周辺整備検討

(野洲駅南口周辺整備構想の具現化に向けた基本計画(前期)を策定します。)

・48 立地適正化計画の策定

(平成28・29年度の2箇年で、多極ネットワーク型コンパクトシティを目指す立地適正化計画を策定します。平成28年度は、まちづくりの方針等について検討し、都市誘導区域を設定します。)

・49 国県道路の整備促進

(国道8号野洲栗東バイパス整備事業では、平成28年度において、事業所の用地買収・補償物件交渉を進めます。県道大津湖南幹線(近江八幡守山線)補助道路整備事業では、平成35年度供用開始を目指した比江工区用地買収・補償物件交渉を進めます。)

・50 道路橋梁長寿命化修繕事業

(中ノ池川橋・野洲マイアミ2号橋について修繕工事を実施します。また、橋梁定期点検業務として平成27年度に引き続き81箇所の橋梁の点検業務を実施します。)

・57 住生活基本計画の具現化と公営住宅の適正管理

(住生活基本計画に記載の具体施策について、項目ごとに検討します。)



【めざすべき都市像】

豊かな自然と歴史に恵まれたにぎわいとやすらぎのあるまち  
～みんなが住みたい、住み続けたいと実感できるまちづくり～

【まちづくりの基本目標】 (第1次野洲市総合計画-改定版- P30,P31から)

基本目標3: 地域を支える活力を生むまち  
基本目標4: 美しい風土を守り育てるまち  
基本目標5: うるおいとにぎわいのある快適なまち

【部の目標】

1. 創業支援による地域商業の活性化を図るとともに、農商工業者など多様な主体の参加による観光・地域振興を推進します。
2. 農地や農業用施設の保全と農村環境の向上のための活動を支援します。また、一層の地産地消を促進します。
3. 山、川、湖と連なる地域での自然環境の保全や創出など、市民・事業者・行政が連携し、より多くの人々の自主的な参加を促しながら魅力ある環境実践活動を展開します。
4. 新クリーンセンターを竣工させ、「健康・交流」の創出を目的とした余熱利用施設の整備に着手します。また、廃棄物の抑制とリサイクルの推進を図ります。
5. 将来にわたり水の安定供給を図るため、適正な水道料金を設定するとともに、下水道事業における経営管理の向上を図ります。また、老朽化した施設の改修を進めます。

【主要な事業】 (部の目標に関連する主な事業)

【主要な事業】

- ・29 商工業振興指針具現化事業  
(「商い塾」の開催及びインキュベーション施設の開設、市・商工会・金融機関と連携した創業者支援、「オクトーバーフェスト&ジャズフェス」の開催、商工業振興指針の定期(5年毎)見直し)
- ・31 農地利用集積の促進強化  
(人・農地プランの農地中間管理機構の活用、農地集積利用促進、目標進捗率: 効率的かつ安定的な農業経営の面積シェア70%)
- ・32 地産地消の推進  
(「野洲のええもんまるかじり」パンフレットを活用した消費拡大、学校給食での野菜利用促進)
- ・34 観光資源の発掘と情報発信  
(地域資源の発掘、「ドウタクくん」を活用したPR、夏まつり・花火等: 兵主地域(「プレオクトーバーフェスト」)の開催、観光振興指針の策定)
- ・37 里山、川、琵琶湖の環境保全  
(「第2次環境基本計画」の策定、家棟川にビワマスを戻すプロジェクト、漁民の森づくり、あやめ浜ヨシ植事業)
- ・39 新クリーンセンター整備事業  
(新センターの10月操業開始、現センターの解体工事着手、余熱利用施設の基本計画策定)
- ・40 蓮池の里第二処分場長寿命化事業  
(施設保全及び長寿命化事業の実施)
- ・52 下水道長寿命化事業  
(マンホールポンプ及びマンホール蓋の更新工事、目標進捗率: ポンプ70%、蓋70%)
- ・53 水源地施設更新事業  
(「南桜水源地改修事業」事前協議、「上水道運営委員会」の開催)
- ・54 下水道事業の地方公営企業法適化事業  
(下水道事業企業会計の導入: 平成29年4月1日から適用)

【めざすべき都市像】

豊かな自然と歴史に恵まれたにぎわいとやすらぎのあるまち  
～みんなが住みたい、住み続けたいと実感できるまちづくり～

【まちづくりの基本目標】 (第1次野洲市総合計画-改定版- P30,P31から)

基本目標1:豊かな人間性をはぐむまち  
基本目標4:美しい風土を守り育てるまち

【部の目標】

○野洲市教育振興基本計画(2)期「愛と輝きのある教育のまち・野洲」の具現化をめざします。

- 1.家庭・地域と連携して、子どもの「育ち」を支援します。
- 2.学校教育を中心として、子どもの「生き抜く力」を育てます。
- 3.だれでも・どこでも学びあう環境を整備し、生涯にわたる主体的な学習を支援します。
- 4.だれでも文化・スポーツに親しめるように機会の充実や施設を整備します。
- 5.地域の歴史と文化の継承をするとともに、文化財や民俗資料の保護・公開・活用を進めます。

【主要な事業】 (部の目標に関連する主な事業)

- ・5 学校教育の充実を図るための支援体制の整備  
(特別支援員及びスクールソーシャルワーカー増員による児童・家庭が抱える問題を支援する体制を充実)  
(市内各小中学校1校をモデル校として指定し、ICTによる教育効果の検証を行い、活用の研究を進めます。)
- ・6 小中学校施設保全(大規模改修・非構造部材耐震対策)  
(中主中学校体育館武道場の非構造部材耐震対策工事の実施、中主小学校(旧館)の施設保全方針を検討)
- ・8 ふれあい教育相談室の整備  
(発達支援センター)整備基本計画に基づき関係課と連携して整備します。)
- ・9 成果発表の場の提供拡大と情報発信の支援  
(野洲文化芸術祭・リラックスコンサート等の開催・充実)
- ・10 総合型地域スポーツクラブの支援体制と各種体育、スポーツ団体の連携強化
- ・41 博物館企画展開催事業  
(秋期企画展「湖辺(うみべ)のくらしー琵琶湖周辺の生活史ー」)
- ・42 博物館・文化財収蔵庫の整備  
(増築工事实施設計)

## ○平成２７年度 実績評価の進捗度・評価の指標

☆進捗度：計画通りに事業が進捗しているか

- ５：達成・完了
- ４：予定通り進行中
- ３：着手したが予定より遅延
- ２：未着手
- １：中止等

### (参考)

☆評価：今後の事業の方向性判断

- ５：拡充して継続すべき
- ４：現行どおり継続すべき
- ３：見直しや改善をすべき
- ２：統合もしくは縮小すべき
- １：休止もしくは廃止すべき

| 見 出 し           |               |      |                               |            | ロードマップ |           |        |        |    |                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                      |            |               |  |
|-----------------|---------------|------|-------------------------------|------------|--------|-----------|--------|--------|----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|---------------|--|
| 基本目標            | 施策            | 事業通番 | 基 本 事 業                       | マニフェスト政策番号 | 担当部    | 所属名       | 新規継続拡充 | 計画期間   |    | 事業全体の概要                                                                                                                                                                                                                                                   | 事業全体の達成目標                                                                                                                            | 総事業費見込み    |               |  |
|                 |               |      |                               |            |        |           |        | 始期     | 終期 |                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                      | 総額<br>(千円) | 内一般財源<br>(千円) |  |
| 1 豊かな人間性をはぐくむまち |               |      |                               |            |        |           |        |        |    |                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                      |            |               |  |
| ①子育て・子育て支援の充実   |               |      |                               |            |        |           |        |        |    |                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                      |            |               |  |
| 1               | ①子育て・子育て支援の充実 | 1    | 就学前保育の充実と幼保一体化の推進             | 23         | 健康福祉部  | こども課      | 継続     | 平成23年度 | -  | ・就学前の教育と保育を取り巻く課題の解決に向け、国の動向、市の就学前教育・保育の現状を踏まえ、今後の市立幼稚園と保育所のあり方の基礎となる「野洲市乳幼児保育振興計画」に基づき、幼稚園と保育園が連携した施策の展開を図る。低年齢保育の拡大に必要な施設改修等を進めるとともに、野洲市幼保一元化方針および幼稚園・保育園施設整備計画の見直しを行なう。                                                                                | ・「野洲市乳幼児保育振興計画」の推進を図り、子育て家庭を支えるために既存の幼稚園・保育園・子育て支援センターをより効率よく活用し、子育て支援をきめ細かく実施します。また、計画的な事業推進のため、「野洲市幼保一元化方針及び幼稚園・保育園施設整備計画」の見直しを行う。 | -          | -             |  |
| 1               | ①子育て・子育て支援の充実 | 2    | 児童虐待の防止                       | 1          | 健康福祉部  | 家庭児童相談室   | 継続     | 平成24年度 | -  | ・児童虐待防止を身近な問題として理解を深めてもらい、早期発見・早期対応のための広報啓発や研修会を開催し、児童虐待防止対策に取り組みます。                                                                                                                                                                                      | ・滋賀県市町児童虐待防止対策緊急強化事業補助金を活用し、広報啓発・関係職員等の資質の向上を図ります。                                                                                   | -          | -             |  |
| 1               | ①子育て・子育て支援の充実 | 3    | 子育て短期支援事業（短期入所生活援助事業・夜間養護等事業） | -          | 健康福祉部  | 家庭児童相談室   | 継続     | 平成24年度 | -  | ①短期入所生活援助（ショートステイ）事業（委託）<br>保護者が疾病、疲労その他身体上もしくは精神上の理由により家庭において児童を養育することが一時的に困難になった場合に、その児童を児童養護施設等で養育し、家庭福祉の向上を図ります。<br>②夜間養護等（トワイライトステイ）事業（委託）<br>保護者が仕事その他の理由により平日の夜間又は休日に不在となり児童を養育することが一時的に困難となった場合に、その児童を児童福祉施設等において保護し、生活指導、食事の提供等を行い、家庭福祉の向上を図ります。 | ・野洲市次世代育成支援行動計画（後期計画）に基づき、実施施設（児童養護施設）を1ヶ所設置（委託）し、家庭児童相談において有効な手段として機能させ、一時的に児童を預かることで保護者の精神的・身体的負担を緩和し子育て家庭の福祉の向上を図ります。             | -          | -             |  |
| ②青少年の健全育成       |               |      |                               |            |        |           |        |        |    |                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                      |            |               |  |
| 1               | ②青少年の健全育成     | 4    | 地域子ども教室（子どもの居場所づくり）事業         | -          | 教育委員会  | 生涯学習スポーツ課 | 継続     | -      | -  | ・市が国、県からの補助を受け、子どもが健やかに育つための活動を行う7学区の地域教育協議会を支援します。                                                                                                                                                                                                       | ・子どもの居場所づくりのための各種の催しが7学区コミセンにおいて自主的かつ活発に実施されており、多数の子ども参加を促し、地域と家庭の連携を進めます。                                                           | -          | -             |  |

| ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |             |                   | ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                   |                   |             |        |                                                                                                     |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|-------------------|-------------|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成27年度計画                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |             |                   | 平成27年度 実績評価(内部評価：平成28年4月)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                   |                   |             |        |                                                                                                     |
| 事業概要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 予算額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) | 事業実績の具体内容<br>目標の達成状況など                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 決算見込<br>額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) | 進<br>捗<br>度 | 評<br>価 | 備 考<br>(内部評価の理由等)                                                                                   |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                   |                   |             |        |                                                                                                     |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                   |                   |             |        |                                                                                                     |
| <div>・野洲第1こども園の建築工事及び野洲第1保育園の解体費積算等を行います。</div> <div>・三上こども園の計画の見直しを行います。</div> <div>・篠原こども園の園舎改修工事実施設計を行います。</div> <div>・野洲第二保育園解体工事を行います。</div> <div>こども園整備事業（野洲第1こども園）</div> <div>建築工事監理委託 11,155千円</div> <div>解体設計業務委託 4,492千円</div> <div>建築工事 686,921千円</div> <div>園舎整備後造成設計 10,000千円</div> <div>電話工事 1,548千円</div> <div>光引込工事 2,000千円</div> <div>こども園整備事業（篠原こども園）</div> <div>園舎改修工事実施設計 3,405千円</div> <div>野洲第二保育園解体工事 37,800千円</div> | 753,916     | 42,524            | <div>・（仮称）野洲第1こども園新園舎を建築し、「ゆきはたこども園」として開園しました。</div> <div>・野洲第一保育園園舎の解体等の設計を行いました。（平成28年度に解体工事及び駐車場、外構工事を実施）</div> <div>・（仮称）三上こども園の事業予定地を、三上幼稚園に隣接する三上小学校北館跡地に決定しました。（新園舎を建築し、三上幼稚園と合せてこども園として開園）</div> <div>・野洲第二保育園園舎を解体し、跡地は普通財産として総務課へ引き継ぎました。</div> <div>・篠原こども園の保育室を増やすため、園舎の改修を行いました。</div> <div>・待機児童解消のため、市有地を活用した民間保育所整備に支援を行いました。</div> <div>（仮称）野洲第1こども園整備事業</div> <div>建築工事監理委託 5,386千円</div> <div>建築工事 593,146千円</div> <div>電話工事 1,295千円</div> <div>光引込工事 1,275千円</div> <div>旧園舎解体等設計委託 3,597千円</div> <div>野洲第二保育園園舎解体工事</div> <div>園舎解体工事 24,631千円</div> <div>篠原こども園園舎改修</div> <div>園舎改修工事設計委託 1,426千円</div> <div>園舎改修工事 29,369千円</div> <div>民間保育所整備事業支援（しみんふくし）</div> <div>保育所整備補助金 143,550千円</div> | 803,675           | 76,691            | 4           | 4      | 平成27年度に予定していた事業は、全て計画通り達成できた。今後も引き続き「野洲市幼保一元化方針および幼稚園・保育所施設整備計画」に基づき施設整備を進め、待機児童の解消と就学前保育の充実を図っていく。 |
| <div>・児童虐待の早期発見、早期対応のため、市要保護児童対策地域協議会において野洲市における児童虐待の現状を分析、課題整理し関係機関が情報を共有し児童虐待防止に努めます。</div> <div>・要保護児童等の支援に関して、要保護児童対策地域協議会において、支援に必要な社会資源の発掘（把握）や有効活用を検討し、自立した生活につながるよう努めます。</div> <div>・児童虐待対応が困難化していることから関係機関向けに研修会等を開催し、資質向上を図ります。</div>                                                                                                                                                                                             | 628         | 536               | <div>・児童虐待相談件数419件（平成26年度389件）</div> <div>・要保護児童対策地域協議会<br/>個別ケース検討会76回（39ケース）</div> <div>・県スーパーバイザー派遣依頼10回</div> <div>・市児童虐待防止研修会開催3回（延べ46名参加）</div> <div>・関係機関対象研修[人権セミナー共催]（71名参加）</div> <div>・保・幼児童虐待担当者研修会（12名参加）</div> <div>・市職員研修（職員人権問題研修）（2日/延べ343名参加）</div> <div>・県児童虐待相談等関係職員<br/>研修会派遣延べ4名（2所属）</div> <div>・児童虐待防止生涯学習出前講座3回（延べ56名参加）</div> <div>・児童虐待防止街頭啓発11回</div> <div>・市児童虐待対応マニュアル(平成27年4月改訂版)を関係機関に配布</div>                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 410               | 400               | 4           | 5      |                                                                                                     |
| <div>・子育てに関わり、保護者のレスパイトの手段として、サービスを必要とする人に周知が行き渡るように努め、児童虐待の未然防止を目指します。</div>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 147         | 57                | <div>・事業委託先：社会福祉法人ひかり会<br/>児童養護施設守山学園（守山市笠原町）</div> <div>・事業実績<br/>ショートステイ事業1件 延べ3日（利用問合せ6家族）</div> <div>トワイライトステイ事業0件（利用問合せ1家族）</div> <div>・市広報、ホームページで周知するとともに、子育て家庭訪問時に広報実施。</div> <div>・医療機関を訪問し、事業の説明を実施。（3ヶ所）</div>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 17                | 7                 | 4           | 4      |                                                                                                     |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                   |                   |             |        |                                                                                                     |
| <div>①各小学区全てで「子どもの居場所づくり事業」「地域こども教室」の実施を目指します。</div> <div>②各学区の特色や実態を勘案しながら、事業内容等を検討し、事業の活性化を図ります。</div> <div>※子どもたちの1回以上の参加が7.5割超を目指す。</div>                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 2,061       | 1,475             | <div>①市内6小学校区7地域で、各地域にあるコミュニティセンターを核として、各地域のボランティアスタッフの協力を得て、「子どもの居場所づくり事業」として「地域子ども教室」を開催している。事業内容としては、体験学習を中心に、子どもたちに様々な学習活動メニューを提供し、併せて地域で見守っていただいている大人の人たちとの交流も行っている。</div> <div>（※H27年度：497回 6,355人）</div>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 2,030             | 1,444             | 5           | 4      |                                                                                                     |

| 見出し           |                                   |            | ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |             |                   |
|---------------|-----------------------------------|------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|
| 事業通番          | 基 本 事 業                           | マニフェスト政策番号 | 平成28年度計画                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |             |                   | 平成29年度計画                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |             |                   |
|               |                                   |            | 事業概要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 予算額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) | 事業概要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 見込額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) |
|               |                                   |            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |             |                   |
| ①子育て・子育て支援の充実 |                                   |            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |             |                   |
| 1             | 就学前保育の充実と幼保一体化の推進                 | 23         | <p>・野洲第一保育園の園舎解体及びゆきはたこども園駐車場、外構工を行います。</p> <p>・（仮称）三上こども園の基本設計業務を行います。</p> <p>こども園整備事業<br/>三上こども園基本設計業務<br/>7,600千円<br/>ゆきはたこども園駐車場・外構工事<br/>30,000千円<br/>野洲第一保育園解体工事<br/>138,000千円</p>                                                                                                                                                                                                                   | 180,944     | 12,144            | <p>・（仮称）三上こども園の実施設設計業務を行います。</p> <p>こども園整備事業<br/>（仮称）三上こども園実施設設計業務<br/>20,000千円</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 20,000      | 1,000             |
| 2             | 児童虐待の防止                           | 1          | <p>・児童虐待の早期発見、早期対応のため、市要保護児童対策地域協議会において野洲市における児童虐待の現状を分析、課題整理し関係機関が情報を共有し児童虐待防止に努めます。</p> <p>・要保護児童等の支援に関して、要保護児童対策地域協議会において、支援に必要な社会資源の発掘（把握）や有効活用を検討し、自立した生活につながるよう努めます。</p> <p>・児童虐待対応が困難化していることから関係機関向けに研修会等を開催し、資質向上を図ります。</p> <p>・市要保護児童対策地域協議会構成機関を対象に、CSP幼児版初級指導者養成講座を開催することにより、指導者を養成し、その手法を普及させることで児童虐待の未然防止に努めます。</p> <p>・養育支援が特に必要である家庭に対し、養育支援訪問事業を拡充することにより、家庭の育児不安の軽減を図り児童虐待の未然防止に努めます。</p> | 1,696       | 982               | <p>・児童虐待の早期発見、早期対応のため、市要保護児童対策地域協議会において野洲市における児童虐待の現状を分析、課題整理し関係機関が情報を共有し児童虐待防止に努めます。</p> <p>・要保護児童等の支援に関して、要保護児童対策地域協議会において、支援に必要な社会資源の発掘（把握）や有効活用を検討し、自立した生活につながるよう努めます。</p> <p>・児童虐待対応が困難化していることから関係機関向けに研修会等を開催し、資質向上を図ります。</p> <p>・市要保護児童対策地域協議会構成機関を対象に、CSP幼児版初級指導者養成講座を開催することにより、指導者を養成し、その手法を普及させることで児童虐待の未然防止に努めます。</p> <p>・養育支援が特に必要である家庭に対し、養育支援訪問事業を実施することにより、家庭の育児不安の軽減を図り児童虐待の未然防止に努めます。</p> | 1,696       | 982               |
| 3             | 子育て短期支援事業<br>（短期入所生活援助事業・夜間養護等事業） | —          | <p>・子育てに関わり、保護者のレスパイトの手段として、サービスを必要とする人に周知が行き渡るように努め、児童虐待の未然防止を目指します。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 147         | 57                | <p>・子育てに関わり、保護者のレスパイトの手段として、サービスを必要とする人に周知が行き渡るように努め、児童虐待の未然防止を目指します。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 147         | 57                |
| ②青少年の健全育成     |                                   |            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |             |                   |
| 4             | 地域子ども教室<br>（子どもの居場所づくり）事業         | —          | <p>①各小学区全てで「子どもの居場所づくり事業」「地域こども教室」の実施を目指します。</p> <p>②各学区の特色や実態を勘案しながら、事業内容等を検討し、事業の活性化を図ります。</p> <p>※子どもたちの1回以上の参加が7.5割超を目指す。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                          | 2,061       | 1,487             | <p>①各小学区全てで「子どもの居場所づくり事業」「地域こども教室」の実施を目指します。</p> <p>②各学区の特色や実態を勘案しながら、事業内容等を検討し、事業の活性化を図ります。</p> <p>※子どもたちの1回以上の参加が8割超を目指す。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                            | 2,061       | 1,487             |



| 平成30年度計画                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |             |                   | ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                                  |  |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 事業概要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 見込額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) | 備 考<br>(今後の課題、事業進捗の備考等)                                                                                                                                                                                                                                                 |  |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                         |  |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                         |  |
| ・（仮称）三上こども園の園舎建築工事及び三上保育園の園舎解体設計業務を行います。<br><br>こども園整備事業<br>（仮称）三上こども園建築工事<br>300,000千円<br><br>三上保育園園舎解体設計業務<br>2,000千円                                                                                                                                                                                                                                                             | 302,000     | 15,100            | ・平成23年3月に策定した「野州市幼保一元化方針および幼稚園・保育所施設整備計画」を平成26年度に見直したので、その計画に基づきこども園整備を進めます。（仮称）三上こども園の整備計画については、幼稚園の運営を行ないながらの工事になること、また現三上幼稚園の園舎の一部改修も想定されることから、園児の保育への影響を最小限にするための工事スケジュールを検討します。<br>・（仮称）野洲第2こども園の整備計画については、（仮称）三上こども園の整備が終わった時点で待機児童の状況を見定めて検討します。                 |  |
| ・児童虐待の早期発見、早期対応のため、市要保護児童対策地域協議会において野州市における児童虐待の現状を分析、課題整理し関係機関が情報を共有し児童虐待防止に努めます。<br>・要保護児童等の支援に関して、要保護児童対策地域協議会において、支援に必要な社会資源の発掘（把握）や有効活用を検討し、自立した生活につながるよう努めます。<br>・児童虐待対応が困難化していることから関係機関向けに研修会等を開催し、資質向上を図ります。<br>・市要保護児童対策地域協議会構成機関を対象に、CSP幼児版初級指導者養成講座を開催することにより、指導者を養成し、その手法を普及させることで児童虐待の未然防止に努めます。<br>・養育支援が特に必要である家庭に対し、養育支援訪問事業を実施することにより、家庭の育児不安の軽減を図り児童虐待の未然防止に努めます。 | 1,696       | 982               | ・市民の児童虐待防止の意識を高めるとともに、関係機関（市要保護児童対策地域協議会）の連携を図ることにより、児童虐待を防止し、子どもの健やかな育ちを支援する必要があります<br>・児童虐待相談件数も増加傾向にあり、前年度より継続して支援するケースや困難なケースも多く、業務を遂行するために必要な専門性を確保するために、児童福祉司や児童心理司など専門職採用（福祉職としての採用を含む）の増員が必要である。同時に関係機関職員のスキルアップが必要です。<br>児童虐待の未然防止としてアウトリーチ型支援（訪問型支援）の実施が必要です。 |  |
| ・子育てに関わり、保護者のレスパイトの手段として、サービスが必要とする人に周知が行き渡るように努め、児童虐待の未然防止を目指します。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 147         | 57                | ・核家族化や地域社会の希薄化に伴い、育児疲れを感じている保護者、疾病時に近隣に頼れる親族等がいない家庭に対して、一時的な養育が行える社会資源の確保が必要です。                                                                                                                                                                                         |  |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                         |  |
| ①各小学区全てで「子どもの居場所づくり事業」「地域こども教室」の実施を目指します。<br>②各学区の特色や実態を勘案しながら、事業内容等を検討し、事業の活性化を図ります。<br>※子どもたちの1回以上の参加が8割超を目指す。                                                                                                                                                                                                                                                                    | 2,061       | 1,487             | ・コミセンにおいて指定管理以外の業務であるため、負担になっている状況がありますが学校との連携を図っていく。<br>・各学区の事業取組の差が大きい。<br>・児童の参加を更に増やす必要があります。                                                                                                                                                                       |  |

| 見 出 し |               |          |          |                                           | ロードマップ |       |                       |      |        |         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                                                                                                |               |         |
|-------|---------------|----------|----------|-------------------------------------------|--------|-------|-----------------------|------|--------|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|---------|
| 基本目標  | 施策            | 事業通番     | 基 本 事 業  | マニフェスト政策番号                                | 担当部    | 所属名   | 新規継続拡充                | 計画期間 |        | 事業全体の概要 | 事業全体の達成目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 総事業費見込み                                                                                                                                                                                                                                                                        |               |         |
|       |               |          |          |                                           |        |       |                       | 始 期  | 終 期    |         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 総額<br>(千円)                                                                                                                                                                                                                                                                     | 内一般財源<br>(千円) |         |
|       |               |          |          |                                           |        |       |                       |      |        |         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                                                                                                |               |         |
|       |               |          | ③学校教育の充実 |                                           |        |       |                       |      |        |         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                                                                                                |               |         |
| 1     | 豊かな人間性をはぐくむまち | ③学校教育の充実 | 5        | 学校教育の充実を図るための支援体制の整備<br>特別支援教育の充実と生徒指導の充実 | 22     | 教育委員会 | 学校教育課<br>ふれあい教育相談センター | 継続   | -      | -       | ・障がいのある児童・生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じたきめ細やかな指導を進め、学校教育の充実を図るため、特別支援教育担当の割愛教員の配置や小学校における特別支援教育支援員の重点配置を行います。<br>・不登校児童・生徒への支援を図るため、心のオアシス相談員の重点配置により、校内における支援体制を充実させ、家庭・保護者との連携を密にします。<br>また、いじめやいじめの疑いのある事象が多くなり、深刻な教育課題となっています。その解決には、教職員が児童・生徒の理解と把握に努め、問題事象の早期発見により迅速に支援や指導を図ることが重要です。そのためにこれまで以上に教職員が子どもと向き合う時間を確保することが必要となるため平成25年度からいじめ対策支援員を学校に配置（12名）します。 | ・障がいのある児童・生徒一人ひとりの教育的ニーズを把握し、適切な対応を図ります。<br>特別支援教育コーディネーター・マネジメント加配の増員<br>・平成24年度3名<br>・平成25年度6名<br>・平成26年度9名<br>・魅力ある学校づくりや初期対応を丁寧に行うことにより不登校の未然防止に努めます。また適応指導教室の活用等により学校復帰の支援を行います。<br>・心のオアシス相談員の継続<br>・教職員が、いじめ事象の未然防止や、早期発見・対応のための時間を確保するため、いじめ対策支援員を新たに配置（平成25年度～小、中12名） | -             | -       |
| 1     | 豊かな人間性をはぐくむまち | ③学校教育の充実 | 6        | 小中学校施設保全（大規模改修・非構造部材耐震対策）                 | 6      | 教育委員会 | 教育総務課                 | 継続   | 平成27年度 | -       | 今後の小中学校施設の適正な維持管理及び長寿命化を図るため、「野洲市小中学校施設保全計画」に基づき国の交付金事業採択の措置を進めるとともに、当市の財政状況を見極めた上で事業化を決定し、順次、老朽化対策を必要とする各小中学校施設における大規模改修等の工事を実施する。                                                                                                                                                                                                                     | 「野洲市小中学校施設保全計画」に基づき、建築又は大規模改修の後、概ね20年以上を経過し経年劣化に不具合が目立つ施設についてライフサイクルコストを考慮した上で長寿命化又は大規模改修工事を行う。また、今後、施設を末永く健全な状態で使用するために、各施設の状況を的確に把握し、「予防保全」の観点に基づき、必要な時期に適切な修繕、改修等を行う。                                                                                                       | 3,740,000     | 770,000 |
| 1     | 豊かな人間性をはぐくむまち | ③学校教育の充実 | 7        | 通学路の交通安全（平成28年度新規掲載事業）                    | 34     | 教育委員会 | 学校教育課・生活安全課・道路河川課     | 新規   | 平成28年度 | -       | ・野洲市通学路交通安全プログラム（平成27年3月策定版）に基づき昨年度通学路交通安全対策推進会議で交通安全対策必要箇所を検証し、平成28年度プログラムとして更新した。このプログラムに基づき、より安全な通学路の安全確保を目指す。<br>・推進会議は、全体会議を年間2回、また6小学校区ごとに重点箇所の合同点検および対策実施後の効果の把握や検証を行う。                                                                                                                                                                          | ・継続的かつ適切な交通安全対策を講じることにより、小学校児童の通学路での交通安全を確保し、安心して登下校できる状況整備を図る。                                                                                                                                                                                                                | 171           | 171     |
| 1     | 豊かな人間性をはぐくむまち | ③学校教育の充実 | 8        | 新ふれあい教育相談センター構想                           | 6      | 教育委員会 | ふれあい教育相談センター          | 継続   | 平成24年度 | 平成30年度  | ・新発達支援センター構想に準ずる。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 平成24・25年度<br>「発達支援センター・ふれあい教育相談センターあり方内検討委員会」設置<br>平成25年度<br>「新発達支援センター等あり方検討委員会」の設置<br>平成26年度 基本構想<br>平成28年度 基本設計・実施設計<br>平成29年度 整備                                                                                                                                           |               |         |



| ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | ロードマップ                    |                   |             |        |                   |  |  |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------|-------------------|-------------|--------|-------------------|--|--|
| 平成27年度計画                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 平成27年度 実績評価(内部評価：平成28年4月) |                   |             |        |                   |  |  |
| 事業概要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 予算額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) | 事業実績の具体内容<br>目標の達成状況など                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 決算見込<br>額<br>(千円)         | 内一般財<br>源<br>(千円) | 進<br>捗<br>度 | 評<br>価 | 備 考<br>(内部評価の理由等) |  |  |
| <p>【特別支援教育の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援教育推進協議会の開催<br/>専門医をはじめ特別支援教育の専門家、保護者等から意見を聴取し、特別支援教育の推進に資する。</li> <li>・巡回相談員派遣事業の継続<br/>各校園に専門家を派遣し、その取組についての指導および個に対する支援に係る具体的な指導、アドバイスをを行う。</li> <li>・発達支援センター、滋賀大学、小児医療センターとの連携を通して、早期からの支援につなげる。</li> <li>【生徒指導、教育相談の充実】</li> <li>・オアシス相談員やSSWの配置を通して、ふれあい教育相談センター及び学校の生徒指導部会、教育相談部会との協力の下、各関係機関と連携し、課題を背負う子どもたちへの支援、指導及び生活環境の調整を図る。</li> <li>・特別支援教育等に係る支援員の配置を行い、個への支援の充実を図ると共に、教員の子どもたちに向き合う時間を確保し、学級経営（集団作り）の充実を図り、いじめ問題等の生徒指導上の課題の未然防止等につなげる。</li> <li>【研修の充実】</li> <li>・特別支援教育をはじめとする、学校の諸課題、教育実践に係る研修の充実を図り、教職員の教師力の向上を目指す。</li> <li>○学校教育指導員20名（+2名：地方創生事業）</li> <li>○SSW（週4日32時間：地方創生事業）4名</li> <li>○マネジメント加配5名</li> <li>○心のオアシス相談員6名</li> <li>○特別支援学級指導員2名</li> </ul> | 57,193      | 50,057            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援教育推進協議会を開催し、専門医や特別支援教育の専門家、福祉等関係機関、保護者等と情報共有や意見交流をしながら特別支援教育の推進関わる検討をした。</li> <li>・巡回相談員を各保育園、小中学校に155回派遣し、幼児児童生徒一人ひとりに合った体制や支援方法や工夫等具体的な助言を行った。</li> <li>・1年生ひらがな検査を滋賀大キッズカレッジとの協力で実施し読み書きに課題のある児童に対して早期発見し適切な支援を行い、読み書きの基礎的な力を身に付けることが出来た。</li> <li>・感覚統合を使った保育・教育を展開するために小児医療センターと連携し、体幹の軸を調え巧緻性や集中力を高める取り組みができ、担任等の指導力向上へと繋がった。</li> <li>・特別支援学級担当者や特別支援教育コーディネーター、教育支援員等を対象とした研修会を開催し指導力向上を目指した。</li> <li>・SSWを学校に配置することにより、学校・園と野洲市家庭児童相談室や外部関係機関との連携が速やかになった。40回のケース会議にSSWが参加して、アセスメントや支援のプランニング、保護者との教育相談等の実施により、子どもの置かれている環境を調整することができた。さらに、今まで見えていなかった虐待事案を発見できたことは大きな実績といえる。</li> </ul> | 52,422                    | 45,492            | 4           | 4      |                   |  |  |
| <p>東日本大震災において甚大な被害をもたらした、文部科学省においても速やかな対策の完了が求められている特定天井（高さ6m又は面積200m<sup>2</sup>を超える吊り天井）を有する中主中学校武道場について、対策工事を行うための実施設計に取り組む。</p> <p>11,605千円</p> <p>老朽化が著しい中主小学校校舎旧館について、長寿命化改修、改築等を行うために今後の児童数等の推計、必要な機能、教育内容や小中一貫教育への対応等を見据え、必要な施設規模の検討を行う。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 11,605      | 577               | <p>中主中学校武道場について、平成27年度2月補正に前倒しするため上程したが、関係機関等との調整及び協議に日数を要することから、年度内での完了が見込めず、翌年度に繰り越す。<br/>（明許繰越）</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 0                         | 0                 | 4           | 4      |                   |  |  |
| <p>継続的に通学路の安全を確保するため、関係者による合同点検を継続的に実施するとともに、交通安全対策実施後の効果の把握や検証等を行い、このプログラムの更なる改善や充実を行います。</p> <p>また、これらの取組をPDCAサイクルとして繰り返し実施し、通学路の安全性の向上を図っていきます。</p> <p>以上の結果は、市広報、ホームページ等で公表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●合同点検の実施や対策の検討等（P）</li> <li>●道路管理者や警察等による対策の実施（D）</li> <li>●対策効果の把握・検証（交通安全対策推進会議等）（C）</li> <li>●プログラムの更なる対策の改善・充実（A）</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | —           | —                 | <p>プログラムに基づき、野洲市通学路交通安全対策推進会議（以下「推進会議」という。）を開催し、学校、保護者、道路管理者、警察及び自治会等で合同点検やその対策の検討、過去の点検箇所の対策効果の把握・検証を行い、課題箇所とその対策内容を取りまとめました。</p> <p>また、同時に道路管理者等による対策も実施しました。</p> <p>総点検箇所数：77箇所<br/>平成26年度以前対策箇所済数：7箇所<br/>平成27年度対策済箇所：2箇所<br/>篠原小学校区：柿ノ木原踏切 歩道各幅<br/>祇王小学校区：防犯灯の修理<br/>平成28年度以降点検・検証必要箇所：68箇所</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 159                       | 159               | 4           | 4      | —                 |  |  |
| <p>・新発達支援センター整備基本計画の具現化に向け、施設整備に関する庁内関係部署との協議や調整をすすめます。また、設置場所の選定に係る作業をすすめ、設置場所の用途を立てます。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 0           | 0                 | <p>施設整備に関する庁内関係部署との協議や調整を進め設置場所の選定を行いました。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | —                         | —                 | 4           | 4      |                   |  |  |

| 見出し      |                                               |            | ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                                             |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                 |                   |
|----------|-----------------------------------------------|------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-------------------|
| 事業通番     | 基 本 事 業                                       | マニフェスト政策番号 | 平成28年度計画                                                                                                                                                                                                                                                                           |             |                   | 平成29年度計画                                                                                                                                                                                                                                                                           |                 |                   |
|          |                                               |            | 事業概要                                                                                                                                                                                                                                                                               | 予算額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) | 事業概要                                                                                                                                                                                                                                                                               | 見込額<br>(千<br>円) | 内一般財<br>源<br>(千円) |
| ③学校教育の充実 |                                               |            |                                                                                                                                                                                                                                                                                    |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                 |                   |
| 5        | 学校教育の充実を図るための支援体制の整備<br><br>特別支援教育の充実と生徒指導の充実 | 22         | ・基本的には平成27年度の事業を継続する。<br>ただし、子どもの表出する諸課題に対する対応から、その課題の根本となる家庭や地域での生活環境の調整を図るための事業展開の検討に入る。<br>具体的には、学校教育指導員（支援員）の配置から、福祉的視点から子の置かれている環境調整を担うSSW（スクールソーシャルワーカー）の配置に重点を置いた事業の展開を目指すための検討に入る。                                                                                         | 57,193      | 50,057            | ・平成28年度を取組を検証し、福祉的視点から、保護者を含む児童生徒等へ支援の充実を目指す。                                                                                                                                                                                                                                      | 57,193          | 50,057            |
| 6        | 小中学校施設保全（大規模改修・非構造部材耐震対策）                     | 6          | 中主中学校武道場非構造部材（吊り天井）耐震対策工事（11,605千円）を実施。<br>野洲市小中学校施設保全計画に基づき、体育館の非構造材耐震対策及び老朽化が著しい中主小学校校舎旧館について、長寿命化改修、改築等を行うために今後の児童数等の推計、必要な機能、教育内容や小中一貫教育への対応等を見据え、必要な施設規模の検討を行う。                                                                                                               | 11,605      | 577               | H28年度の検討を踏まえた上で、<br>中主小学校校舎旧館の老朽化対策工事を行うために必要な調査（耐力度調査）又は実施設計に取組む。（50,000千円）<br>野洲市小中学校施設保全計画に基づき、<br>体育館の非構造材耐震対策工事<br>（篠原小、祇王小、三上小、野洲小、野洲中）<br>（27,000千円）<br>野洲北中学校校舎大規模改修工事実施設計（55,000千円）を予定。                                                                                   | 132,000         | 6,600             |
| 7        | 通学路の交通安全（平成28年度新規掲載事業）                        | 34         | 継続的に通学路の安全を確保するため、関係者による合同点検を継続的に実施するとともに、交通安全対策実施後の効果の把握や検証等を行い、このプログラムの更なる改善や充実を行います。<br>また、これらの取組をPDCAサイクルとして繰り返し実施し、通学路の安全性の向上を図っていきます。<br>以上の結果は、市広報、ホームページ等で公表する。<br><br>●合同点検の実施や対策の検討等（P）<br>●道路管理者や警察等による対策の実施（D）<br>●対策効果の把握・検証（交通安全対策推進会議等）（C）<br>●プログラムの更なる対策の改善・充実（A） | 216         | 216               | 継続的に通学路の安全を確保するため、関係者による合同点検を継続的に実施するとともに、交通安全対策実施後の効果の把握や検証等を行い、このプログラムの更なる改善や充実を行います。<br>また、これらの取組をPDCAサイクルとして繰り返し実施し、通学路の安全性の向上を図っていきます。<br>以上の結果は、市広報、ホームページ等で公表する。<br><br>●合同点検の実施や対策の検討等（P）<br>●道路管理者や警察等による対策の実施（D）<br>●対策効果の把握・検証（交通安全対策推進会議等）（C）<br>●プログラムの更なる対策の改善・充実（A） | 216             | 216               |
| 8        | ③学校教育の充実                                      | 6          | ・設置場所として決定した既存施設を活用し、新ふれあい教育相談センターとして施設整備を進めます。<br>また、発達支援センターとも歩調を合せて検討を進めます。                                                                                                                                                                                                     | 0           | 0                 | ・施設整備工事                                                                                                                                                                                                                                                                            | 0               | 0                 |

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |             |                   | ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度計画                                                                                                                                                                                                                                                                                             |             |                   | 備考<br>(今後の課題、事業進捗の備考等)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 事業概要                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 見込額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| <p>・平成29年度取組を検証し、福祉的視点から、保護者を含む児童生徒等へ支援の充実を目指す。</p>                                                                                                                                                                                                                                                  |             |                   | <p>・平成23年度に特別支援教育に関する「個別の指導計画作成マニュアル」を完成させました。これを活用し、各校園における「個別の指導計画」作成を充実させます。</p> <p>・いじめやいじめの疑いのある事象が、多くなり深刻な教育課題となっています。平成25年度からいじめ問題や生徒指導の充実強化を図り、課題解決のためにも、支援員の配置の充実に取り組んでいます。</p> <p>〈今後の課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援教育コーディネーターの資質向上</li> <li>・各校園所における保育、授業の改善（特に読み書き障がいを意識した取り組み）</li> <li>・個別の教育支援計画の作成</li> </ul> |
| <p>H28・H29年度の進捗状況をふまえ、「野洲市小中学校施設保全計画」に基づいた事業計画に取り組みながら、適正な維持管理に努める。</p>                                                                                                                                                                                                                              | 100,000     | 5,000             | <p>平成26年3月策定した「野洲市小中学校施設保全計画」の工程に変更が生じているため、計画を見直す必要がある考えられる。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| <p>継続的に通学路の安全を確保するため、関係者による合同点検を継続的に実施するとともに、交通安全対策実施後の効果の把握や検証等を行い、このプログラムの更なる改善や充実を行います。</p> <p>また、これらの取組をPDCAサイクルとして繰り返し実施し、通学路の安全性の向上を図っていきます。</p> <p>以上の結果は、市広報、ホームページ等で公表する。</p> <p>●合同点検の実施や対策の検討等（P）<br/>●道路管理者や警察等による対策の実施（D）<br/>●対策効果の把握・検証（交通安全対策推進会議等）（C）<br/>●プログラムの更なる対策の改善・充実（A）</p> | 216         | 216               | <p>・平成27年度中に通学路交通安全対策推進会議を開催すること。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| <p>・新ふれあい教育相談センター開所</p>                                                                                                                                                                                                                                                                              |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |

| 見 出 し                  |                 |                  |                                  |                            | ロードマップ        |              |                |        |        |                                                                                                                                                          |                                                                                                                                  |            |                   |  |
|------------------------|-----------------|------------------|----------------------------------|----------------------------|---------------|--------------|----------------|--------|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|-------------------|--|
| 基本<br>目標               | 施<br>策          | 事<br>業<br>通<br>番 | 基 本 事 業                          | マニ<br>フェ<br>スト<br>政策<br>番号 | 担当部           | 所属名          | 新規<br>継続<br>拡充 | 計画期間   |        | 事業全体の概要                                                                                                                                                  | 事業全体の達成目標                                                                                                                        | 総事業費見込み    |                   |  |
|                        |                 |                  |                                  |                            |               |              |                | 始<br>期 | 終<br>期 |                                                                                                                                                          |                                                                                                                                  | 総額<br>（千円） | 内一般財<br>源<br>（千円） |  |
|                        |                 |                  | ④生涯学習・生涯スポーツの推進                  |                            |               |              |                |        |        |                                                                                                                                                          |                                                                                                                                  |            |                   |  |
| 1<br>豊かな人間性を<br>はぐくむまち | ④生涯学習・生涯スポーツの推進 | 9                | 成果発表の場の提供拡大と情報発信の支援              | 10                         | 教育委員会         | 生涯学習スポーツ課    | 継続             | -      | -      | ・ 日頃の創作活動の成果発表の場の拡大のため、図書館などの公共施設のスペースを積極的に提供し、また、コミセンとの連携により、身近な発表と交流の場づくりの支援を実施します。また、市の広報紙によるイベント周知やマスコミへの情報提供を実施します。特に人通りや集客力の高い公共施設、スペースを積極的に提供します。 | ・ 市民の日頃の創作活動の成果発表の場として図書館、コミセンを積極的に活用します。<br>・ イベントの周知をマスコミ等を通じて強化します。<br>・ 駅前広場、店舗スペースなどを発表の場、イベントに活用します。                       | -          | -                 |  |
| 1<br>豊かな人間性を<br>はぐくむまち | ④生涯学習・生涯スポーツ    | 10               | 総合型地域スポーツクラブの支援と各種体育、スポーツ団体の連携強化 | 10                         | 教育委員会         | 生涯学習スポーツ課    | 継続             | -      | -      | ・ 総合型地域スポーツクラブは、子どもから高齢者までスポーツに親しみ交流でき、地域の活性化にも貢献しており、指導者の育成や自立にむけた支援を実施します。また、各種体育、スポーツ団体の連絡調整を行い、スポーツ活動の裾野の拡大をはかります。                                   | ・ 子どもから高齢者までが日常的にスポーツを行う場として「ほほえみ」「さざなみ」両クラブが市民の生活に密着している。<br>・ 両クラブ、その他体育、スポーツ団体による活発な活動が展開され、市民の多くが参加している状況になります。              | -          | -                 |  |
| 1<br>豊かな人間性を<br>はぐくむまち | ④生涯学習・生涯スポーツの   | 11               | 文化・スポーツ施設の改修・整備                  | 10                         | 教育委員会         | 生涯学習スポーツ課    | 継続             | 平成25年度 | -      | ・ 既存の文化・スポーツの各施設については、安心・安全な利用を促進するため、経年劣化等による危険箇所等の改修・整備を行います。                                                                                          | ・ 既存の文化・スポーツ施設が、市民にとって安心・安全な活動場所として有効活用されることを目指します。                                                                              | -          | -                 |  |
|                        |                 |                  | ⑤人権の尊重と恒久平和の実現                   |                            |               |              |                |        |        |                                                                                                                                                          |                                                                                                                                  |            |                   |  |
| 1<br>豊かな人間性を<br>はぐくむまち | ⑤人権の尊重と恒久平和の実現  | 12               | 市職員、市立学校教職員の人権教育の充実              | 1                          | 総務部教育委員会健康福祉部 | 人事課学校教育課こども課 | 継続             | -      | -      | ①すべての職員が人権施策の担い手として、自ら課題を発見し行動できる力を身につけるための研修を計画的に進める。<br>②全体研修や各校園所における主体的な研修の一層の充実を図ります。                                                               | ・ すべての職員が、市民に対する啓発を業務の内外において推進していく自覚と力をつける。<br>・ 教職員が、一人の人間としていじめや差別を許さない姿勢に立ち、子どもたちに向き合っていくことが重要であり、日々の実践を振り返りながら教育活動に生かしていきます。 | -          | -                 |  |
|                        |                 |                  | ⑥多文化共生社会の実現                      |                            |               |              |                |        |        |                                                                                                                                                          |                                                                                                                                  |            |                   |  |
| 1<br>豊かな人間             | ⑥多文化共生社会        | 13               | 姉妹都市交流事業                         | -                          | 政策調整部         | 企画調整課        | 継続             | -      | -      | ・ 米国ミシガン州クリントンタウンシップと姉妹都市交流使節団の相互派遣を行います。                                                                                                                | ・ 市主催で市民レベルでの異文化交流の進展を図ります。（毎年度目標交流人数20人）                                                                                        | -          | -                 |  |

| ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | ロードマップ                    |                   |             |        |                   |  |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------|-------------------|-------------|--------|-------------------|--|
| 平成27年度計画                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 平成27年度 実績評価(内部評価：平成28年4月) |                   |             |        |                   |  |
| 事業概要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 予算額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) | 事業実績の具体内容<br>目標の達成状況など                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 決算見込<br>額<br>(千円)         | 内一般財<br>源<br>(千円) | 進<br>捗<br>度 | 評<br>価 | 備 考<br>(内部評価の理由等) |  |
| ①文化ホール(小劇場)のホールを活用して「野洲文化芸術祭」を開催。<br>②市内施設を利用し、音楽のまちづくり事業を展開(市民活動支援センター)<br>③共催事業として文化振興のため、関フィル等の公演を継続して3回程度実施。<br>④市民参加型「アーティストバンク事業」など継続して文化事業を企画し、運営面を支援します。<br>⑤市広報紙、ホームページを活用するなどしてイベント情報の周知の場を提供していきながら、利用人数、稼働率の向上を目指します。                                                                                                                                                                | 740         | 740               | ①文化ホール(小劇場)やコミュニティセンターを活用して「野洲文化芸術祭」を開催した。<br>冠句巻き開き10/23、舞台発表10/31・11/1・11/3、作品展示10/30～11/3、秋の茶会11/1<br>②市内施設を利用し、音楽のまちづくり事業を展開(市民活動支援センターで12回開催)<br>③文化振興を図るため、共催事業として野洲市出身のソリストを加えた関西フィルのリラックスコンサートをはじめ、(公財)滋賀県文化振興事業団の協力を得て県高等学校軽音楽部会と県内各校軽音楽部参加によるコンテストを催し、また歌謡コンサートや吉本新喜劇等を開催した。<br>④市広報紙、ホームページを活用するなどしてホール事業をはじめとしてイベント情報を発信し、野洲文化ホール教室受講生、さざなみ音楽教室受講生の発表の場を設け、また野洲吹奏楽団といった、地域で活動されている方々の発表の場もを提供していきながら、利用人数、稼働率の向上を目指します。                                                                                                                                                                            | 740                       | 740               | 5           | 4      |                   |  |
| ①スポーツ推進計画の策定<br>②各スポーツ関係団体が連携協力ができる体制づくりに向けての取り組みに努めます。<br>③「さざなみ」「ほほえみ」両スポーツクラブへの支援を行い、健康づくりや生きがいづくりを推進していきます。                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 6,051       | 6,051             | ①平成28年3月にスポーツ推進計画を策定した。<br>②③各スポーツ関係団体とびわ湖若鮎駅伝(障がい者駅伝大会、12/5)やさざなみまつり(3/13)を開催し、健康づくりや生きがいづくり、障がい者スポーツの啓発を推進できた。また、「さざなみ」「ほほえみ」両スポーツクラブに補助金等の支援を行った。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 6,051                     | 6,051             | 5           | 4      |                   |  |
| ・既存の文化・スポーツ施設の修繕箇所について、市民活動における安心安全のために緊急度・優先度を精査した上で、計画的に改修・整備を実施します。<br>主に文化ホール(32年経過)、さざなみホール(23年経過)の舞台吊り物のワイヤーロープ取替修繕等を緊急に実施予定<br>市民グラウンド照明塔改修工事を実施予定                                                                                                                                                                                                                                        | 10,250      | 10,250            | 文化ホール(32年経過)、さざなみホール(23年経過)の舞台吊り物のワイヤーロープ取替修繕等を緊急に実施<br>市民グラウンド照明塔改修工事を実施                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 9,390                     | 9,390             | 5           | 4      |                   |  |
| ○市職員研修において、人権問題全般へ対処できるようテーマを年次的に設定し、連携研修(全体研修、集合研修、職場研修)による手法を継続することにより、職員全体の意識向上に努めていきます。<br>また、職員の意識把握のため、アンケート調査を実施し、今後の職員研修の改善に努めます。<br><br>○下記3つの研修を行うことで、教職員が差別の現実と向き合い人権に関する課題を解決できるよう努めます。<br>①教職員同和問題研修推進委員会を開催します。<br>・推進委員会指定研修<br>・統一テーマ研修<br>・独自テーマ研修<br>②校園所同和教育推進委員会を開催します。<br>・各中学校区での研修ならびに市内校園所情報交換会<br>・全員研修会(8月)<br>・県人権教育課と連携した研修<br>③教育研究所と連携した研修会を開催します。<br>・年間3回の人権教育講座 |             |                   | 市職員研修において、人権研修全般へ対処できるよう、「子どもの人権について ～児童虐待の現状～」をテーマに連携研修(全体研修、集合研修、職場研修)を実施し、職員全体の意識向上に努めた。<br>(全体研修)H28.1.12、2.9で2回実施 343名参加<br>(集合研修)全体研修終了後に実施。職場研修推進員対象 55名参加<br>(職場研修)上記で実施したテーマを元に各所属において職場研修推進員がリーダーとなり実施し、職員の資質向上を目指した。<br>○教職員同和問題研修推進委員会を計画的に開催しました。<br>・6月16日に推進委員会を開催し、各校園所で指定テーマ、学校独自のテーマで研修を実施、報告を学校教育課で集約しました。<br>○校園所同和教育推進委員会を開催しました。<br>・各中学校区での研修ならびに市内校園所情報交換会を計画的に実施し、人権教育について学びを深めることができました。<br>・全員研修会を8月18日にさざなみホールで実施しました。(講師：山陽学園大学 近藤卓さん「子どもの自尊感情をどう理解どう育むか」)<br>・県人権教育課の研修に参加し、教職員の人権感覚を高めました。<br>○教育研究所と連携して教職員を対象に年間3回の人権教育講座を開催中です。①6月19日②7月23日③12月24日に実施しました。(講師：北野小学校 吉井伊久雄校長) |                           |                   | 4           | 4      |                   |  |
| ・交流使節団の受け入れ<br>期間…7/11～7/22(11泊12日)<br>団員…20名以内で募集                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 1,400       | 1,400             | 交流使節団の受け入れ<br>期間…7/11～7/22(11泊12日)<br>団員…7名<br>・ホームステイを通じて、日本の日常生活を体験した。清盛・妓王4種類の和装体験やお箸作り体験等市民レベルの異文化交流を深めた。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 1,227                     | 1,227             | 5           | 3      |                   |  |



| 見 出 し           |                                     |                            | ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                 |                   |
|-----------------|-------------------------------------|----------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-------------------|
| 事業<br>通番        | 基 本 事 業                             | マニ<br>フェ<br>スト<br>政策<br>番号 | 平成28年度計画                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |             |                   | 平成29年度計画                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                 |                   |
|                 |                                     |                            | 事業概要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 予算額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) | 事業概要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 見込額<br>(千<br>円) | 内一般財<br>源<br>(千円) |
| ④生涯学習・生涯スポーツの推進 |                                     |                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                 |                   |
| 9               | 成果発表<br>の場の提<br>供拡大と<br>情報発信<br>の支援 | 10                         | ①文化ホール(小劇場)のホールを活用して「野洲文化芸術祭」を開催。<br>②市内施設を利用し、音楽のまちづくり事業を展開(市民活動支援センター)<br>③文化振興のため、地方創生加速化交付金事業として関西フィルによるリラックスコンサートを実施し、その他の共済事業等の公演も数本実施します。<br>④野洲文化ホール教室受講生、さざなみ音楽教室受講生の発表の場として文化事業を企画し、運営面を支援します。<br>⑤市広報紙、ホームページを活用するなどしてイベント情報の周知の場を提供していきながら、利用人数、稼働率の向上を目指します。                                                             | 2,036       | 240               | ①文化ホール(小劇場)のホールを活用して「野洲文化芸術祭」を開催。<br>②市内施設を利用し、音楽のまちづくり事業を展開(市民活動支援センター)<br>③文化振興のため、共催事業として関西フィル等の公演を継続し、その他の公演を数本実施します。<br>④野洲文化ホール教室受講生、さざなみ音楽教室受講生の発表の場として継続して文化事業を企画し、運営面を支援します。<br>⑤市広報紙、ホームページを活用するなどしてイベント情報の周知の場を提供していきながら、利用人数、稼働率の向上を目指します。                                                                                | 740             | 740               |
| 10              | 総合型地域スポーツクラブの支援と各種体育、スポーツ団体の連携強化    | 10                         | ①各スポーツ関係団体が連携協力ができる体制づくりに向けての取り組みに努めます。<br>②「さざなみ」「ほほえみ」両スポーツクラブへの支援を行い、健康づくりや生きがいづくりを推進していきます。                                                                                                                                                                                                                                       | 6,051       | 6,051             | ①各スポーツ関係団体が連携協力ができる体制づくりに向けての取り組みに努めます。<br>②「さざなみ」「ほほえみ」両スポーツクラブへの支援を行い、健康づくりや生きがいづくりを推進していきます。                                                                                                                                                                                                                                       | 6,051           | 6,051             |
| 11              | 文化・スポーツ施設の改修・整備                     | 10                         | ・既存の文化・スポーツ施設の修繕箇所について、市民活動における安心安全のために緊急度・優先度を精査した上で、助成金制度等を活用し、計画的に改修・整備を実施します。<br>・仮称野洲川北流側帯公園整備事業との情報共有化を図る。                                                                                                                                                                                                                      | -           | -                 | ・既存の文化・スポーツ施設の修繕箇所について、市民活動における安心安全のために緊急度・優先度を精査した上で、助成金制度等を活用し、計画的に改修・整備を実施します。<br>・仮称野洲川北流側帯公園整備事業との情報共有化を図る。                                                                                                                                                                                                                      | -               | -                 |
| ⑤人権の尊重と恒久平和の実現  |                                     |                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                 |                   |
| 12              | 市職員、市立学校教職員の人権教育の充実                 | 1                          | ○市職員研修において、人権問題全般へ対処できるようテーマを年次的に設定し、連携研修(全体研修、集合研修、職場研修)による手法を継続することにより、職員全体の意識向上に努めていきます。<br>○下記3つの研修を行うことで、教職員が差別の現実と向き合い人権に関する課題を解決できるよう努めます。<br>①教職員人権問題研修会を開催します。<br>・指定研修<br>・統一テーマ研修<br>・独自テーマ研修<br>②校園所人権教育推進委員会を開催します。<br>・各中学校区での研修ならびに市内校園所情報交換会<br>・全員研修会(8月)<br>・県人権教育課と連携した研修<br>③教育研究所と連携した研修会を開催します。<br>・年間3回の人権教育講座 |             |                   | ○市職員研修において、人権問題全般へ対処できるようテーマを年次的に設定し、連携研修(全体研修、集合研修、職場研修)による手法を継続することにより、職員全体の意識向上に努めていきます。<br>○下記3つの研修を行うことで、教職員が差別の現実と向き合い人権に関する課題を解決できるよう努めます。<br>①教職員人権問題研修会を開催します。<br>・指定研修<br>・統一テーマ研修<br>・独自テーマ研修<br>②校園所人権教育推進委員会を開催します。<br>・各中学校区での研修ならびに市内校園所情報交換会<br>・全員研修会(8月)<br>・県人権教育課と連携した研修<br>③教育研究所と連携した研修会を開催します。<br>・年間3回の人権教育講座 |                 |                   |
| ⑥多文化共生社会の実現     |                                     |                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                 |                   |
| 13              | 姉妹都市交流事業                            | -                          | ・交流使節団の派遣<br>平成5年提携(平成28年度23回目)<br>期間…7/1ー7/11(10泊11日)<br>団員…定員12名で募集                                                                                                                                                                                                                                                                 | 1,330       | 1,330             | ・交流使節団の受け入れ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                 |                   |

|                                                                                                                                                                                                                                                       |             |                   | ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度計画                                                                                                                                                                                                                                              |             |                   | 備 考<br>(今後の課題、事業進捗の備考等)                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 事業概要                                                                                                                                                                                                                                                  | 見込額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) |                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|                                                                                                                                                                                                                                                       |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| ①文化ホール(小劇場)のホールを活用して「野洲文化芸術祭」を開催。<br>②市内施設を利用し、音楽のまちづくり事業を展開(市民活動支援センター)<br>③文化振興のため、共催事業として関西フィル等の公演を継続し、その他の公演を数本実施します。<br>④野洲文化ホール教室受講生、さざなみ音楽教室受講生発表の場として継続して文化事業を企画し、運営面を支援します。<br>⑤市広報紙、ホームページを活用するなどしてイベント情報の周知の場を提供していきながら、利用人数、稼働率の向上を目指します。 | 740         | 740               | ・市民活動支援センター等が持つ活動団体情報を共有し、施設未利用の市民へも利用可能施設に関する情報を案内していく。直営後の旧文芸スポーツ事業団の企画継承や、市が主体的に関わる事業の開発に努める。                                                                                                                                                                                                  |
| ①各スポーツ関係団体が連携協力ができる体制づくりに向けての取り組みに努めます。<br>②「さざなみ」「ほほえみ」両スポーツクラブへの支援を行い、健康づくりや生きがいづくりを推進していきます。                                                                                                                                                       | 6,051       | 6,051             | ○軽スポーツをやってる人、やりたいと思っている人の支援<br>○市民の健康づくりへの意識づけが必要<br>○両クラブへの支援内容の精査が必要。<br>(H27予算は団体補助金)<br>さざなみ 2,282千円<br>ほほえみ 3,769千円<br>○スポーツ基本法の制定を受けた野洲市スポーツ振興計画の見直しと、体育協会を中心にした各スポーツ団体等の位置づけを組織機構の中で明確化する必要があります。                                                                                          |
| ・既存の文化・スポーツ施設の修繕箇所について、市民活動における安心安全のために緊急度・優先度を精査した上で、助成金制度等を活用し、計画的に改修・整備を実施します。<br>・仮称野洲川北流側帯公園整備事業との情報共有化を図る。                                                                                                                                      | -           | -                 | ○総合体育館等は、国体(平成36年)開催に向けて、県補助金totoスポーツ振興機構の助成金を取り入れながら、全体的な施設改修を実施する。平成30年度に実施設計を行い、31年の補助要綱に従って、大規模改修を行うこと。<br>○文化ホール・温水プール吊天井の安全点検・改修を早期に実施する必要がある。<br>○当事業については、環境保全団体からの要望もあり、状況も変わってきたことから、4月中旬以降事業を進める上において、計画を再検討するなど慎重な対応することとします。                                                         |
|                                                                                                                                                                                                                                                       |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| ○下記3つの研修を行うことで、教職員が差別の現実と向き合い人権に関する課題を解決できるよう努めます。<br>①教職員人権問題研修会を開催します。<br>・指定研修<br>・統一テーマ研修<br>・独自テーマ研修<br>②校園所人権教育推進委員会を開催します。<br>・各中学校区での研修ならびに市内校園所情報交換会<br>・全員研修会(8月)<br>・県人権教育課と連携した研修<br>③教育研究所と連携した研修会を開催します。<br>・年間3回の人権教育講座                |             |                   | ・職場研修推進員(主に指導職の職員を選任)を対象にした研修を続けることにより、職員への浸透を目指し、職場OJTの実践による人材育成を目指します。<br>・同和問題から発生した研修手法であるが、他の分野にも広めます。<br>・さらに効果的な研修にするために、各校園所での研修内容報告を集約、検証し、研修内容の見直しを図ります。<br>・全員研修会の参加者は、各校園所の協力もあり多くの参加者で自尊感情について学ぶことができた。<br>・全員研修会で「自尊感情」の基礎部分を学ぶことができた。今後は学んだことを野洲市の子どもの自尊感情を高めていく取組につなげていかなければならない。 |
|                                                                                                                                                                                                                                                       |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| ・交流使節団の派遣                                                                                                                                                                                                                                             |             |                   | ・平成25年度・・・7/6～7/17使節団受入(13名)<br>・平成26年度・・・7/11～7/21使節団派遣(12名)<br>・平成27年度・・・7/11～7/22使節団受入(7名)                                                                                                                                                                                                     |



| 見 出 し            |           |      |                          |            | ロードマップ |            |        |        |        |                                                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                                         |           |           |  |
|------------------|-----------|------|--------------------------|------------|--------|------------|--------|--------|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-----------|--|
| 基本目標             | 施策        | 事業通番 | 基本事業                     | マニフェスト政策番号 | 担当部    | 所属名        | 新規継続拡充 | 計画期間   |        | 事業全体の概要                                                                                                                                                                          | 事業全体の達成目標                                                                                                                                                               | 総事業費見込み   |           |  |
|                  |           |      |                          |            |        |            |        | 始期     | 終期     |                                                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                                         | 総額（千円）    | 内一般財源（千円） |  |
| 2 人とひとが支え合う安心なまち |           |      |                          |            |        |            |        |        |        |                                                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                                         |           |           |  |
| ①健康づくりの推進        |           |      |                          |            |        |            |        |        |        |                                                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                                         |           |           |  |
| 2 人とひとが支え合う安心なまち | ①健康づくりの推進 | 14   | 地域医療の推進                  | 2728       | 健康福祉部  | 健康推進課      | 継続     | -      | -      | ・休日・夜間の急患に対応しつつ、2次医療の崩壊を阻止し、併せて入院から在宅療養に至るまでの切れ目のない一貫した医療が提供できるよう、地区医師会や在宅看護介護関係機関や関係者に理解と協力を求め、効果的な地域医療のあり方について検討を進めます。                                                         | ・地域医療あり方検討会（21年度創設）で地域の医療を含む在宅ケア（ライフサイクル応じたケア）の関係者が情報を共有し、初期救急や周産期や在宅療養支援等の課題解決に向けた検討と取り組みに努めます。<br>なお、初期救急は湖南広域休日急病診療所あり方協議会で別途検討を進めます。この進捗を見ながら市あり方検討会の救急部会で必要時検討します。 | —         | —         |  |
|                  |           |      |                          |            |        |            |        |        |        |                                                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                                         |           |           |  |
| 2 人とひとが支え合う安心なまち | ①健康づくりの推進 | 15   | 新病院整備                    | 28         | 政策調整部  | 地域戦略室      | 継続     | 平成26年度 | 平成32年度 | ・本市の地域医療サービスの維持・継続のために、中核的医療拠点を整備する。<br>○新病院整備事業<br>・基本計画策定<br>・基本設計<br>・実施設計<br>・病院建設<br>・新病院開院<br>○市立病院の開設<br>・病院開設許可申請事前協議（県）<br>・病院開設許可申請<br>・病院開設に伴う諸手続き（会計開設、スタッフ確保、病床確保等） | ○新病院整備事業<br>・基本計画策定<br>・基本設計<br>・実施設計<br>・病院建設<br>・新病院開院<br>○市立病院の開設<br>・病院開設許可申請事前協議（県）<br>・病院開設許可申請<br>・病院開設に伴う諸手続き（会計開設、スタッフ確保、病床確保等）                                | 8,593,000 | 7,588,000 |  |
|                  |           |      |                          |            |        |            |        |        |        |                                                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                                         |           |           |  |
| ②高齢者福祉の充実        |           |      |                          |            |        |            |        |        |        |                                                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                                         |           |           |  |
| 2 人とひとが支え合う安心なまち | ②高齢者福祉の充実 | 16   | 地域包括支援センターの充実・認知症相談機能の充実 | 29         | 健康福祉部  | 地域包括支援センター | 継続     | -      | -      | ・地域包括支援センターにおける介護予防事業、認知症等の相談・サービスコーディネート機能の強化を図ります。                                                                                                                             | ・日常生活圏域（3圏域）の特性や課題をふまえ、3職種のチームケアを強化する体制をつくりまします。<br>・要支援要介護状態の軽減もしくは安定保持を図るため、高齢者1人ひとりの状態にあった介護予防ケアマネジメントを行います。<br>・認知症対策の充実を図ります                                       | —         | —         |  |
|                  |           |      |                          |            |        |            |        |        |        |                                                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                                         |           |           |  |
| 2 人とひとが支え合う安心なまち | ②高齢者福祉の充実 | 17   | 「認知症サポーター」制度の普及促進        | 29         | 健康福祉部  | 地域包括支援センター | 継続     | -      | -      | ・認知症の高齢者とその介護者の現状を社会全体が知り理解することで、地域社会における見守り支援を強化する必要があります。社会啓発のみならず、学校における教育現場で実施するほか、職場における若年性認知症の理解のために、事業者に対して「認知症サポーター」の普及を図ります。                                            | ・教育現場や職場等、広い年代層の人たちに「認知症サポーター養成講座」を実施し普及啓発を図ります。                                                                                                                        | —         | —         |  |
|                  |           |      |                          |            |        |            |        |        |        |                                                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                                         |           |           |  |

| ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |             |                   | ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                   |                   |             |        |                                                |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|-------------------|-------------|--------|------------------------------------------------|
| 平成27年度計画                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |             |                   | 平成27年度 実績評価(内部評価：平成28年4月)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                   |                   |             |        |                                                |
| 事業概要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 予算額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) | 事業実績の具体内容<br>目標の達成状況など                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 決算見込<br>額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) | 進<br>捗<br>度 | 評<br>価 | 備 考<br>(内部評価の理由等)                              |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                   |                   |             |        |                                                |
| <p>○地域医療あり方検討会の全体会は年1回開催、各部会は随時開催します。</p> <p>①在宅ケア部会：在宅医療・介護連携の推進と認知症対策について検討します。</p> <p>②訪問看護部会：26年度から24時間訪問看護・介護検討会として開催し、事例検討による多職種多機能連携を推進します。</p> <p>③母子保健部会：周産期支援の充実に向けた検討を継続します。(事例検討)</p> <p>④生活習慣病部会：大腸がん検診医療機関委託事業の進行管理や糖尿病重症化予防対策の推進について検討します。</p> <p>なお、当検討会は市内に後方支援病院(現野洲病院)の存在を前提に進めているため、今後の(仮称)野洲市立病院整備の進捗と連携しながら検討を進めます。当会の検討案件に、後方支援病院のあり方を追加するよう検討します。</p> | 2,920       | 2,920             | <p>地域医療あり方検討会の全体会は4/9は各部会の活動内容の共有し、特に認知症対策や地域ケアシステム構築が急務であり在宅ケア部会で推進することで合意しました。2/1は「在宅後方支援病院機能を担う野洲市民病院計画について」市長より説明があり、各委員から多方面の意見交換でき、今後も情報共有を進めることになりました。</p> <p>①在宅ケア部会：7/2・11/5・1/21「認知症ケアパス」の内容、形式について検討し、作成できました。</p> <p>②24時間訪問看護・介護検討会：6/30・9/17・1/15 事例検討を中心に、医療処置に関するミニ学習会等を通じて看護・介護の連携を深められました。</p> <p>③母子保健部会：8/10・10/19・1/25 妊産婦包括支援事業の検討及び乳幼児虐待の実態と課題を共有し連携体制のあり方等協議しました。</p> <p>④生活習慣病部会：10/25・2/24 大腸がん検診・糖尿病重症化予防対策事業・データヘルズ計画・肺がん検診・COPD検診等に係る進捗と課題について検討しました。</p> | 2,550             | 2,550             | 4           | 4      |                                                |
| <p>・病院基本計画に基づき、施設整備のための基本設計に取り組む。</p> <p>・新病院開設に向け、医療情報システム等整備基本計画を策定する。</p> <p>・新病院の開設許可申請。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                              | 7,603       | 7,603             | <p>・新病院の基本設計、経営・運営、組織、医療情報システム構築の予算が市議会の2度の否決(H27.5、H27.11)で成立せず未実施。</p> <p>・基本計画の精査業務、野洲病院支援継続可能性調査を実施し、現計画の精度向上及び野洲病院の課題や資源の把握した。</p> <p>・野洲HPへの支援継続可能性を検証評価する第三者委員会において、過去から財政支援等の成果と今後の支援の妥当性について提言を受けた。</p> <p>【委員会提言】財政支援を継続することは妥当であるとは評価し難い。</p> <p>・H27.12から自治連合会、医師会等の市民活動により、再度基本設計等の予算案を上程し本年3月にH28年度予算として成立した。</p>                                                                                                                                                        | 7,397             | 7,397             | 2           | 4      | 年度内の事業予算が確保できず基本設計等の業務に未着手であるが、H28年度予算として確保した。 |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                   |                   |             |        |                                                |
| <p>・保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員がひとつのチームとなって、担当中学校圏域の個別事例への支援、地域包括ケア会議の運営等を行います。</p> <p>・百歳体操グループの設立、活動継続を支援します。</p> <p>・介護予防事業を見直し、効果的な事業の実施について検討します。</p> <p>・認知症対策として相談事業等を継続するとともに、地域の高齢者に対して認知症に関する正しい知識の普及に努めます。</p> <p>・地域医療あり方検討会在宅ケア部会、24時間訪問看護・介護検討会での在宅医療・看護・介護の連携をさらに進めます。</p>                                                                                             | 703         | 212               | <p>・総合相談は延べ2,598件あり(平成26年度1,000件)、虐待等困難事例の家庭訪問やケース会議等を実施しました。</p> <p>・3つの日常生活圏域の地域包括ケア会議を開催し、認知症等個別事例および地域の課題について検討しました。</p> <p>・いきいき百歳体操は28団体(600人)が活動しています。(平成26年度23団体509人)</p> <p>・もの忘れ相談は20名の相談があり、早期の相談が増えています。</p> <p>・地域医療あり方検討会在宅ケア部会で認知症の人の状態に応じたサービスの流れを示した「認知症ケアパス」を作成しました。</p>                                                                                                                                                                                             | 715               | 216               | 4           | 5      |                                                |
| <p>・教育現場、企業等への認知症サポーター養成講座を継続して実施します。</p> <p>・認知症サポーター養成講座修了者に対してより上級な内容の講座の開催を検討します。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 68          | 29                | <p>認知症サポーター養成講座は年間15回開催し、小中学校は2校170人が、職域では3カ所、90人が受講しました。</p> <p>認知症サポーター養成講座の講師役である、認知症キャラバン・メイトの活動について検討し、市民に存在を周知するためのシールを作成しました。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 106               | 45                | 4           | 4      |                                                |

| 見出し       |                          |            | ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |         |           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |           |           |
|-----------|--------------------------|------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|-----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-----------|
| 事業通番      | 基本事業                     | マニフェスト政策番号 | 平成28年度計画                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |         |           | 平成29年度計画                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |           |           |
|           |                          |            | 事業概要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 予算額(千円) | 内一般財源(千円) | 事業概要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 見込額(千円)   | 内一般財源(千円) |
|           | 2 人とひとが支え合う安心なまち         |            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |         |           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |           |           |
|           | ①健康づくりの推進                |            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |         |           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |           |           |
| 14        | 地域医療の推進                  | 27<br>28   | ○地域医療あり方検討会の全体会は年1回開催、各部会は随時開催します。<br>①在宅ケア部会：在宅医療・介護連携の推進と認知症対策について検討します。また在宅ケアを担う後方支援病院のあり方について地域包括ケアシステムを見据えて検討します。<br>②24時間訪問看護・介護検討会は在宅療養者等の事例検討による多職種多機能連携を推進します。<br>③母子保健部会：周産期支援の充実に向けた検討を継続し、出産・育児等切れ目のない支援により虐待予防に努めます。（事例検討）<br>④生活習慣病部会：がん検診医療機関委託事業の進行管理や糖尿病重症化予防対策の推進、データヘルス計画の推進等による事業の評価・検討を行います。<br><br>当検討会は市内に後方支援病院（現野洲病院）の存在を前提にすすめているため、今後の（仮称）野洲市民病院整備の進捗と連携しながら検討を進めます。全体会と在宅ケア部会で情報共有し、検討します。 | 2,773   | 2,773     | ○地域医療あり方検討会の全体会は年1回開催、各部会は随時開催します。<br>①在宅ケア部会：在宅医療・介護連携の推進と認知症対策について検討します。また在宅ケアを担う後方支援病院のあり方について地域包括ケアシステムを見据えて検討します。<br>②24時間訪問看護・介護検討会は在宅療養者等の事例検討による多職種多機能連携を推進します。<br>③母子保健部会：周産期支援の充実に向けた検討を継続し、出産・育児等切れ目のない支援により虐待予防に努めます。（事例検討）<br>④生活習慣病部会：がん検診医療機関委託事業の進行管理や糖尿病重症化予防対策の推進、データヘルス計画の推進等による事業の評価・検討を行います。<br><br>当検討会は市内に後方支援病院（現野洲病院）の存在を前提にすすめているため、今後の（仮称）野洲市民病院整備の進捗と連携しながら検討を進めます。全体会と在宅ケア部会で情報共有し、検討します。 |           |           |
| 15        | 新病院整備                    | 28         | ・新病院の基本設計及び病院運営の基本となる経営・運営、組織等の構築に着手する。<br>・前項の検討方法、仕組みを関係者（市、野洲病院、コンサル）において早期に構築し機能させる。<br>・基本設計では、効率的な病院運営を実践できる機能的な施設を目指す。<br>・基本設計と新病院の経営・運営に関する制度設計業務は連携して業務を進める。<br>・基本設計検討において、効率的な工事発注方式（DB、ECI、従来方式）を決定する。<br>・野洲病院の廃院についての協議に着手する。<br>・H29年度からの病院企業会計の開設準備業務。<br>・専門家、有識者の意見や評価を業務検討に取り入れる仕組みを構築する。<br>・病院事業会計の起債事前協議                                                                                        | 81,852  | 81,852    | ・病院事業会計の開設。<br>・新病院の実施設計及び病院運営の根幹となる経営・運営、組織等の構築検討。<br>・実施設計と新病院の経営・運営に関する制度設計業務は連携して業務を行う。<br>・基本設計で決定した工事発注方式（DB、ECI、従来方式）に沿った契約手続（DB、ECIは700-ザル審査と仮契約）きを行う。<br>・野洲病院の廃院についての方針、内容、手続き等を機関決定する。<br>・実施設計図面等を基に新病院開設事前協議（開設許可は平成30年8月予定）を開始<br>・病院事業会計の起債申請手続き                                                                                                                                                        | 1,022,600 | 78,600    |
| ②高齢者福祉の充実 |                          |            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |         |           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |           |           |
| 16        | 地域包括支援センターの充実・認知症相談機能の充実 | 29         | ・総合相談、高齢者虐待防止等、個別支援の充実を図るとともに、高齢福祉課と連携し、新しい総合事業の実施に向けて、介護予防事業の見直し、新しい事業の実施体制の整備に努めます。<br>・認知症施策の充実を図ります。<br>（早期発見早期対応のための認知症初期集中支援事業、認知症の方や家族の居場所、相談機会となる認知症カフェの開催、認知症ケアパスの配布等）<br>・市民の身近な場所に相談窓口（ランチ）を設けることを検討します                                                                                                                                                                                                     | 1,208   | 507       | ・総合相談、高齢者虐待防止等、個別支援の充実を図るとともに、新しい介護予防事業の実施体制の整備に努めます。<br>・認知症初期集中支援事業等、認知症施策の充実を図ります。<br>・高齢福祉課とともに、生活支援体制整備事業を推進します                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |           |           |
| 17        | 「認知症サポーター」制度の普及促進        | 29         | ・教育現場、企業等への認知症サポーター養成講座を継続して実施します。<br>・認知症サポーターが地域で認知症高齢者等の支援を行えるようにします。<br>・認知症キャラバン・メイト養成講座受講者のフォローアップ研修を行います。                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 131     | 55        | ・教育現場、企業等への認知症サポーター養成講座を継続して実施します。<br>・認知症サポーターが地域で認知症高齢者等の支援を行えるようにします。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |           |           |

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |             |                   | ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度計画                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |             |                   | 備 考<br>(今後の課題、事業進捗の備考等)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 事業概要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 見込額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| <p>○地域医療あり方検討会の全体会は年1回開催、各部会は随時開催します。</p> <p>①在宅ケア部会：在宅医療・介護連携の推進と認知症対策について検討します。また在宅ケアを担う後方支援病院のあり方について地域包括ケアシステムを見据えて検討します。</p> <p>②24時間訪問看護・介護検討会は在宅療養者等の事例検討による多職種多機能連携を推進します。</p> <p>③母子保健部会：周産期支援の充実に向けた検討を継続し、出産・育児等切れ目のない支援により虐待予防に努めます。（事例検討）</p> <p>④生活習慣病部会：がん検診医療機関委託事業の進行管理や糖尿病重症化予防対策の推進、テーターヘルス計画の推進等による事業の評価・検討を行います。</p> <p>当検討会は市内に後方支援病院（現野洲病院）の存在を前提にすすめているため、今後の（仮称）野洲市民病院整備の進捗と連携しながら検討を進めます。全体会と在宅ケア部会で情報共有し、検討します。</p> |             |                   | <p>○超高齢社会が進展し、2025年には団塊の世代が、すべて75歳以上となる。地域包括ケアの構築が急務である。</p> <p>・在宅医療・介護のサービスが包括的継続的に提供できる体制整備が課題である。</p> <p>○核家族・育児未経験・相談相手が近くにいない状況で出産育児に直面し、不安を抱えるケースが増加している。</p> <p>妊娠から子育ての総合相談の充実や産後ケアの支援が求められている。</p> <p>○（仮称）野洲市民病院整備の進捗と連携しながら、後方支援病院（野洲病院）の存在を前提に各部会の活動も検討し進めていく。</p>                                                         |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施設計業務を完了し建築確認手続きを経て建設工事（本契約 H32年8月）に着手。</li> <li>・工事は、H32年7月末完了予定（開院はH32.10予定）</li> <li>・新病院の経営・運営に関する制度設計を完了し、各部門別のマニュアル等を作成。</li> <li>・施設基準取得手続きを開始。</li> <li>・医療機器の選定、仕様書作成。</li> <li>・新病院開設許可申請（開設許可は平成30年8月予定）</li> <li>・新病院の財務、人事、施設、運営等に係る条例整備</li> <li>・病院事業会計の起債申請手続き</li> </ul>                                                                                                             | 2,158,300   | 50,700            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・新病院の健全運営に必要な機能（入院、外来、地域包括、病院連携等）の構築。</li> <li>・新病院の人事、事業管理者、事務長の検討。</li> <li>・医師確保や処遇についての検討。</li> <li>・新病院の効率的な開設手法の検討。</li> <li>・病院設計、運営システム構築のため、有識者・専門家の検証評価制度の拡充。</li> <li>・効率的かつ安価に早く新病院建設が可能な工事の契約方法を検討。</li> <li>・新病院の整備状況を市民に周知。</li> </ul>                                            |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合相談、権利擁護事業等、個別支援の充実を図るとともに、認知症施策、総合事業、在宅医療・介護連携推進事業等を進めます。</li> <li>・多機関と連携し、生活支援体制整備事業を推進します。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                             |             |                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい介護予防・日常生活支援総合事業の実施に向けてサービスの見直し、充実が必要。</li> <li>・百歳体操など、介護予防に役立つ活動を地域で市民が主体的に実施し、拡大していくことが必要。</li> <li>・認知症高齢者の支援に関して、市民、保健・福祉・医療・介護等関係機関との連携が必要。</li> <li>・第6期介護保険事業計画に基づき介護老人福祉施設について、平成29年度中に50床の整備を行う。</li> <li>・認知症対応型通所介護、介護予防認知症対応型通所介護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護について、平成29年度中に整備を行う。</li> </ul> |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育現場、企業等への認知症サポーター養成講座を継続して実施します。</li> <li>・認知症サポーターが地域で認知症高齢者等の支援を行えるようにします。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |             |                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症の理解を幅広い年齢層へ拡大することが必要</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                              |

| 見 出 し      |                |            |      |                                    | ロードマップ |       |                              |      |        |         |                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                                                                                              |               |        |
|------------|----------------|------------|------|------------------------------------|--------|-------|------------------------------|------|--------|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|--------|
| 基本目標       | 施策             | 事業通番       | 基本事業 | マニフェスト政策番号                         | 担当部    | 所属名   | 新規継続拡充                       | 計画期間 |        | 事業全体の概要 | 事業全体の達成目標                                                                                                                                                 | 総事業費見込み                                                                                                                                                                                                                                      |               |        |
|            |                |            |      |                                    |        |       |                              | 始期   | 終期     |         |                                                                                                                                                           | 総額<br>(千円)                                                                                                                                                                                                                                   | 内一般財源<br>(千円) |        |
| ③障がい者福祉の充実 |                |            |      |                                    |        |       |                              |      |        |         |                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                                                                                              |               |        |
| 2          | 人とひとが支え合う安心なまち | ③障がい者福祉の充実 | 18   | 重度障がい者の日中活動の場の確保                   | 7      | 健康福祉部 | 障がい者自立支援課                    | 継続   | 平成21年度 | 平成31年度  | ・特に支援が必要な重度の障がい者の特別支援学校等卒業後の進路先等、日中活動の場の確保に向けた拠点施設の整備を湖南圏域で進めるとともに、必要な支援の拡充を図ります。                                                                         | ・特に支援が必要とされる重度心身障がい者や強度行動障がい者等の日中活動の場の確保に向けた施策を講じることにより、特別支援学校等の卒業生や在宅の重度の障害者が必要に応じ、適切な支援が受けられる状態を確保します。                                                                                                                                     | —             | —      |
| 2          | 人とひとが支え合う安心なまち | ③障がい者福祉の充実 | 19   | グループホーム、多機能な障がい者地域生活支援拠点の整備・支援     | 7      | 健康福祉部 | 障がい者自立支援課                    | 継続   | 平成22年度 | —       | ・「暮らす」、「創る」、「働く・集う」、「暮らしを支える」といった多様な機能を持った施設として、障がいのある人の多様な活動や、相談、情報提供等のサービスの拠点となる市内での施設整備に関し、調査・研究を行い、市・事業所・利用者等がそれぞれの役割分担・連携しながら支援を進めます。                | ・障がい者にとって将来における居住の場としてグループホームが有効なことから、グループホームが必要数整備されるよう支援します。又、将来のグループホームの利用に備え、学齢期後半からの生活訓練を通して多くの障がい児等が円滑にグループホームを利用できる力を身につけられるよう取り組みます。<br>又、グループホームのような居住の場に限らず、障がいの種別・年齢を問わず、本人の選択による必要な支援が各ライフステージで継続して受けられるよう、障がい福祉サービスの提供体制を確保します。 | 19,008        | 18,252 |
| 2          | 人とひとが支え合う安心なまち | ③障がい者福祉の充実 | 20   | 発達支援センターにおける就労支援と障がい者窓口相談の充実       | 26     | 健康福祉部 | 発達支援センター                     | 継続   | 平成20年度 | —       | ・心身の発達に支援を必要とする人やその家族、支援者などを対象に、相談者の生活の向上・福祉の増進を目指す相談支援業務を行います。                                                                                           | ・相談者のニーズや障がい特性等を十分に考慮し、関係する部署（障がい者自立支援課・健康推進課・商工観光課・市民生活相談課など）や関係機関（働き・暮らし応援センター「りらく」など）との連絡調整を密にし、社会参加（就労を含む）を実現できるように相談・支援を行います。                                                                                                           | 8,477         | 8,477  |
| 2          | 人とひとが支え合う安心なまち | ③障がい者福祉の充実 | 21   | 障がい者の相談支援体制の再構築（市内事業所の整備及び3障がい一元化） | 7      | 健康福祉部 | 地域生活支援室<br>発達支援センター<br>健康推進課 | 継続   | 平成24年度 | —       | ・障がい者やその家族が地域で安心して暮らすためには、継続的かつ専門的な相談支援体制を確保する必要があります。このため、地域の実情（資源の少なさ）や法改正（3障がいの一元化と相談支援機能の拡充）に対応しながら、当事者家族等が利用しやすい障がい者相談機関の設置に向け、支援機能やその体制を計画的に再構築します。 | ①H24. 10月 障がい者虐待防止センターの設置<br>②H24～H26 特定相談支援事業者等社会資源の確保に向けた対応（特定相談支援）経過措置の終了<br>⇒H27～H29 関係課による相談支援のあり方の検討・決定<br>⇒検討結果に応じた課題解決及び調整<br>③H30以降、3障がい一元化による相談支援体制の整備（一般的な相談支援）                                                                   | 2,266         | 806    |



| ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | ロードマップ                    |                   |             |        |                                                                                            |  |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------|-------------------|-------------|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 平成27年度計画                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 平成27年度 実績評価(内部評価：平成28年4月) |                   |             |        |                                                                                            |  |
| 事業概要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 予算額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) | 事業実績の具体内容<br>目標の達成状況など                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 決算見込<br>額<br>(千円)         | 内一般財<br>源<br>(千円) | 進<br>捗<br>度 | 評<br>価 | 備 考<br>(内部評価の理由等)                                                                          |  |
| <p>○重症心身障がい者を対象とした新たな通所施設の整備については、現在、草津市において整備候補地の選定作業を進めており、7月頃に草津市の庁内調整を図る予定である。</p> <p>○重症心身障がい者通所施設（たいよう）運営補助<br/>1,900千円</p> <p>○重症心身障がい者特別支援事業<br/>3,327千円</p> <p>○強度行動障がい者加算制度<br/>4,740千円</p>                                                                                                                                                                                                                  | 9,967       | 9,746             | <p>○重症心身障がい者を対象とした新たな通所施設の整備については、現在、土地提供は草津市に決定し議会報告を行ったところである。また、意向調査を目的に平成28年3月に法人・団体・個人にアンケートを実施した。（アンケート発送件数17件）</p> <p>また、設置事業者の選定についてはプロポーザル方式による選定方式とすることを4市で協議済みですとめているところである。</p> <p>○重症心身障がい者通所施設（たいよう）運営 補助<br/>1,900千円</p> <p>○重症心身障がい者特別支援事業<br/>1,935千円（2月末）</p> <p>○強度行動障がい者加算制度<br/>4,717千円（2月末）</p>                                                                                                                                                                                                                                    | 9,157                     | 8,991             | 4           | 4      |                                                                                            |  |
| <p>○グループホーム等整備事業補助金交付要綱について、当初、平成26年度末で失効することとしていたが、グループホーム等の整備が進まない状況に鑑み、平成25年度の改正で失効規定を削除し、平成27年度以後も当該補助制度を継続する（予算措置については、整備が具体的な段階になってから行うものとする。）。なお、27年度に市内に1施設整備の予定（28年度当初開設予定）があるが、現在のところ整備補助の申し出はない。</p> <p>○宿泊訓練事業については、引き続き男女1グループずつの事業実施補助を行う。</p>                                                                                                                                                           | 384         | 96                | <p>○グループホーム等整備事業補助金交付要綱について、平成27年度以後も当該補助制度を継続するが、平成27年度は整備補助の申し出はなかった。</p> <p>○宿泊訓練事業については、男女1グループずつ（知的障がい者）の事業実施補助を行った。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 306                       | 77                | 5           | 4      |                                                                                            |  |
| <p>○発達支援コーディネーター（教育職）の配置により学齢期の相談支援体制強化を図り、成人期（就労等）を視野に入れた相談支援を行います。主に教育に関する専門性を活かした相談支援を、心理職と協働・役割分担しながら行います。</p> <p>・本人・保護者（学齢期）への相談支援</p> <p>・学校訪問による状況把握・情報収集</p> <p>・学校（特別支援教育コーディネーター・学級担任）への支援</p> <p>○引き続き、就労支援機関等の関係部署、機関と連携しながら、相談支援を実施します。</p>                                                                                                                                                              | 1,270       | 1,159             | <p>○センター設置8年目で初めて教育職（発達支援コーディネーター（嘱託職員））が配置され、教育職と心理職が協働・役割分担しながら、面談や学校訪問等による相談支援を実施し、学齢期の相談支援体制強化を図りました。</p> <p>○成人期の相談者に対しては、就労支援機関等の関係部署、機関と連携しながら、社会参加（就労を含む）を実現できるよう相談支援を実施しました。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 944                       | 833               | 4           | 4      |                                                                                            |  |
| <p>①市障がい者虐待防止センターの機能を充実するため、関係機関等に障がい者虐待防止マニュアルを周知する。</p> <p>事例検証等を行い、障がい者虐待の再発防止、予防に向け、関係機関等との連携を強化する。</p> <p>障がい者虐待防止の理解について市民を対象とした啓発を行う。</p> <p>②指定障害福祉サービス利用者全てに、ケアプラン作成について調整を図り、計画相談支援を促進させる。</p> <p>広域委託である知的障がい者相談支援事業及び身体障がい者相談支援事業を市単独事業として市社会福祉協議会に委託し実施することで、市内での障がい者の相談支援の充実を図る。</p> <p>計画相談支援の進捗及び市社会福祉協議会に委託する相談支援事業の課題等の整理を行う。</p> <p>③新発達支援センター計画の進捗状況との調整を図りながら、関係課による3障がい一元化を含めた相談支援のあり方を検討する。</p> | 15,252      | 14,657            | <p>①市障がい者虐待防止センターの機能を充実するため、関係機関等に障がい者虐待防止マニュアルを配布して周知した。また、事例検証等を行い、障がい者虐待の再発防止、予防に向け、関係機関等との連携を強化した。また、障がい者虐待防止の理解について市民を対象とした講演会（8月8日）・啓発活動（12月・2月）を行った。（792千円）</p> <p>②知的障がい者及び身体障がい者相談支援事業を市単独事業として平成27年4月1日から市社会福祉協議会に委託し実施することで、市内での障がい者の相談支援の充実を図った。17,486千円（知的障がい者広域相談支援事業委託については平成28年3月31日に終了した。4,599千円）</p> <p>※計画相談支援の実績は、2月末現在で障害者総合支援法分対象者406人のうち計画作成済みが395人(97.3%)に至ったが、このうちセルフプラン（精神障がい者）は84件残っている。また、児童福祉法分対象者143人分のうち計画作成済みは143人（100%）、このうちセルフプランは68人で平成28年4月に発達支援センターで作成する。</p> <p>③3障がい一元化の相談支援体制のあり方については、関係機関との検討を行うまでに至らなかった。</p> | 22,877                    | 22,311            | 4           | 4      | <p>③3障がいの一元化を進めるためには、特定相談支援事業所の確保が必要であり、これらの課題について優先的に取り組んだため、3障がいの一元化の検討を行うまでに至らなかった。</p> |  |



| 見 出 し      |                                    |            | ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |             |                   |                                                                                                                                                                    |                 |                   |
|------------|------------------------------------|------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-------------------|
| 事業通番       | 基 本 事 業                            | マニフェスト政策番号 | 平成28年度計画                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |             |                   | 平成29年度計画                                                                                                                                                           |                 |                   |
|            |                                    |            | 事業概要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 予算額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) | 事業概要                                                                                                                                                               | 見込額<br>(千<br>円) | 内一般財<br>源<br>(千円) |
| ③障がい者福祉の充実 |                                    |            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |             |                   |                                                                                                                                                                    |                 |                   |
| 18         | 重度障がい者の日中活動の場の確保                   | 7          | ○重症心身障がい者を対象とした新たな湖南圏域通所施設の整備については、草津市の土地提供により進めているところである。<br>平成28年3月に法人・個人にアンケート（意向・利用状況）を実施した内容を参考に、施設整備・運営等について協議の上、8月に新施設運営事業者の選定を行う予定。運営事業者により、3月までに基本設計を完了予定。<br>基本設計負担金額1,329千円（費用負担は4市人口割と均等割によるもの）<br>○重症心身障がい者通所施設（たいよう）運営負担金 1,373千円<br>○重症心身障がい者特別支援事業 2,416千円<br>○強度行動障がい者加算制度（県制度と比較して判断） 6,425千円                           | 11,543      | 11,338            | ○重症心身障がい者を対象とした新たな湖南圏域通所施設の整備については、平成29年12月までに実施設計を完了予定。<br>○重症心身障がい者通所施設（たいよう）運営負担金 1,373千円<br>○重症心身障がい者特別支援事業 2,416千円<br>○強度行動障がい者加算制度 6,425千円                   | 10,214          | 10,009            |
| 19         | グループホーム、多機能な障がい者地域生活支援拠点の整備・支援     | 7          | ○グループホーム等整備事業補助金については、民間事業者の整備意向により予算措置を協議する。<br>○宿泊訓練事業については、引き続き事業実施補助を行う。                                                                                                                                                                                                                                                              | 384         | 96                | ○グループホーム等施設整備補助金については、民間事業者の整備意向により予算措置を協議する。<br>○宿泊訓練事業については、引き続き事業実施補助を行う。                                                                                       | 384             | 96                |
| 20         | 発達支援センターにおける就労支援と障がい者窓口相談の充実       | 26         | ○学校教育課（参事（発達支援担当））と兼務で割愛教員を配置することにより、学齢期の相談支援体制強化を図ります。主に、教育に関する専門性を活かし、心理職と協働・役割分担しながら、成人期（就労等）を視野に入れた相談支援を行います。<br>・本人及びその保護者への相談支援<br>・学校訪問等による状況把握や情報収集<br>・学校（特別支援教育コーディネーター・学級担任等）への支援<br>○学齢期における現在の発達支援のシステムを見直し、将来の自立と社会参加（就労を含む）を目指す、新たな発達支援のシステムを組み立てるため、関係課等と協議・検討をすすめます。<br>○成人期の相談者に対しては、就労支援機関等の関係部署、機関と連携しながら、相談支援を実施します。 | 1,272       | 1,165             | ・引き続き、学齢期の新たな発達支援のシステムを組み立てるため、関係課等と協議・検討をすすめます。<br>・成人期の相談者に対しては、就労支援機関等の関係部署、機関と連携しながら、相談支援を実施します。                                                               | 1,272           | 1,165             |
| 21         | 障がい者の相談支援体制の再構築（市内事業所の整備及び3障がい一元化） | 7          | ①市障がい者虐待防止センターの機能の充実を図るため、市障がい者虐待防止連絡協議会と連携し、協働で事業等を実施しながら、虐待防止に向けたネットワークを強化していく。<br>811千円<br>②相談支援の充実に向け、委託相談支援事業所と関係機関との連携を深める。 18,045千円<br>③継続して、関係課による3障がい一元化を含めた相談支援のあり方の検討を行う。                                                                                                                                                      | 18,856      | 18,653            | ①市障がい者虐待防止センターの機能の充実を図るため、市障がい者虐待防止連絡協議会と連携し、協働で事業等を実施しながら、虐待防止に向けたネットワークを強化していく。<br>②相談支援の充実に向け、委託相談支援事業所と関係機関との連携を深める。<br>③継続して、関係課による3障がい一元化を含めた相談支援のあり方の検討を行う。 | 18,856          | 18,653            |

|                                                                                                                                                                                                  |             |                   | ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                      |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度計画                                                                                                                                                                                         |             |                   | 備 考<br>(今後の課題、事業進捗の備考等)                                                                                                                                                                                                                                     |
| 事業概要                                                                                                                                                                                             | 見込額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) |                                                                                                                                                                                                                                                             |
|                                                                                                                                                                                                  |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                             |
| <p>○重症心身障がい者を対象とした新たな湖南圏域通所施設の建設工事を行う予定<br/>4月工事着手、3月竣工</p> <p>○重症心身障がい者通所施設（たいよう）運営負担金（新たな通所施設の運営負担金の算出が必要）<br/>1,373千円</p> <p>○重症心身障がい者特別支援事業<br/>2,416千円</p> <p>○強度行動障がい者加算制度<br/>6,425千円</p> | 10,214      | 10,009            | <p>○重症心身障がい者を対象とした新たな湖南圏域通所施設の整備については、実施設計・建設工事等の費用にかかる法人、および4市の負担割合に調整が必要である。</p>                                                                                                                                                                          |
| <p>○グループホーム等施設整備補助金については、民間事業者の整備意向により予算措置を協議する。</p> <p>○宿泊訓練事業については、引き続き事業補助を行う。</p>                                                                                                            | 384         | 96                |                                                                                                                                                                                                                                                             |
| <p>・引き続き、学齢期の新たな発達支援のシステムを組み立てるため、関係課等と協議・検討をすすめます。</p> <p>・成人期の相談者に対しては、就労支援機関等の関係部署・機関と連携しながら、相談支援を実施します。</p>                                                                                  | 1,272       | 1,165             | <p>・将来の自立と社会参加（就労を含む）を目指す、学齢期の新たな発達支援のシステムを組み立てるため、引き続き、関係部署・機関との協議・検討が必要です。</p>                                                                                                                                                                            |
| <p>①市障がい者虐待防止センターの機能の充実を図るため、市障がい者虐待防止連絡協議会と連携し、協働で事業等を実施しながら、虐待防止に向けたネットワークを強化していく。</p> <p>②相談支援の充実に向け、委託相談支援事業所と関係機関との連携を深める。</p> <p>③継続して、関係課による3障がい一元化を含めた相談支援のあり方の検討を行う。</p>                | 18,856      | 18,653            | <p>・法改正による相談支援体制については、段階的に整備を行っており、市社会福祉協議会の特定相談支援事業所が開設されたことにより、計画相談支援の体制が整備できたが、精神障がい者を対象とした特定相談支援事業所が不足している。</p> <p>・さらに、障害福祉サービスの全ての利用者にケアプランの作成ができるよう、相談支援専門員を確保することが必要であり、引き続き市内事業所への協力を働きかける。</p> <p>・計画相談支援の推進後、基幹型機能を視野に入れた障がい者相談支援の再構築が必要となる。</p> |

| 見 出 し            |              |      |                                |            | ロードマップ |          |        |        |        |                                                                                                 |                                                                                                                                                                              |            |               |
|------------------|--------------|------|--------------------------------|------------|--------|----------|--------|--------|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|---------------|
| 基本目標             | 施策           | 事業通番 | 基 本 事 業                        | マニフェスト政策番号 | 担当部    | 所属名      | 新規継続拡充 | 計画期間   |        | 事業全体の概要                                                                                         | 事業全体の達成目標                                                                                                                                                                    | 総事業費見込み    |               |
|                  |              |      |                                |            |        |          |        | 始期     | 終期     |                                                                                                 |                                                                                                                                                                              | 総額<br>(千円) | 内一般財源<br>(千円) |
| 2<br>人とひとが支え合う安心 | ③障がい者福祉の充実   | 22   | 新発達支援センターの整備                   | 26         | 健康福祉部  | 発達支援センター | 継続     | 平成24年度 | 平成30年度 | ・新発達支援センター構想                                                                                    | ・平成24・25年度<br>「発達支援センター・ふれあい教育相談センターあり方庁内検討委員会」の設置<br>・平成25年度<br>「新発達支援センター等あり方検討委員会」の設置<br>・平成26年度 基本計画<br>・平成28年度 基本設計・実施設計<br>・平成29～30年度 整備                               |            |               |
|                  | ⑥防火・防災対策の強化  |      |                                |            |        |          |        |        |        |                                                                                                 |                                                                                                                                                                              |            |               |
|                  | ⑥防火・防災対策の強化  | 23   | 災害時要援護者の避難支援のしくみづくり            | 30         | 健康福祉部  | 社会福祉課    | 継続     | 平成23年度 | -      | ・災害時において、要援護者が迅速かつ安全に避難できるよう、必要な情報の共有化を図り、地域における住民相互の支え合いの精神を活かしたしくみを構築します。                     | ・災害時要援護者避難支援計画をもとに、市民や自治会等に対し取り組みの必要性を周知し、自治会長と民生委員児童委員が連携し中心となって、対象者に要援護者登録と避難支援個別計画書の作成を呼び掛けていただき、災害時に要援護者の避難支援ができるよう、行政関係、民生委員児童委員、自治会長、避難支援者が必要な情報を共有し、避難支援のしくみづくりを進めます。 | 5,196      | 788           |
|                  | ⑥防火・防災対策の強化  | 24   | 雨水対策事業                         | 32         | 都市建設部  | 道路河川課    | 継続     | 平成23年度 | 平成27年度 | ・妓王井川排水区である市街地からの雨水対策として、童子川排水区である反川を雨水幹線として実施します。                                              | ・L=1,300m                                                                                                                                                                    | 364,000    | 40,000        |
|                  | ⑥防火・防災対策の強化  | 25   | 雨水対策事業（第二次五箇年計画）（平成28年度新規掲載事業） | 32         | 都市建設部  | 道路河川課    | 新規     | 平成28年度 | 平成32年度 | ・妓王井川排水区である市街地からの雨水対策として、童子川排水区である反川等を雨水幹線として実施します。                                             | ・L=850m                                                                                                                                                                      | 700,000    | 350,000       |
| ⑦市民生活の安全性の確保     |              |      |                                |            |        |          |        |        |        |                                                                                                 |                                                                                                                                                                              |            |               |
| 2<br>人とひとが支え合う安心 | ⑦市民生活の安全性の確保 | 26   | 市民相談総合推進体制の質的向上                | 21         | 市民部    | 市民生活相談課  | 継続     | 平成23年度 | -      | ・社会問題化している、自殺、生活困窮、人権侵害など市民生活に関する深刻な問題に対し、関係課等が連携し、問題を解決するための積極的な施策の推進及び生活再建の支援を図るための対応等を強化します。 | -                                                                                                                                                                            | -          | -             |

| ロードマップ                                                                                                                                                |             |                   | ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                                             |                   |                   |             |        |                                |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|-------------------|-------------|--------|--------------------------------|
| 平成27年度計画                                                                                                                                              |             |                   | 平成27年度 実績評価(内部評価：平成28年4月)                                                                                                                                                                                                                                                          |                   |                   |             |        |                                |
| 事業概要                                                                                                                                                  | 予算額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) | 事業実績の具体内容<br>目標の達成状況など                                                                                                                                                                                                                                                             | 決算見込<br>額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) | 進<br>捗<br>度 | 評<br>価 | 備 考<br>(内部評価の理由等)              |
| ○新野洲市発達支援センター整備基本計画の具現化に向け、施設整備に関する庁内関係部署との協議や調整をすすめます。また、設置場所の選定に係る作業をすすめる、設置場所の目途を立てます。<br>○施設整備に先立ち、ソフト面から充実を図るため、新規に障がい児計画相談事業を実施します。             | 0           | 0                 | ○施設整備に関する庁内関係部署との協議や調整をすすめる、設置場所の選定を行いました。<br>○施設整備に先立ち、ソフト面から充実を図るため、平成27年8月、発達支援センター内に「野洲市児童相談支援事業所」を設置し、新規に障がい児計画相談事業を開始しました。                                                                                                                                                   | 0                 | 0                 | 4           | 4      |                                |
|                                                                                                                                                       |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                   |                   |             |        |                                |
| ・野洲市が取り組んでいる現登録制度については、引き続き災害時避難支援計画のもと、各自治会に対し、取組の説明等を行い順次、対象者に対する個別支援計画の策定が整備できるよう継続して取り組んでいきます。<br>・既存の障害者関係団体等要援護者関係団体に制度説明を行い、個人登録を進めます。         | 106         | 106               | ・自治会長会、民生委員児童委員協議会役員会、ホームページに掲載することにより、制度の周知及び取組みの依頼を行った。<br>・今年度、新たに駅前自治会が本登録制度への取組みを開始した。現在取り組んでいる自治会は、7自治会（野洲、野田、比留田、八夫、近江富士第四、行畑、駅前）となった。<br>・個人登録については、関係課の協力を得ながら既存の要援護者関係団体への制度説明を行った。また、出前講座を実施をし、詳細な制度説明を行い、勧奨を行った。<br>・災害時要援護者データの提供に係る協定に基づき、湖南広域消防局に災害時要援護者台帳の情報を提供した。 | 106               | 106               | 3           | 4      |                                |
| ・童子川第四排水区からの雨水対策として友川の河川改修を実施します。(L=516m)<br>・上流部の事業認可を申請します。<br>繰越予算 51,187千円(H26繰越分)<br>現年予算 150,090千円(H27現年)<br>国費要望額 72,000千円<br>(国費内示額 59,500千円) | 201,277     | 17,292            | ・童子川第4排水区からの雨水対策として友川の河川改修を実施しました。(L=262m)<br>・上流部の事業認可を受けました。<br>(A=56.1ha)<br>繰越予算 50,832千円<br>現年予算 92,040千円                                                                                                                                                                     | 142,872           | 12,892            | 3           | -      | 国の交付金が十分に獲得できず、5ヶ年で完了できませんでした。 |
| —                                                                                                                                                     | —           | —                 | —                                                                                                                                                                                                                                                                                  | —                 | —                 | —           | —      | —                              |
|                                                                                                                                                       |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                   |                   |             |        |                                |
| ・生活困窮者支援対策連絡部会、自殺防止対策連絡部会、人権対策連絡部会の3部会を設け、問題の解決のためのネットワーク形成や啓発活動、メンバーの知識習得、相談対応・支援策等の技術向上・体制の強化に努めます。                                                 | —           | —                 | 野洲市市民相談総合推進委員会を5月18日に開催し18課が参加。その中で、要綱第6条1項1号多重債務対策連絡部会を生活困窮者支援対策連絡部会に改正したことを承認されました(平成27年4月1日施行)。その後に納税推進課と合同開催した委員会研修では、「債権管理の初歩について」をテーマに瀧康暢弁護士が講義し40名の職員が参加。また10月14日にも瀧弁護士を講師として納税推進課と「多重債務者等生活困窮者支援のための庁内ネットワーク」をテーマに合同研修会を開催し27課の部署から66人の職員が参加し債権管理の知識習得、相談連携の強化に努めました。      | —                 | —                 | 4           | 4      |                                |

| 見 出 し        |                                                            |                            | ロードマップ                                                                                                                                                                                                |             |                   |                                                                                                                                                                                                       |                 |                   |
|--------------|------------------------------------------------------------|----------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-------------------|
| 事業<br>通番     | 基 本 事<br>業                                                 | マニ<br>フェ<br>スト<br>政策<br>番号 | 平成28年度計画                                                                                                                                                                                              |             |                   | 平成29年度計画                                                                                                                                                                                              |                 |                   |
|              |                                                            |                            | 事業概要                                                                                                                                                                                                  | 予算額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) | 事業概要                                                                                                                                                                                                  | 見込額<br>(千<br>円) | 内一般財<br>源<br>(千円) |
| 22           | 新発達支<br>援セン<br>ターの整<br>備                                   | 26                         | ○設置場所として決定した既存施設を活用し、<br>新野洲市発達支援センターとして施設整備をす<br>るため、施設整備実施設計業務を行います。<br>○新野洲市発達支援センター開所に併せて進め<br>ることとしていた、療育支援事業の機能強化<br>（「児童発達支援事業」から「児童発達支援セ<br>ンター」への移行）に向けて、人員体制及び事<br>業内容の見直しと検討を進めます。         | 16,131      | 16,131            | ○施設整備工事<br>○前年度に引き続き、療育支援事業の機能強化<br>（「児童発達支援事業」から「児童発達支援セ<br>ンター」への移行）に向けて、人員体制及び事<br>業内容の見直しと検討を進めます。                                                                                                | 160,000         | 160,000           |
| ⑥防火・防災対策の強化  |                                                            |                            |                                                                                                                                                                                                       |             |                   |                                                                                                                                                                                                       |                 |                   |
| 23           | 災害時要<br>援護者の<br>避難支援<br>のしくみ<br>づくり                        | 30                         | ・野洲市が取り組んでいる現登録制度について<br>は、引き続き災害時避難支援計画のもと、各自<br>治会に対し、取組の説明等を行い順次、対象者<br>に対する個別支援計画の策定が整備できるよう<br>継続して取り組んでいきます。<br>・既存の障害者関係団体等要援護者関係団体に<br>制度説明を行い、個人登録を進めます。<br>・市の保有する情報を支援に向けて活用する方<br>法を検討する。 | 106         | 106               | ・野洲市が取り組んでいる現登録制度について<br>は、引き続き災害時避難支援計画のもと、各自<br>治会に対し、取組の説明等を行い順次、対象者<br>に対する個別支援計画の策定が整備できるよう<br>継続して取り組んでいきます。<br>・既存の障害者関係団体等要援護者関係団体に<br>制度説明を行い、個人登録を進めます。<br>・市の保有する情報を支援に向けて活用する方<br>法を検討する。 | 106             | 106               |
| 24           | 雨水対策<br>事業                                                 | 32                         | =                                                                                                                                                                                                     | —           | —                 | =                                                                                                                                                                                                     |                 |                   |
| 25           | 雨水対策<br>事業（第<br>二次五箇<br>年計画）<br>（平成28<br>年度新規<br>掲載事<br>業） | 32                         | ・童子川第四排水区からの雨水対策として友川<br>の河川改修を実施します。（L＝235m）<br>繰越予算 31,960千円（H27繰越分）<br>現年度予算 104,000千円（H28現年度）<br>国費要望額 91,000千円<br>（国費内示額 91,000千円）                                                               | 135,960     | 11,247            | ・童子川第四排水区からの雨水対策として友川<br>の河川改修を実施します。（L＝360m）                                                                                                                                                         | 36,000          | 18,000            |
| ⑦市民生活の安全性の確保 |                                                            |                            |                                                                                                                                                                                                       |             |                   |                                                                                                                                                                                                       |                 |                   |
| 26           | 市民相談<br>総合推進<br>体制の質<br>的向上                                | 21                         | ・生活困窮者支援対策連絡部会、自殺防止対策<br>連絡部会、人権対策連絡部会の3部会を設け、<br>問題の解決のためのネットワーク形成や啓発活<br>動、メンバーの知識習得、相談対応・支援策等<br>の技術向上・体制の強化に努めます。                                                                                 | —           | —                 | ・生活困窮者支援対策連絡部会、自殺防止対策<br>連絡部会、人権対策連絡部会の3部会を設け、<br>問題の解決のためのネットワーク形成や啓発活<br>動、メンバーの知識習得、相談対応・支援策等<br>の技術向上・体制の強化に努めます。                                                                                 | —               | —                 |

|                                                                                                                                                                                                                                             |             |                   | ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度計画                                                                                                                                                                                                                                    |             |                   | 備 考<br>(今後の課題、事業進捗の備考等)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 事業概要                                                                                                                                                                                                                                        | 見込額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設整備工事</li> <li>・新野洲市発達支援センター開所（8月開所予定）</li> </ul>                                                                                                                                                  |             |                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設整備が整うまでの間は、ソフト事業の充実を図っていきます。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|                                                                                                                                                                                                                                             |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・野洲市が取り組んでいる現登録制度については、引き続き災害時避難支援計画のもと、各自治会に対し、取組の説明等を行い順次、対象者に対する個別支援計画の策定が整備できるよう継続して取り組んでいきます。</li> <li>・既存の障害者関係団体等要援護者関係団体に制度説明を行い、個人登録を進めます。</li> <li>・市の保有する情報を支援に向けて活用する方法を検討する。</li> </ul> | 106         | 106               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・各地域において要援護者の避難支援への取組の必要性を認識していただき、日々個別支援に取り組んでいただけるかが課題です。</li> <li>・要援護者避難の個別支援計画について、各自治会の取組みが進むよう、生活安全課・消防と連携し周知・啓発を行います。</li> <li>・災害対策基本法の一部改正に伴い関係機関（消防、警察等）へ要援護者情報を提供することが定められた。消防以外の関係機関への情報提供については必要に応じて検討します。</li> <li>・外部評価では自治会独自の取り組みも事業目標に含めるのか、また、対象者の絞り込みや登録を募る際のアプローチの仕方について意見をいただいた。「目標」については、災害時要援護者登録制度実施要綱で災害時における支援体制を地域の中で確立し支援を要する人が安心して暮らせる地域づくりの推進を謳っていることから事業全体の達成目標に避難支援の仕組みづくりを追記した。「対象者の絞り込み」は、65歳以上の高齢者世帯を75歳以上の高齢者世帯に要綱改正した。アプローチの仕方については、個人登録の推進を年度計画に謳った。</li> <li>・市の保有する情報を支援に向けて活用する方法を検討する。</li> </ul> |
| —                                                                                                                                                                                                                                           |             |                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・新市街地の開発に伴い、ＪＲ横断部施工に備え、ＪＲと協議を進める必要があります。</li> <li>・今五カ年で整備目標1,300メートルに対して1,065メートルの整備ができました。残り235メートルについては、次期五箇年で整備を行います。</li> <li>・治水事業として、準用河川御田川や普通河川半田川の河川改修事業を行います。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・童子川第四排水区からの雨水対策として友川の河川改修を実施します。（Ｌ＝230m）</li> </ul>                                                                                                                                                 | 82,000      | 41,000            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・野洲川下流土地改良区用水管、上下水道管の移設調整が必要。（関電、大阪ガスの埋設管は移設不要。）</li> <li>・新市街地の開発に伴い、ＪＲ横断部施工に備え、ＪＲと協議を進める必要がある。</li> <li>・前五箇年で未整備の235メートルを取り込んで整備を行う。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|                                                                                                                                                                                                                                             |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活困窮者支援対策連絡部会、自殺防止対策連絡部会、人権対策連絡部会の3部会を設け、問題の解決のためのネットワーク形成や啓発活動、メンバーの知識習得、相談対応・支援策等の技術向上・体制の強化に努めます。</li> </ul>                                                                                     |             |                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・窓口業務の職員だけではなく、全ての職員が相談者の根底にある問題（多重債務や生活困窮など）の発見ができる視点を持つことまた業務へのモチベーションを高めるための手法（研修会やケース事例検討）の構築が必要です。</li> <li>また、関係各課が連携し生活再建型債権管理案例を推進する必要があります。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |



| 見 出 し            |              |      |                 |            | ロードマップ |         |        |        |        |                                                                                                                                                                                  |                                                                                                          |            |               |
|------------------|--------------|------|-----------------|------------|--------|---------|--------|--------|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|---------------|
| 基本目標             | 施策           | 事業通番 | 基本事業            | マニフェスト政策番号 | 担当部    | 所属名     | 新規継続拡充 | 計画期間   |        | 事業全体の概要                                                                                                                                                                          | 事業全体の達成目標                                                                                                | 総事業費見込み    |               |
|                  |              |      |                 |            |        |         |        | 始期     | 終期     |                                                                                                                                                                                  |                                                                                                          | 総額<br>(千円) | 内一般財源<br>(千円) |
| 2 人とひとが支え合う安心なまち | ⑦市民生活の安全性の確保 | 27   | 消費者行政推進事業       | 21         | 市民部    | 市民生活相談課 | 継続     | 平成26年度 | 平成29年度 | ・様々な消費者被害の未然防止と消費者問題解決の機能強化を図るため鋭意消費者行政を進め、野洲市役所の総合相談窓口として消費者相談や法律相談などの実施、市広報誌やホームページによる消費者被害防止に関する情報提供を進めるとともに、消費者行政活性化基金を活用した消費者問題に関するセミナーや出前講座の実施、啓発物の配布など市民の安全と安心を守る取組みを進める。 | ・消費者問題をはじめとして市民が抱える様々な問題について、身近な相談窓口である市民生活相談課の相談体制を継続・充実させ、市民が安全に安心して暮らせる地域社会づくりをめざす。                   | 4,000      | 0             |
|                  | ⑦市民生活の安全性の確保 | 28   | 通学路の安全対策        | 34         | 都市建設部  | 道路河川課   | 継続     | 平成25年度 | —      | ・通学路緊急合同点検を受けて、通学路の要対策箇所の対策を実施することにより、児童が安心して通学できる環境を整えます。                                                                                                                       | ・通学路の要対策箇所における対策済みの割合を70%とします。                                                                           | 300,039    | 126,607       |
| 3 地域を支える活力を生むまち  |              |      |                 |            |        |         |        |        |        |                                                                                                                                                                                  |                                                                                                          |            |               |
| ①商工業の振興          |              |      |                 |            |        |         |        |        |        |                                                                                                                                                                                  |                                                                                                          |            |               |
| 3 地域を支える活力を生むまち  | ①商工業の振興      | 29   | 商工業振興指針具現化事業    | 1819       | 環境経済部  | 商工観光課   | 継続     | 平成24年度 | 平成28年度 | ・事業を進めていくうえでの重要性・必要性・緊急性など優先度を考慮し、課題の検証、調査・研究をしながら、具体的な10事業をおおむね5年間で実行し、商工業の活性化・まちの賑わいづくりを進めます。また、変化する社会情勢に対応するため、5年毎にこの指針を見直し、時代にあった事業を推進します。                                   | ・事業者、市民、行政がそれぞれの役割を果たしながら協働連携する仕組みを作り、概ね5年間で実施する10事業が継続性を持って実行され、まちの賑わいづくりがあたかも自然な風土と感じられるようになることを目標とする。 |            |               |
|                  | ①商工業の振興      | 30   | 大規模先端事業所の操業開始支援 | 15         | 政策調整部  | 企画調整課   | 継続     | —      | —      | ・誘致を図った大規模事業所について、制度を活用した優遇措置を講じ、円滑な操業開始を支援します。                                                                                                                                  | ・事業所操業による税収の向上、市内在住者の雇用の拡大を図ります。                                                                         | —          | —             |

| ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |             |                   | ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                   |                   |             |        |                                                                       |  |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|-------------------|-------------|--------|-----------------------------------------------------------------------|--|
| 平成27年度計画                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |             |                   | 平成27年度 実績評価(内部評価：平成28年4月)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                   |                   |             |        |                                                                       |  |
| 事業概要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 予算額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) | 事業実績の<br>具体内容<br>目標の達成状況など                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 決算見込<br>額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) | 進<br>捗<br>度 | 評<br>価 | 備 考<br>(内部評価の理由等)                                                     |  |
| ・消費生活相談の機能強化を図るため困難な事例等のケース検討会議で専門家（弁護士、司法書士等）を活用、年間12回開催します。<br>・国民生活センター等の研修会への積極的な参加で相談員のレベルアップを行います。<br>野洲市民の消費生活問題に対する知識や解決能力の強化を図るため<br>・啓発劇も取り入れた講座の開催します。<br>・消費者セミナーを年間2回開催します。<br>・出前講座を年間15回開催します。<br>・啓発資料、啓発冊子印刷をします。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 1,656       | -                 | ・消費生活相談の機能強化を図るため専門家（弁護士・司法書士等）を活用し困難事例検討会を開催しました（年間12回）。<br>・消費生活相談員のレベルアップを図るため国民生活センターや滋賀県主催の研修会・シンポジウムに参加しました（参加回数17回）。<br>・野洲市民の消費生活問題に対する知識や解決能力の強化を図るため以下の消費者セミナーを開催しました。<br>①10月21日「相続・遺言セミナー」講師：羽田慎二司法書士（参加者30人）<br>②12月3日「情報講座」野洲北中学校開催。講師：NTT情報技術推進ネットワーク（株）篠原嘉一氏（参加者526人）<br>・消費生活研究会に啓発活動を委託し、自治会等の地域住民を対象に寸劇と一緒に講座を開催（9回、寸劇なしが9回 合計18回）。<br>・くらし支えあい条例（消費者条例）案の検討のため有識者等にヒアリングを実施しました。                                                                              | 1,830             | 260               | 4           | 4      |                                                                       |  |
| ・JR西日本との協定に基づき、工事の早期完了を目指します。<br>JR協定分 94,000千円（H26繰越分）<br>市施工箇所 10,000千円（H27現年）<br>国費要望額 4,400千円<br>（国費内示額 2,480千円）<br><br>・教育委員会（学校教育課）を事務局とする通学路交通安全対策推進会議において市内通学路の総合的な交通安全対策を図り、交通安全プログラムの見直しを行います。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 104,000     | 47,900            | ・JR西日本との協定に基づき、工事が完了し供用を開始しました。<br>JR協定分 93,379千円（H26繰越分）<br>国費 46,750千円<br>市施工箇所 8,416千円（H27現年度）<br>国費 2,480千円<br><br>・教育委員会（学校教育課）を事務局とする通学路交通安全対策推進会議において市内通学路の総合的な交通安全対策を図り、交通安全プログラムの見直しを行いました。                                                                                                                                                                                                                                                                              | 101,795           | 52,565            | 4           | 4      | 計画どおり事業が完了しました。                                                       |  |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                   |                   |             |        |                                                                       |  |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                   |                   |             |        |                                                                       |  |
| I. 地域資源でおもてなし発信<br>・地域資源を活かした魅力づくりを発信するため、地元自治会や各種団体と連携し体制を整えていく。<br>・ボランティア観光ガイド協会等、自立した活動ができている団体については、事業の承継ができるような仕組みを確立していく。（H27年度においてやすハイキング・JRハイキング等年8回実施予定）<br>・情報発信の方法が確立しているものは、引き続き誘客に向けて継続的に発信を行っていく。<br>II. 自然の魅力を活用<br>・NPO法人家来川流域観光船が作成したびわ湖周辺「散策マップ」を活用した取り組みを支援する（平成26年度作成物）<br>・広域観光協議会（湖南地域観光振興協議会、南びわこ観光推進協議会等）と連携し、県内外に広く発信していく。<br>III. ビジネスチャンスの発掘<br>・平成28年度に開催予定の野洲市商工会主催の「商工フェア」に合わせて、ビジネスマッチング会が実現できるよう、準備組織の立ち上げに向けて商工会、関係機関・者と協議を進めていく。<br>・働きたくても働けない女性に新しい働き方や始め方の提案として、商工会主催のビジネスセミナーと商い塾を支援する。<br>IV. 地域経済の活性化<br>・市民の購買意欲を高め消費喚起により地域経済の活性化をはかるため、商工会が「プレミアム商品券」を販売する。<br>・にぎわいの創出と市民相互の絆づくりを図るイベントとして「オクトーバーフェスト&ジャズフェスin野洲2015」を開催する。（主催は実行委員会） | 56,944      | 663               | I. 地域資源でおもてなし発信<br>・ボランティア観光ガイド協会主催により、おいでやすハイキング（年7回）、JRハイキング（年2回）を実施。新たな情報発信の開拓やリピーターの参加も多く定着が図られてきている。<br>II. 自然の魅力を活用<br>・広域観光協議会との連携により、県内外（県外4回・県内1回）での観光キャンペーンに参加。湖魚料理等の物産を行い、びわ湖周辺の自然の魅力について発信した。<br>III. ビジネスチャンスの発掘<br>・女性のための「ビジネスセミナー」、「商い塾」を商工会主催で開催した。また、塾卒業生を対象にしたインキュベーション施設での起業チャレンジに向けた準備支援を行った。<br>・「発掘！あるある野洲物産」を実施し、市内における物産等の掘り起しや事業者間の交流を行なった。<br>IV. 地域経済の活性化<br>・プレミアム商品券の発行（21,000冊）により、市内の消費喚起を促し地域経済の活性化を図った。<br>・オクトーバーフェスト&ジャズフェスを開催し、駅前のにぎわいを創出した。 | 56,281            | 0                 | 4           | 4      | H27年度に新たに組み組んだ事業の中には高評価を受けたものあり、今後も地域経済や地域生活の好循環を生むような事業展開をしていく必要がある。 |  |
| ・商工観光課と連携し、市内事業所の動向把握、情報収集に努める。<br>・窓口のワンストップ化など、企業側からみて分かりやすい事務分掌及び連携方法を検討する。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |             |                   | ・商工観光課と連携し、市内事業所の動向把握、情報収集に努めた。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | —                 | —                 | 4           | 3      |                                                                       |  |

| 見 出 し           |                 |                                    | ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                 |                   |
|-----------------|-----------------|------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-------------------|
| 事業<br>通番        | 基 本 事 業         | マニ<br>フェ<br>スト<br>策<br>略<br>番<br>号 | 平成28年度計画                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |             |                   | 平成29年度計画                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                 |                   |
|                 |                 |                                    | 事業概要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 予算額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) | 事業概要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 見込額<br>(千<br>円) | 内一般財<br>源<br>(千円) |
| 27              | 消費者行政推進事業       | 21                                 | ・消費生活相談の機能強化を図るため困難な事例等のケース検討会議で専門家（弁護士、司法書士等）を活用、年間12回開催します。<br>・国民生活センター等の研修会への積極的な参加で相談員のレベルアップを行います。<br>野洲市民の消費生活問題に対する知識や解決能力の強化を図るため<br>・地域に出向いて出前講座を開催します（年間15回予定）。<br>・消費者教育セミナーを年間21回開催します。<br>・くらし支えあい条例の啓発シンポジウムを年1回開催します。<br>・消費者啓発リーフレットを作成し配布します。<br>・条例の理解を進めるため啓発リーフレット、シールを作成し事業者、市民に配布し説明会を実施します。                                                                                               | 3,650       | 150               | ・消費生活相談の機能強化を図るため困難な事例等のケース検討会議で専門家（弁護士、司法書士等）を活用、年間12回開催します。<br>・国民生活センター等の研修会への積極的な参加で相談員のレベルアップを行います。<br>野洲市民の消費生活問題に対する知識や解決能力の強化を図るため<br>・地域に出向いて出前講座を開催します（年間15回予定）。<br>・消費者教育セミナーを年間21回開催します。<br>・くらし支えあい条例の啓発シンポジウムを年1回開催します。<br>・消費者啓発リーフレットを作成し配布します。<br>・条例の理解を進めるため啓発リーフレット、シールを作成し事業者、市民に配布し説明会を実施します。                                                       | 3,650           | 150               |
| 28              | 通学路の安全対策        | 34                                 | ・市道1号線柿ノ木原踏切拡幅工事の完了後、拡幅した用地の取得事務を進めていきます。<br>用地測量業務委託 6,000千円<br>用地取得費 600千円<br>・教育委員会（学校教育課）を事務局とする通学路交通安全対策推進会議において市内通学路の総合的な交通安全対策を図り、交通安全プログラムに基づく道路の施設改修等を行います。<br>市道木の下線通学路交通安全対策 7,000千円<br>全体事業費 13,600千円<br>うち交付金対象額 13,000千円<br>うち国費要望額 7,150千円<br>うち国費内示額 3,905千円                                                                                                                                      | 13,600      | 6,450             | ・教育委員会（学校教育課）を事務局とする通学路交通安全対策推進会議において市内通学路の総合的な交通安全対策を図り、交通安全プログラムに基づく道路の施設改修等を行います。                                                                                                                                                                                                                                                                                      | —               | —                 |
| 3 地域を支える活力を生むまち |                 |                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                 |                   |
| ①商工業の振興         |                 |                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                 |                   |
| 29              | 商工業振興指針具現化事業    | 18<br>19                           | I. 地域資源でおもてなし発信<br>・地域資源を活かした魅力を発信するため、各種団体と連携していく。<br>・ボランティア観光ガイド協会など、他団体との連携を図るしくみをつくっていく。<br>II. 自然の魅力を活用<br>・三上山やびわ湖周辺の豊かな自然や幸を活かしながら、誘客や物産の販売促進につなげていく。<br>III. ビジネスチャンスの発掘<br>・平成27年度に実施した「発掘！あるある野洲物産」を拡大し、市民に向けて情報発信を行っていく。<br>・商工会主催の女性を対象にしたビジネスセミナーと商い塾を継続的に支援するとともに、創業支援事業計画に基づき、創業希望者の掘起を図る。<br>IV. 地域経済の活性化<br>・にぎわいの創出と市民相互の絆づくりを図るイベントとして「オクトーバーフェスト&ジャズフェスin野洲」を引き続き開催する。<br>○「商工業振興指針」の見直しを行う。 | 6,000       | 750               | I. 地域資源でおもてなし発信<br>・地域資源を活かした魅力を発信するため、各種団体と連携していく。<br>・ボランティア観光ガイド協会など、他団体との連携を進めていく。<br>II. 自然の魅力を活用<br>・三上山やびわ湖周辺の豊かな自然や幸を活かしながら、誘客や物産の販売促進につなげていく。<br>III. ビジネスチャンスの発掘<br>・平成28年度に実施した「地域資源発掘」を拡大し、農商工と連携を進めていく。<br>・創業支援事業計画に基づき、創業希望者を掘起しするとともに創業支援の充実を図っていく。<br>IV. 地域経済の活性化<br>・にぎわいの創出と市民相互の絆づくりを図るイベントとして「オクトーバーフェスト&ジャズフェスin野洲」を引き続き開催する。<br>○「商工業振興指針」の反映を行う。 | —               | —                 |
| 30              | 大規模先端事業所の操業開始支援 | 15                                 | ・商工観光課と連携し、市内事業所の動向把握、情報収集に努める。<br>・窓口のワンストップ化など、企業側からみて分かりやすい事務分掌及び連携方法を検討する。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | —           | —                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | —               | —                 |

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |             |                   | ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度計画                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |             |                   | 備 考<br>(今後の課題、事業進捗の備考等)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 事業概要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 見込額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>消費生活相談の機能強化を図るため困難な事例等のケース検討会議で専門家（弁護士、司法書士等）を活用、年間12回開催します。</li> <li>国民生活センター等の研修会への積極的な参加で相談員のレベルアップを行います。</li> <li>野洲市民の消費生活問題に対する知識や解決能力の強化を図るため</li> <li>地域に出向いて出前講座を開催します（年間15回予定）。</li> <li>消費者教育セミナーを年1回開催します。</li> <li>消費者啓発シンポジウムを年1回開催します。</li> <li>消費者啓発リーフレットを作成し配布します。</li> <li>条例の理解を進めるため啓発リーフレット、シールを作成し事業者、市民に配布し説明会を実施します。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                        | 3,650       | 150               | <ul style="list-style-type: none"> <li>消費生活に関する相談業務の充実だけでなく、教育委員会と連携し、消費者教育推進法に基づく消費者教育推進協議会の設置や消費者教育推進計画策定も今後視野に入れながら消費者教育の充実を図る必要があります。</li> <li>くらし支えあい条例（案）については、有識者ヒアリング、パブリックコメントの実施を終え最終案を4月法規審査会に提案予定で、平成28年度第2回野洲市議会定例会に提出し、10月1日施行予定です。</li> <li>くらし支えあい条例の制定において市民と事業者への効果的な周知を図る必要があります。また消費者安全確保地域協議会の設置や見守りネットワークの仕組みを構築するため、市役所関係課および地域の関係機関との連携を強化することが必要となります。</li> </ul>                      |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>教育委員会（学校教育課）を事務局とする通学路交通安全対策推進会議において市内通学路の総合的な交通安全対策を図り、交通安全プログラムに基づく道路の施設改修等を行います。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | —           | —                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>継続的に通学路の安全を確保するため、関係者による合同点検を継続的に実施するとともに、交通安全対策実施後の効果把握等も行い、本プログラムの改善・充実を行います。これらの取組みをPDCAサイクルとして繰り返し実施し、通学路の安全性の向上を図っていきたいと考えます。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                            |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| <p>I. 地域資源でおもてなし発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域資源を活かした魅力を発信するため、各種団体と連携していく。</li> <li>ボランティア観光ガイド協会など、他団体との連携を進めていく。</li> </ul> <p>II. 自然の魅力を活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>三上山やびわ湖周辺の豊かな自然や幸を活かしながら、誘客や物産の販売促進につなげていく。</li> </ul> <p>III. ビジネスチャンスの発掘</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年度に実施した「地域資源発掘」を拡大し、農商工と連携を進めていく。</li> <li>創業支援事業計画に基づき、創業希望者を掘起しするとともに創業支援の充実を図っていく。</li> </ul> <p>IV. 地域経済の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>にぎわいの創出と市民相互の絆づくりを図るイベントとして「オクトーバーフェスト&amp;ジャズフェスin野洲」を引き続き開催する。</li> </ul> <p>○「商工業振興指針」の反映を行う。</p> |             |                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>平成24年1月に策定委員会から提言を受け、庁議を経た後指針を策定した。指針実現のためには商工業者だけでなく、市民及び各種団体等と連携し、効果的に取り組む必要がある。またワーキンググループを設置し、具体的に10事業をどのような方法で実施するのか検証していく必要がある。</li> <li>（参考）平成25年度事業 A区分提案事業の琵琶湖や三上山周辺の来訪者を市内経由で誘導できたり、商工業者と生産者の連携で地産地消の商品開発やメニュー作りの意欲を高めてもらえること等に期待する。また、それぞれの課題も抽出でき、今後A区分を進める上で具体的な検証をすることができる。</li> <li>市民や事業者と連携し、立ち上げができていない事業の主体を明確にし、事業の継続性を生み出せるように支援する必要がある。</li> </ul> |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |             |                   | <p>「地域再生計画」への適用も含め、既存企業の増設、拡張の支援が必要である。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |

| 見 出 し              |                 |                  |                   |                                    | ロードマップ          |       |                |        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |            |                   |  |  |  |
|--------------------|-----------------|------------------|-------------------|------------------------------------|-----------------|-------|----------------|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|-------------------|--|--|--|
| 基本<br>目標           | 施<br>策          | 事<br>業<br>通<br>番 | 基 本 事 業           | マニ<br>フェ<br>スト<br>策<br>略<br>番<br>号 | 担当部             | 所属名   | 新規<br>継続<br>拡充 | 計画期間   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 事業全体の概要                                                                                                                                                                                                                                                                | 事業全体の達成目標                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 総事業費見込み    |                   |  |  |  |
|                    |                 |                  |                   |                                    |                 |       |                | 始<br>期 | 終<br>期                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 総額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) |  |  |  |
|                    |                 |                  |                   |                                    | ②農林漁業の振興        |       |                |        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |            |                   |  |  |  |
| 3<br>地域を支える活力を生むまち | ②農林漁業の振興        |                  |                   |                                    |                 |       |                |        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |            |                   |  |  |  |
|                    | 31              | 農地利用集積の促進強化      | 17                | 環境経済部                              | 農林水産課           | 継続    | -              | -      | ・ 農地の利用集積については、これまでの取組みの成果として担い手の確保が一定図られたことから、実際の利用集積率の向上をめざした指導を進め、他市他県に勝る強い農業経営を確立します。<br>・ 集落営農組織の活性化に向けては、現在24の集落で組織化が図られています。米作についての共同化が課題であるため、補助事業等有効な支援対策を講じます。                                                                                                                             | ・ 効率的かつ安定的な農業経営が地域の農用地の利用に占める面積のシェア及び面的集積の目標⇒面積のシェア7.0%<br>なお、面的集積の目標については、農用地利用集積円滑化事業を実施して、農用地の利用集積における面的集積の割合を高めていくことを目標とします。（基本構想）<br>・ 集落営農から農業生産法人化団体数⇒目標現在2団体→平成28年度5団体（振興計画）                                                                                   | -                                                                                                                                                                                                                                                                                                | -          |                   |  |  |  |
|                    | 32              | 地産地消の推進          | 25                | 環境経済部                              | 農林水産課           | 継続    | -              | -      | ・ 地元の農業者が作った顔の見える安心・安全な農産物を地域内で消費するシステムを構築することにより、地域内自給の向上を図ります。                                                                                                                                                                                                                                     | ・ 学校給食センターにおける野菜地産率<br>⇒現在16.6%→平成28年度32.0%（振興計画）                                                                                                                                                                                                                      | -                                                                                                                                                                                                                                                                                                | -          |                   |  |  |  |
| 3<br>地域を支える活力を生むまち | ②農林漁業の振興        | 33               | 農林漁業施策における環境側面の強化 | -                                  | 環境経済部           | 農林水産課 | 継続             | -      | -                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | ・ 農林漁業のもつ多面的機能の一つである環境機能の強化を図ります。<br>具体的には、市民が主体となった湖畔のヨシ苗植栽等の琵琶湖の再生に向けた活動や、水源を守り育てる里山保全活動、農地・水・環境保全向上対策を推進します。                                                                                                                                                        | ・ 農業では、平成24年度から新たに5年間継続される「世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策」により、地域ぐるみの共同活動による農村の資源（農地・農業用水等）を保全します。また、「環境保全型農業直接支払交付金」により、環境にこだわり農産物の生産にあわせて、温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者に対して支援を行います。<br>・ 林業では、森林環境保全直接支援事業において、計画的な搬出間伐を実施すると共に、漁民の森づくりなど側面的支援を図ります。<br>漁業では、あやめ浜再生対策事業や湖畔のヨシ苗等を守る為、側面的支援を行い環境側面の強化を図ります。 | -          | -                 |  |  |  |
|                    |                 |                  |                   |                                    | ③地域資源を生かした観光の振興 |       |                |        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |            |                   |  |  |  |
| 3<br>地域を支える活力を生むまち | ③地域資源を生かした観光の振興 |                  |                   |                                    |                 |       |                |        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |            |                   |  |  |  |
|                    | 34              | 観光資源の発掘と情報発信     | 919               | 環境経済部                              | 商工観光課           | 継続    | -              | -      | ・ 地域資源の価値を再発見し、広く市内外にPRするために、既存の観光パンフレット等を適時、改訂し、最新の情報を発信します。<br>・ 商業観光や新たな産業観光（工場見学等）に着目し、従来からの社寺仏閣や史跡を巡るツアーに加え、市内に点在する「こだわり商店」や「ものづくり工場」を巡り、直接、製造過程を見ながら話を聞いたり、実際に体験できるツアーを実施します。また、企画、運営にあたっては、行政だけでなく「市民主体型」で、さまざまな観点から計画します。<br>・ 夢を使ったブランド商品の開発<br>・ 夏の風物詩「花火大会」やその他のイベントの実施による市民の楽しみの創造および誘客。 | ・ 観光パンフレットの発行により、「何が魅力で、どこで何ができるか、なにが催されるのか」など、地域の魅力を市民や来訪者に周知します。<br>・ ツアー実施により、生産者の顔が見える商品の紹介や、それにまつわる歴史的な背景や語れ等、ストーリー性を持たせ、安心、安全を参加者に印象付けるとともに、リピーターやクチコミによる販路拡大に繋げるとともに、商工業者への刺激や活性化を向上させる効果を出していきます。<br>・ YASU-TADEブランドの確立<br>・ 「野洲」の夏のビッグイベント花火大会や秋の紅葉ライトアップの定着。 | -                                                                                                                                                                                                                                                                                                | -          |                   |  |  |  |
|                    |                 |                  |                   |                                    |                 |       |                |        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |            |                   |  |  |  |



| ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |             |                   | ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                   |                   |             |        |                                                                                 |  |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|-------------------|-------------|--------|---------------------------------------------------------------------------------|--|
| 平成27年度計画                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |             |                   | 平成27年度 実績評価(内部評価：平成28年4月)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                   |                   |             |        |                                                                                 |  |
| 事業概要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 予算額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) | 事業実績の具体内容<br>目標の達成状況など                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 決算見込<br>額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) | 進<br>捗<br>度 | 評<br>価 | 備 考<br>(内部評価の理由等)                                                               |  |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                   |                   |             |        |                                                                                 |  |
| ・26年度末現在、人・農地プランが39地区（44集落）策定できており、今後このプランを基に、新たな担い手の追加等現況に即した見直し更新を行う。プランに挙がる担い手への農地が集積されるよう、農地集積協力金等の国の交付金を有効に活用し、さらなる農地流動化推進を図る。<br>・また、人・農地プランが未策定の集落においては、全集落が、策定できるよう、きめ細かな支援を行う。<br>・農地の連担化については、さまざまな関係者と協議を進め、着実な実施ができるよう進める。<br>・集落営農の法人化については、集落での合意を得られるのは難しい状況が続いているが、法人化をして集落営農が確立されている集落も市内に出てきたため、このような優良事例を紹介しながら、きめ細かな説明等を実施する。                             | 18,818      | 0                 | ・農地集積利用促進の要である、人・農地プランについて、39プラン（44集落）中の16プラン（21集落）で見直し更新された。集落での農地集積の協議を活発化することができ、農業組合長会議、農業経営者協議会等で農地中間管理機構についての説明を繰り返し行った効果もあり、農地集積協力金による農地集積も図れた。今後も当該機構を有効に活用し、更なる農地集積を図っていききたい。<br>農地集積協力金<br>経営転換協力金 44件 17,200千円<br>耕作者集積協力金 15件 476千円<br><br>・法人化については、アグリ女王、小南、南櫻、須原で引き続き検討をいただいている。                                                                                                                                                                                                  | 17,706            | 0                 | 4           | 4      | 農地利用集積促進の要のプランである人・農地プランの策定が浸透し39プランの内16プランで見直し更新ができて一定の成果が得られた。                |  |
| ・生産者の方等の意見を踏まえ、農林水産物の販売促進を図る主体の育成を図る。今年度前半に生産者等のヒアリングを実施し、半ばまでに新しい協議会の設立を目指す。<br>・学校給食向け等の野菜の生産者の掘り起こしを図り、地元野菜の生産拡大を図る。また、学校給食センターでは米粉加工品の利用を検討されており、必要な協力を行っていく。                                                                                                                                                                                                             | 780         | 600               | ・学校給食向け野菜について、農業者団体等と連携して納入品目の拡大に努めた。<br>H27市内産野菜使用割合 28.2%（前年度28.8%）<br>・すまいる市が一定の売上をあげており、地元農産物の販売者として一定の役割を果たしている。<br>・まるかじり協議会を再設立を行った。また、”野洲のええもんまるかじり”のパンフレットを作成した。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 938               | 600               | 3           | 3      | まるかじり協議会を新メンバーで再設立した。<br>”野洲のええもんまるかじり”パンフレットを作成した。<br>・学校給食向け野菜の割合が前年同水準に留まった。 |  |
| ・農業については、「世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策」及び「環境保全型農業直接支払交付金」により実施する。<br>・「世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策」は昨年度行われた国の制度を踏まえ、制度の定着を図る。<br>継続地区 32集落、新規取組希望地区 1集落<br>・「環境保全型農業直接支払交付金」の取り組み 1220ha                                                                                                                                                                                                         | 128,948     | 31,708            | ■農業については、「世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策」及び「環境保全型農業直接支払交付金」により実施している。<br>・「世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策」による取り組み<br>→ 34集落、1965ha（前年度 32集落、1882ha）<br>→ 各組織で農用地・水路等農業資源の保全活動や生態系保全等の農村環境保全活動が行われた。<br>・「環境保全型農業直接支払交付金」による環境保全型農業の取り組み<br>→実績 1045ha（前年度比13.6%増）                                                                                                                                                                                                                                                        | 119,432           | 29,499            | 4           | 4      | 市内34集落で農用地・水路等農業資源の保全活動や生態系保全など農村環境保全活動に大きな成果が得られた。                             |  |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                   |                   |             |        |                                                                                 |  |
| I.「野洲たでブランド」<br>・「野洲たでブランド」の推進・販路開拓を行う。<br>II. 観光資源の発掘と情報発信<br>・広域観光と連携し（湖南地域観光振興協議会、南びわこ観光推進協議会等）、市内外に広く発信していく。<br>III. 新「ドウタクくん」を活用したPR<br>・新デザインのグッズを開発し、PRに努める。<br>IV. イベントの定着と伝統文化の保存、物産振興<br>・今まで観光物産協会主催で実施していた「野洲川大花火大会」、「ライトアップ事業」を市が実行委員会方式で直接実施していく。また、観光支援団体への補助金交付も市が直接していく。<br><br>V. 野洲市観光物産協会・運営体制の見直し<br>・観光振興の充実と発展に向けて関係機関と協議し、野洲市観光物産協会の組織運営体制の見直しを図っていく。 | 6,306       | 6,306             | I.「野洲たでブランド」<br>・県内外で行われる観光キャンペーンで、たで商品のPRを行ない、多方面からの問い合わせも増え販路の開拓に繋がった。<br>II. 観光資源の発掘と情報発信<br>・広域観光協議会との連携により、観光キャンペーンやクイズラリーを通して、市内への誘客が図れるよう情報発信を行った。<br>・観光資源となる市内の地域資源や物産の掘り起しを目的に「発掘！あるある野洲物産」を実施した。<br>III.「ドウタクくん」を活用したPR<br>・名刺の新デザインに加え、新たなグッズとしてクリアファイルとメモ帳を作成した。<br>・「ドウタクくん」のパフォーマンスを配信したり、各種ゆるキャライベントにおいても積極的にPRを行った。<br>IV. イベントの定着と伝統文化の保存、物産振興<br>・「野洲川大花火大会」は、史上最大級の動員となった。「ライトアップ事業」は、スタンプラリーやステージでの新企画を実施した。<br>V. 野洲市観光物産協会・運営体制の見直し<br>・平成28年度新体制で運営を図るため、「組織準備委員会」を立上げた。 | 7,772             | 6,772             | 4           | 4      |                                                                                 |  |



| 見出し             |                                   |            | ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                 |                   |
|-----------------|-----------------------------------|------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-------------------|
| 事業通番            | 基 本 事 業                           | マニフェスト政策番号 | 平成28年度計画                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |             |                   | 平成29年度計画                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                 |                   |
|                 |                                   |            | 事業概要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 予算額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) | 事業概要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 見込額<br>(千<br>円) | 内一般財<br>源<br>(千円) |
| ②農林漁業の振興        |                                   |            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                 |                   |
| 31              | 農地利用<br>集積の促<br>進強化               | 17         | ・27年度末現在、人・農地プランが39地区（44集落）策定できており、今後このプランを基に、新たな担い手の追加等現状に即した見直し更新を行う。プランに挙がる担い手への農地が集積されるよう、農地集積協力金等の国の交付金を有効に活用し、さらなる農地流動化推進を図る。<br>・また、人・農地プランが未策定の集落においては、全集落が、策定できるよう、きめ細かな支援を行う。<br>・農地の連担化については、さまざまな関係者と協議を進め、着実な実施ができるよう進める。<br>・集落営農の法人化については、集落での合意を得られるのは難しい状況が続いているが、法人化をして集落営農が確立されている優良事例を紹介しながら、きめ細かな説明等を実施する。また、滋賀県地域農業戦略指針や農業農村活性化パートナーの活用を促して事業推進を図る。 | 14,800      | 0                 | ・人・農地旧プランが39地区（44集落）策定されており、新プランへの移行を引き続き促す。プランに挙がる担い手への農地が集積されるよう、農地集積協力金等の国の交付金を有効に活用し、さらなる農地流動化推進を図る。<br>・農地の連担化については、さまざまな関係者と協議を進め、着実な実施ができるよう進める。<br>・集落営農の法人化については、集落での合意を得られるのは難しい状況が続いているが、法人化をして集落営農が確立されている優良事例を紹介しながら、きめ細かな説明等を実施する。                                                                                                  | 14,000          | 0                 |
| 32              | 地産地消<br>の推進                       | 25         | ・生産者の方等の意見を踏まえ、農林水産物の販売促進を図る主体の育成を図る。<br>・昨年度作成した”野洲のええもんまるかじり”パンフレットやインターネットを活用して地元野菜の情報発信を図り需要拡大を目指す。<br>・学校給食向け等の野菜の生産者の掘り起こしを図り、地元野菜の生産拡大を図る。また、学校給食センターでは米粉加工品の利用を検討されており、必要な協力を行っていく。                                                                                                                                                                               | 780         | 780               | ・生産者の方等の意見を踏まえ、農林水産物の販売促進を図る主体の育成を図る。<br>・”野洲のええもんまるかじり”パンフレットやインターネットを活用して地元野菜の情報発信を図り需要拡大を目指す。<br>・学校給食向け等の野菜の生産者の掘り起こしを図り、地元野菜の生産拡大を図る。                                                                                                                                                                                                        | 800             | 800               |
| 33              | 農林漁業<br>施策にお<br>ける環境<br>側面の強<br>化 | —          | ・農業については、「世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策」及び「環境保全型農業直接支払交付金」により実施する。<br>・「世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策」は制度3年目となり、その定着を図れてきていることから継続実施を推進する。<br>継続地区 34集落<br>・「環境保全型農業直接支払交付金」の取り組み 1189ha                                                                                                                                                                                                        | 127,333     | 31,362            | ・引き続き、「世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策」及び「環境保全型農業直接支払交付金」により実施する。<br>・「環境保全型農業直接支払交付金」の取り組み面積の拡大を図る                                                                                                                                                                                                                                                            | 128,000         | 32,000            |
| ③地域資源を生かした観光の振興 |                                   |            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                 |                   |
| 34              | 観光資源<br>の発掘と<br>情報発信              | 9<br>19    | Ⅰ．観光資源の発掘と情報発信<br>・平成27年度に実施した「発掘！あるある野洲物産」を拡大し市民に情報発信を行う。<br>・新たに作成した観光パンフレットを活用し、市内外に広く情報発信をする。<br>・広域観光と連携し（湖南地域観光振興協議会、南びわこ観光推進協議会等）各種観光キャンペーン等でPRを行う。<br>・「ドウタクくん」を活用したPRを行う。<br>Ⅱ．イベントの定着と伝統文化の保存<br>・プレオクトーバーフェストとして、野洲市夏まつり（花火大会：兵主地域）を開催する。<br>Ⅲ．野洲市観光物産協会の新体制<br>・新たな「野洲市観光物産協会」の運営を支援し、自立を促進していく。<br>○観光振興指針の策定を行う。                                            | 11,357      | 11,357            | Ⅰ．観光資源の発掘と情報発信<br>・新たに作成した観光パンフレットを活用し、市内外に広く情報発信をしていく。<br>・広域観光と連携し（湖南地域観光振興協議会、南びわこ観光推進協議会等）、各種観光キャンペーン等でPRを行っていく。<br>・「ドウタクくん」を活用したPRを行っていく。<br>・他課で実施する環境保全の取り組みや、地産地消の取り組みと連動させていく。<br>・多様な各種団体との連携強化を図っていく。<br>Ⅱ．イベントの定着と伝統文化の保存<br>・オクトーバーフェストや、野洲市夏まつりなど効果のあるイベントの充実を図っていく。<br>Ⅲ．野洲市観光物産協会<br>・新たな「野洲市観光物産協会」の充実を図っていく。<br>○観光振興指針の反映を行う。 |                 |                   |

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |             |                   | ロードマップ                                                                                 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度計画                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |             |                   | 備 考<br>(今後の課題、事業進捗の備考等)                                                                |
| 事業概要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 見込額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) |                                                                                        |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |             |                   |                                                                                        |
| <p>・人・農地旧プランが39地区（44集落）策定されており、新プランへの移行を引き続き促す。プランに挙がる担い手への農地が集積されるよう、農地集積協力金等の国の交付金を有効に活用し、さらなる農地流動化推進を図る。</p> <p>・農地の連担化については、さまざまな関係者と協議を進め、着実な実施ができるよう進める。</p> <p>・集落営農の法人化については、集落での合意を得られるのは難しい状況が続いているが、法人化をして集落営農が確立されている優良事例を紹介しながら、きめ細かな説明等を実施する。</p>                                                                                                                               | 14,000      | 0                 | <p>※目標 法人化を7法人</p> <p>・既法人化（木部、富波甲、入町（H24年度））</p> <p>・重点法人化推進地区（南櫻、江部・中北、小南、高木、虫生）</p> |
| <p>・生産者の方等の意見を踏まえ、農林水産物の販売促進を図る主体の育成を図る。</p> <p>・“野洲のええもんまるかじり”パンフレットやインターネットを活用して地元野菜の情報発信を図り需要拡大を目指す。</p> <p>・学校給食向け等の野菜の生産者の掘り起こしを図り、地元野菜の生産拡大を図る。</p>                                                                                                                                                                                                                                     | 800         | 800               | すまいる市との関係も含め包括的に関係機関での協議を進める。                                                          |
| <p>・引き続き、「世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策」及び「環境保全型農業直接支払交付金」により実施する。</p> <p>・「環境保全型農業直接支払交付金」の取り組み面積の拡大を図る</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 128,000     | 32,000            | <p>・「環境保全型農業直接支払交付金」については、制度変更への対応に手を取られ、取り組みの掘り起こしが十分にできなかった。</p>                     |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |             |                   |                                                                                        |
| <p>Ⅰ．観光資源の発掘と情報発信</p> <p>・新たに作成した観光パンフレットを活用し、市内外に広く情報発信をしていく。</p> <p>・広域観光と連携し（湖南地域観光振興協議会、南びわこ観光推進協議会等）、各種観光キャンペーン等でPRを行っていく。</p> <p>・「ドウタクくん」を活用したPRを行っていく。</p> <p>・他課で実施する環境保全の取り組みや、地産地消の取り組みと連動させていく。</p> <p>・多様な各種団体との連携強化を図っていく。</p> <p>Ⅱ．イベントの定着と伝統文化の保存</p> <p>・オクトーバーフェストや、野洲市夏まつりなど効果のあるイベントの充実を図っていく。</p> <p>Ⅲ．野洲市観光物産協会</p> <p>・「野洲市観光物産協会」の充実を図っていく。</p> <p>○観光振興指針の反映を行う。</p> |             |                   | <p>・野洲市観光物産協会のあり方については、今後、協会の組織・運営体制を見直す必要がある。</p>                                     |

| 見 出 し           |                |                  |                                |                            | ロードマップ |         |                |        |        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                                                                                                                                                                                                  |            |                   |  |
|-----------------|----------------|------------------|--------------------------------|----------------------------|--------|---------|----------------|--------|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|-------------------|--|
| 基本<br>目標        | 施<br>策         | 事<br>業<br>通<br>番 | 基 本 事 業                        | マニ<br>フェ<br>スト<br>政策<br>番号 | 担当部    | 所属名     | 新規<br>継続<br>拡充 | 計画期間   |        | 事業全体の概要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 事業全体の達成目標                                                                                                                                                                                                                                        | 総事業費見込み    |                   |  |
|                 |                |                  |                                |                            |        |         |                | 始<br>期 | 終<br>期 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                                                                                                                                                                                                  | 総額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) |  |
| 3               | ④就労支援と勤労者福祉の充実 | 35               | 生活再建・自立支援事業<br>(27年度から学習支援を追加) | 21                         | 市民部    | 市民生活相談課 | 継続             | 平成25年度 | 平成31年度 | ・厚生労働省の「生活困窮者自立促進支援モデル事業」に基づき総合的な相談と包括的・伴走型の支援、多様な就労機会の確保、家計再建支援、多重債務への対応、居住の確保、貧困の連鎖防止等を行う。こうした様々な問題を抱える相談者に対応するため、モデル事業として2カ年実施し、終期は生活戦略の期間とする。(7カ年)<br><br>・学習支援(27年度から追加)<br>特に、社会問題化している子どもの貧困の連鎖を防止するため、地域において学習支援事業を新規に実施する。<br>・地域団体、学校教育課、社会福祉課、子育て家庭支援課等と連携し実行委員会を立ち上げ、実施する。<br>・対象者は野洲市内の生活困窮世帯とし、原則、生活保護世帯、児童扶養手当受給世帯、就学援助世帯の中学生を対象とする。 | ・生活困窮状態からの脱却、家計再建と居住の確保、ステージに応じた多様な就労の確保・職場への定着・自立等のなされた野洲市の構築<br><br>・学習支援(27年度から追加)<br>生活困窮状況にある家庭において、家庭学習が十分に行えない環境の子どもたちに学習の場を提供し、学力向上だけでなく、将来への希望をもって進路選択ができるよう支援し、貧困の連鎖を断ち切る。<br>・地域の子どもの地域で育てる観点から、地域力向上を目指すため、地域の中から活動を担える学習支援員等の育成を行う。 | 126,000    | 45,000            |  |
|                 |                |                  |                                |                            |        |         |                | 8,500  | 4,250  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                                                                                                                                                                                                  |            |                   |  |
| 4 美しい風土を守り育てるまち |                |                  |                                |                            |        |         |                |        |        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                                                                                                                                                                                                  |            |                   |  |
| ①ふるさとの景観の保全と創出  |                |                  |                                |                            |        |         |                |        |        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                                                                                                                                                                                                  |            |                   |  |
| 4               | ①ふるさとの景観の保全と創出 | 36               | 景観行政の推進                        | 8                          | 都市建設部  | 都市計画課   | 継続             | 平成22年度 | 平成28年度 | ・平成23年度に定めた景観形成方針に沿って、直接制限を受ける市民との合意形成を図りながら、本市の持つ自然、歴史、文化等から見た本市にふさわしい良好な景観保全と創出を図るため、景観法に基づく景観行政団体の適用を受け、景観計画を策します。<br>・景観形成方針及び景観計画に沿った屋外広告物条例の内容を検討します。<br>・新たな重点地区の位置付けを検討します。                                                                                                                                                                 | ・景観計画の策定(H22～24)<br>・屋外広告物条例の作成(H25～26)<br>・新たな重点地区の位置付け(H26～28)                                                                                                                                                                                 | 23,394     | 17,715            |  |
|                 |                |                  |                                |                            |        |         |                |        |        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                                                                                                                                                                                                  |            |                   |  |
| ②地域環境の保全と創出     |                |                  |                                |                            |        |         |                |        |        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                                                                                                                                                                                                  |            |                   |  |
| 4               | ②地域環境の保全と創出    | 37               | 里山、川、琵琶湖の環境保全                  | 9                          | 環境経済部  | 環境課     | 継続             | 平成19年度 | 平成28年度 | ・ホタルが飛び交う川づくり、葦群落の再生、シジミが棲める琵琶湖再生活動、水源涵養としての里山保全事業等、山、川、農地、湖のつながりを重視した流域保全型の環境施策を実施します。そのために地域と密着して環境保全を進める団体の活動を支援し、その提案を積極的に取り上げ、協働・共同で施策を推進していきます。                                                                                                                                                                                               | ・環境基本計画の将来ビジョンの実現<br>※具体的な目標・指標は、見える化を進めていく中で定めていきます。                                                                                                                                                                                            | 10,110     | 10,110            |  |
|                 |                |                  |                                |                            |        |         |                |        |        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                                                                                                                                                                                                  |            |                   |  |
| 4               | ②地域環境の保全と創出    | 38               | 生活環境を守り育てる条例の適正運用と管理体制の強化      | —                          | 環境経済部  | 環境課     | 継続             | 平成21年度 | 平成28年度 | ・生活環境を守り育てる条例の効果と問題点を見極めたのち、必要に応じた管理体制を強化し、安心安全な社会の整備のために市内企業との協力体制を整備します。                                                                                                                                                                                                                                                                          | ・市民・事業者・行政が環境保全に関する情報を共有することで相互理解を深め、環境汚染や公害の発生を未然に防止し、互いに協力し合って地球環境への負荷を少なくする再生可能なエネルギーを積極的に活用する地域社会作りを目指します。                                                                                                                                   | 112,696    | 112,696           |  |
|                 |                |                  |                                |                            |        |         |                |        |        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                                                                                                                                                                                                  |            |                   |  |

| ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                                         |             |                   | ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                   |                   |             |        |                                                                                                                             |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|-------------------|-------------|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成27年度計画                                                                                                                                                                                                                                                                       |             |                   | 平成27年度 実績評価(内部評価：平成28年4月)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                   |                   |             |        |                                                                                                                             |
| 事業概要                                                                                                                                                                                                                                                                           | 予算額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) | 事業実績の具体内容<br>目標の達成状況など                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 決算見込<br>額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) | 進<br>捗<br>度 | 評<br>価 | 備 考<br>(内部評価の理由等)                                                                                                           |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>生活困窮者自立支援法に基づき、自立相談支援事業（実人数150人/年）</li> <li>住居確保給付金事業（対象世帯数20人/年）</li> <li>家計相談支援事業（実人数30人/年）</li> <li>学習支援事業（約50回/年）</li> </ul> 等の事業を実施します。<br>就労支援事業（やすりーか）（実施回数900回/年）を実施します。<br>生活困窮者自立支援シンポジウムを開催します。（年1回）<br>支援調整会議を実施します。（年間16回） | 26,000      | 7,375             | <ul style="list-style-type: none"> <li>生活困窮者自立支援法に係る各事業の実績です。</li> <li>①自立相談支援事業（新規相談者実人数168人/年）</li> <li>②住居確保給付金事業（対象世帯数15人/年）</li> <li>③家計相談支援事業（実人数52人/年）</li> <li>④学習支援事業（実施回数48回/年）、登録者数（中学生30人、小学生5人）生徒延べ参加数769人</li> <li>⑤就労支援事業（やすりーか）（実施回数918回/年） 就職決定者数140人（実人数105人）</li> <li>⑥支援調整会議の実施（16回/年）</li> <li>・2月3日「子どもと女性の貧困問題を考える」をテーマに生活困窮者自立支援シンポジウムを開催しました（参加者109人）。アンケート結果では、理解できた（98.5%）、満足した（94%）と好評でした。</li> <li>一部の基調講演は、一般社団法人インクルージョンネットかながわ代表理事の鈴木晶子氏、二部は鈴木氏、弁護士、ハローワーク、市相談員によるパネルディスカッションを実施し就労支援の在り方や課題を事例検討しました。</li> </ul> | 25,800            | 7,250             | 4           | 4      |                                                                                                                             |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                   |                   |             |        |                                                                                                                             |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>湖辺の広域的景観形成として、守りたい対岸等への眺望景観の特定、これらを保全するための広域的景観形成基準の策定を進め、平成27年1月に滋賀県及び各市と合意しています。その合意に基づき、本年度は野洲市景観運用指針を作成、施行します。</li> <li>屋外広告物の実態調査（違反・未申請対策）と許可データのデータベース化</li> </ul>                                                               | 230         | 230               | <ul style="list-style-type: none"> <li>平成27年1月の滋賀県と合意した景観形成基準に基づき、野洲市景観運用指針を作成、施行しました。</li> <li>屋外広告物の実態調査については、全区域の約50%の調査を完了し、そのデータベース化も同様の状況です。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 230               | 230               | 3           | 3      | 屋外広告物の実態調査については、諸般の事情により、進捗率が約50%に止まり完了には至りませんでした。                                                                          |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                   |                   |             |        |                                                                                                                             |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>市民活動や環境学習を促進するため、環境基本計画推進事業補助金を交付します。</li> <li>ヨシ群落再生事業を進めるための県自然再生協議会へ参画します。</li> <li>第2次計画策定作業の実施（平成28年度上半期までに策定）</li> </ul>                                                                                                          | 5,394       | 2,268             | <ul style="list-style-type: none"> <li>環境基本計画推進会議（通称：えこっち・やす）が主体的に進める各プロジェクトでは、活動回数が188回実施され、延べ6,241人の参加があった。事業着手当初（H19）の4倍強になっている。</li> <li>ヨシ群落再生事業を実施し、722人の参加を得た。市民（市民団体）・事業者が琵琶湖岸の保全と生態系機能の回復を目的に実施した。</li> <li>第2次野洲市環境基本計画の策定に向け、環境審議会を計3回開催した。また、活動を担う市民団体と協議を重ね、現計画を継承しながら今日の環境を取り巻く情勢を踏まえた計画策定の検討を行った。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                       | 5,394             | 1,740             | 3           | 4      | <ul style="list-style-type: none"> <li>第2次環境基本計画策定にあたり、策定委託業務を発注したが、計画を担う市民団体や関係機関等と協議を進めるなかで不測の日にちを要したため繰越を行った。</li> </ul> |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>条例に基づき、市内の環境保全業務を推進します。</li> <li>環境保全協定締結工場・事業所ごとに課題を抽出し、それに関する助言・指導を行うと共に、周辺住民への情報開示の働きかけ、地球温暖化防止対策の取り組みの推進を行います。また、事業所の取り組みをホームページ等で情報提供します。</li> <li>各種環境測定あり方について、測定数値の目標について検討を進める。</li> </ul>                                     | 2,591       | 2,591             | <ul style="list-style-type: none"> <li>環境保全協定は、H27年度末現在、107事業所と締結している。また、NPOびわこ環境と連携し、協定を締結した各事業所の取組を市ホームページで紹介している。</li> <li>また、各事業所の課題について、29事業所を訪問し、助言、指導を行なうと共に、積極的な情報開示について働きかけた。</li> <li>環境測定箇所の見直しを行った（土壌中DXN類調査）。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 2,841             | 2,841             | 4           | 4      |                                                                                                                             |

| 見出し             |                                |            | ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |             |               |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |             |               |
|-----------------|--------------------------------|------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|---------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|---------------|
| 事業通番            | 基本事業                           | マニフェスト政策番号 | 平成28年度計画                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |             |               | 平成29年度計画                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |             |               |
|                 |                                |            | 事業概要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 予算額<br>(千円) | 内一般財源<br>(千円) | 事業概要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 見込額<br>(千円) | 内一般財源<br>(千円) |
| 35              | 生活再建・自立支援事業<br>(27年度から学習支援を追加) | 21         | <ul style="list-style-type: none"> <li>生活困窮者自立支援法に基づき、自立相談支援事業(実人数150人/年)</li> <li>住居確保給付金事業(対象世帯数10人/年)</li> <li>家計相談支援事業(実人数30人/年)</li> <li>学習支援事業(約50回/年 登録者20人)</li> </ul> 等の事業を実施します。<br>就労支援事業(やすり-カ)実施回数900回/年)を実施します。<br>生活困窮者自立支援シンポジウムを開催します。(年1回)<br>支援調整会議を実施します。(年間16回)                                                   | 21,000      | 6,400         | <ul style="list-style-type: none"> <li>生活困窮者自立支援法に基づき、自立相談支援事業(実人数150人/年)</li> <li>住居確保給付金事業(対象世帯数10人/年)</li> <li>家計相談支援事業(実人数30人/年)</li> <li>学習支援事業(約50回/年 登録者20人)</li> </ul> 等の事業を実施します。<br>就労支援事業(やすり-カ)実施回数900回/年)を実施します。<br>生活困窮者自立支援シンポジウムを開催します。(年1回)<br>支援調整会議を実施します。(年間16回)                                              | 21,000      | 6,400         |
| 4 美しい風土を守り育てるまち |                                |            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |             |               |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |             |               |
| ①ふるさとの景観の保全と創出  |                                |            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |             |               |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |             |               |
| 36              | 景観行政の推進                        | 8          | <ul style="list-style-type: none"> <li>良好な景観の形成を図るための重点地区は、3地区(琵琶湖岸・野洲駅南地区・沿道景観としての大津能登川長浜線沿)を指定しています。当面は、当該3地区で取り組みを進め、特に野洲駅南口周辺整備に関して、景観審議会の意見を基に良好な景観の形成を図ります。</li> <li>屋外広告物の実態調査・データ化を年度内の完了を目指します。また、行政指導の手順等を定めるアクションプランについては、他市との情報交換や県からの指導に準じ対応します。</li> </ul>                                                               | 320         | 320           | —                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |             |               |
| ②地域環境の保全と創造     |                                |            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |             |               |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |             |               |
| 37              | 里山、川、琵琶湖の環境保全                  | 9          | <ul style="list-style-type: none"> <li>第2次環境基本計画を8月議会に提案し、平成29年度の予算編成における環境事業計画との整合を図ります。</li> <li>環境基本計画に基づく自然分野の取り組みとして、「家棟川・童子川・中ノ池川にビワマス戻すプロジェクト」を市民、事業所及び市が協働で推進します。</li> <li>環境基本計画に基づく施策を推進する市民団体(環境基本計画推進会議：えこっち・やす)を支援するため、環境基本計画推進事業補助金を交付します。</li> </ul> 環境基本計画普及事業費<br>2,913千円(H28予算)<br>第2次環境基本計画策定事業<br>2,862千円(H27繰越明許) | 5,775       | 3,816         | <ul style="list-style-type: none"> <li>第2次環境基本計画の4つの基本目標の実現に向けた12のプロジェクトに取り組みます。特に、里山から琵琶湖へつながる自然環境づくりの取り組みとして、家棟川流域の生物多様性を重視した環境保全活動の推進を図ります。</li> </ul> <基本目標><br>① 安全で快適な生活環境づくり<br>② 循環型社会・低炭素社会づくり<br>③ 里山から琵琶湖へつながる自然環境づくり<br>④ 環境学習の推進による市民活動の促進<br>・環境基本計画に基づく施策を推進する市民団体(環境基本計画推進会議：えこっち・やす)を支援するため、環境基本計画推進事業補助金を交付します。 | 2,216       | 2,216         |
| 38              | 生活環境を守り育てる条例の適正運用と管理体制の強化      | —          | <ul style="list-style-type: none"> <li>条例に基づき、市内の環境保全業務を推進します。</li> <li>環境保全協定締結工場・事業所ごとに課題を抽出し、それに関する助言・指導を行うと共に、住民への情報開示の働きかけ、地球温暖化防止対策の取り組みの推進を行います。また、事業所の取り組みをホームページ等で情報提供します。</li> <li>野洲市で定めた年間の各種環境測定を実施し、その結果を公表します。</li> </ul>                                                                                               | 2,897       | 2,897         | <ul style="list-style-type: none"> <li>条例に基づき、市内の環境保全業務を推進します。</li> <li>環境保全協定締結工場・事業所ごとに課題を抽出し、それに関する助言・指導を行うと共に、住民への情報開示の働きかけ、地球温暖化防止対策の取り組みの推進を行います。また、事業所の取り組みをホームページ等で情報提供します。</li> <li>野洲市で定めた年間の各種環境測定を実施し、その結果を公表します。</li> </ul>                                                                                          | 2,639       | 2,639         |



|                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |             |                   | ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                       |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度計画                                                                                                                                                                                                                                                                                              |             |                   | 備考<br>(今後の課題、事業進捗の備考等)                                                                                                                                                                                                                       |
| 事業概要                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 見込額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) |                                                                                                                                                                                                                                              |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>生活困窮者自立支援法に基づき、自立相談支援事業（実人数150人/年）</li> <li>住居確保給付金事業（対象世帯数10人/年）</li> <li>家計相談支援事業（実人数30人/年）</li> <li>学習支援事業（約50回/年 登録者20人）等の事業を実施します。</li> <li>就労支援事業（やすーか）（実施回数900回/年）を実施します。</li> <li>生活困窮者自立支援シンポジウムを開催します。（年1回）</li> <li>支援調整会議を実施します。（年間16回）</li> </ul> | 21,000      | 6,400             | <ul style="list-style-type: none"> <li>生活困窮者自立支援法に基づく事業などを実施します。</li> <li>より多くの相談者を発見する仕組みを整備すること、発見された相談者の生活再建の支援メニューを拡充するために、任意事業である就労準備支援事業、一時生活支援事業などの事業を検討します。学習支援事業については、学習ボランティアの確保が課題であり効果的な募集方法の検討が必要です。</li> </ul>                 |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |             |                   | ・                                                                                                                                                                                                                                            |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                              |
| —                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |             |                   | <p>【屋外広告物】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>条例施行後の運用にあたり、違反物件への対応には行政指導の手順整理や体制作りが必要と考えます。</li> </ul> <p>【景観計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>重点地区の選定や規制内容等の検討にあたっては、住民との合意形成が必要となるとともに、景観審議会での審議が必要となります。</li> </ul> |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                              |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>第2次環境基本計画の4つの基本目標の実現に向けた12のプロジェクトに取り組みます。</li> <li>環境基本計画に基づく施策を推進する市民団体（環境基本計画推進会議：えこっち・やす）を支援するため、環境基本計画推進事業補助金を交付します。</li> </ul>                                                                                                                            | 2,216       | 2,216             | <ul style="list-style-type: none"> <li>環境にかかる市民活動への賛同者や参加者を増やすための拠点整備、核となる人材の確保、育成を行います。</li> <li>環境基本計画の推進において、より市民活動が活性化し、関係各課の事務事業との連携が図れるよう、計画の枠組みを整理します。</li> </ul>                                                                     |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>条例に基づき、市内の環境保全業務を推進します。</li> <li>環境保全協定締結工場・事業所ごとに課題を抽出し、それに関する助言・指導を行うと共に、住民への情報開示の働きかけ、地球温暖化防止対策の取り組みの推進を行います。また、事業所の取り組みをホームページ等で情報提供します。</li> <li>野洲市で定めた年間の各種環境測定を実施し、その結果を公表します。</li> </ul>                                                              | 2,639       | 2,639             | <ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年3月31日現在、107工場・事業所と環境保全協定を締結しています。（9社新規締結）</li> <li>環境保全協定による工場・事業所の環境保全活動のレベルアップを図るとともに、締結の効果を公開できるよう、その内容等について検討する。</li> <li>各種環境測定あり方について、測定数値の目標について検討を進めます。</li> </ul>                       |



| 見 出 し               |                |      |                 |            | ロードマップ |                      |            |        |        |                                                                                                                                                                                                                                                                   |                                                                                                                                                       |            |               |  |
|---------------------|----------------|------|-----------------|------------|--------|----------------------|------------|--------|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|---------------|--|
| 基本目標                | 施策             | 事業通番 | 基本事業            | マニフェスト政策番号 | 担当部    | 所属名                  | 新規継続<br>拡充 | 計画期間   |        | 事業全体の概要                                                                                                                                                                                                                                                           | 事業全体の達成目標                                                                                                                                             | 総事業費見込み    |               |  |
|                     |                |      |                 |            |        |                      |            | 始期     | 終期     |                                                                                                                                                                                                                                                                   |                                                                                                                                                       | 総額<br>(千円) | 内一般財源<br>(千円) |  |
| ④廃棄物の抑制とリサイクルの推進    |                |      |                 |            |        |                      |            |        |        |                                                                                                                                                                                                                                                                   |                                                                                                                                                       |            |               |  |
| 4                   | 美しい風土を守り育てるまち  | 39   | 新クリーンセンター整備事業   | 31         | 環境経済部  | 環境課<br>野洲クリーンセンター整備室 | 継続         | 平成21年度 | 平成32年度 | ・ 現行のクリーンセンターが稼働の限界を迎えることから、新しいクリーンセンターの整備を行います。                                                                                                                                                                                                                  | ・ 現センターの隣地において新センターを整備し、平成28年度の稼働を目指します。<br>・ 建設場所 大篠原3333-10他2筆<br>・ 施設規模 熱回収施設43 t / 日<br>リサイクルセンター8 t / 日<br><br>・ 地元要望事業にかかる実施計画書を策定し、関係事業を実施します。 | 6,080,298  | 1,254,872     |  |
| 4                   | 美しい風土を守り育てるまち  | 40   | 蓮池の里第二処分場長寿命化事業 | —          | 環境経済部  | 蓮池の里第二処分場            | 継続         | 平成27年度 | 平成46年度 | ・ 蓮池の里第二処分場において、平成28年度末に当初計画埋立期間の15年間に迫りますが、残余年数は平成29年度から18年間と推計され、埋立最終年度は平成46年度となる見込みで、平成26年9月に策定した蓮池の里第二処分場長寿命化計画に基づき、施設保全計画及び延命化工事により、機器及び機能の水準維持を図ります。<br>・ 併せて、埋立終了した蓮池の里処分場の廃止時期が安定化調査の結果から平成46年度と推計され、同じく策定した長寿命化計画に基づき、施設保全計画及び延命化工事により、機器及び機能の水準維持を図ります。 | 蓮池の里第二処分場 残余年数（平成26年3月31日現在）：20年間 埋立最終年度＝長寿命化計画目標年度：平成46年度（延命化目標年）<br>蓮池の里処分場 安定化推計年度（廃止年度）＝長寿命化計画目標年度：平成46年度（延命化目標年）                                 | 234,857    | 234,857       |  |
| ⑤歴史的遺産の保護・継承        |                |      |                 |            |        |                      |            |        |        |                                                                                                                                                                                                                                                                   |                                                                                                                                                       |            |               |  |
| 4                   | 美しい風土          | 41   | 博物館企画展開催事業      | —          | 教育委員会  | 歴史民俗博物館              | 継続         | —      | —      | ・ 野洲市の歴史と民俗に関わる文化遺産を、企画展にて紹介し、地域の歴史を発信して広めます。                                                                                                                                                                                                                     | ・ 野洲の市民が地域の歴史や文化に興味を持ってもらい、学習の場を提供する。また、銅鐸博物館が地域資料の保存・公開の場所となる。                                                                                       | —          | —             |  |
| 4                   | 美しい風土          | 42   | 博物館・文化財収蔵庫の整備   | —          | 教育委員会  | 歴史民俗博物館・文化財保護課       | 新規         | 平成28年度 | 平成31年度 | ・ 老朽化した文化財収蔵庫と、収蔵施設が不足する博物館を合わせて、博物館敷地内に収蔵庫を整備し、文化財の公開活用を促進します。                                                                                                                                                                                                   | ・ 文化財施設を集約し、効率的な管理運営を図る観点から、博物館敷地内に収蔵庫を整備します。建築・資料移設後に上屋・六条教育委員会別館を解体し、有効利用を図ります。                                                                     | —          | —             |  |
| 5 うるおいとにぎわいのある快適なまち |                |      |                 |            |        |                      |            |        |        |                                                                                                                                                                                                                                                                   |                                                                                                                                                       |            |               |  |
| ①均衡ある土地利用の推進        |                |      |                 |            |        |                      |            |        |        |                                                                                                                                                                                                                                                                   |                                                                                                                                                       |            |               |  |
| 5                   | うるおいとにぎわいのあるまち | 43   | 野洲～篠原間新駅の整備検討   | 14         | 政策調整部  | 地域戦略室                | 継続         | 平成24年度 | —      | ・ JR野洲駅と篠原駅の間に新駅を設け、新たな地域拠点の創出を目指した取組みに着手します。                                                                                                                                                                                                                     | ・ 新駅設置による新たな地域拠点の創出のための課題整理と実現の可能性について研究します。                                                                                                          | —          | —             |  |

| ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                                         |             |                   | ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                   |                   |             |        |                                                                                                                                                    |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|-------------------|-------------|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成27年度計画                                                                                                                                                                                                                                                                       |             |                   | 平成27年度 実績評価(内部評価：平成28年4月)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                   |                   |             |        |                                                                                                                                                    |
| 事業概要                                                                                                                                                                                                                                                                           | 予算額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) | 事業実績の具体内容<br>目標の達成状況など                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 決算見込<br>額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) | 進<br>捗<br>度 | 評<br>価 | 備 考<br>(内部評価の理由等)                                                                                                                                  |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                   |                   |             |        |                                                                                                                                                    |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・新センター整備関係<br/>引き続き熱回収施設及びマテリアルリサイクル施設建設工事を施工する。また、現センターの解体設計を行うとともに、余熱利用施設基本計画を策定します。</li> <li>・包括的管理運営事業者の選定<br/>新センターの運営について、包括的管理運営事業技術審査委員会を開催し、事業者の選定を行います。</li> <li>・地元要望事業関係<br/>実施計画書に基づき、地域振興交付金の交付等の他、関係事業を実施します。</li> </ul> | 3,291,344   | 237,887           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・新センター整備関係<br/>新センター建設工事は、事業費ベースで当初計画85%の進捗率が達成でき、また現センターの解体設計も年度末に完了し、翌年度当初の発注が可能となりました。<br/>余熱利用施設は、スポーツから健康増進へ機能の見直しにより、基本的事項の整理を行いました。(基本計画は、平成28年度に策定を予定しています。)</li> <li>・長期包括監理運営事業者の選定<br/>新センターの運営に関して、長期包括運営事業技術審査委員会を6回開催し、総合評価一般競争入札により、運営事業者を選定しました。</li> <li>・地元要望事業関係<br/>実施計画書に基づき、地域振興交付金、集会所改修事業等補助金、農業用水補完的施設整備補助金を交付したほか、諸事業を実施しました。(各課事業分含む)</li> </ul> | 3,273,150         | 430,560           | 4           | 4      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・余熱利用施設計画は、市温水プール(すいむ8)の利用状況及び近隣市の動向等により、健康増進機能を導入した温水プール及び温浴施設に加え、地産地消の推進も含めた機能により、地域の活性化を図ります。</li> </ul> |
| 蓮池の里第二処分場 電気計装設備 データ処理システムPLC等更新、漏水検知システム解析PC等更新他浸出水処理施設保全、蓮池の里処分場排水処理施設保全                                                                                                                                                                                                     | 10,336      | 10,336            | 蓮池の里第二処分場漏水検出システム用データ処理装置修繕工事<br>蓮池の里第二処分場浸出水処理施設維持補修工事<br>蓮池の里処分場排水処理施設維持補修工事                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 12,311            | 12,311            | 5           | 4      | 機器の状態により、若干の事業前倒しが発生しましたが、概ね計画通りに整備が進捗しました。                                                                                                        |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                   |                   |             |        |                                                                                                                                                    |
| 秋期企画展「竹工芸の技と美ー杉田静山作品展ー」(10月3日～11月23日)の開催に向けて準備を進めています。また、考古・歴史・民俗・美術工芸等、様々な分野のテーマ展や講演会を計画し、順次開催していきます。                                                                                                                                                                         | 484         | 184               | 秋期企画展「竹工芸の技と美ー杉田静山作品展ー」(10月3日～11月23日、入館者数3,395人)を開催した。また、考古・歴史・民俗・美術工芸等、様々な分野のテーマ展や講演会の開催に取り組んだ。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 484               | 239               | 4           | 4      | 市民をはじめ多くの方々が関心を寄せられ、終了後は作者より作品20点の寄贈を受けた。                                                                                                          |
| —                                                                                                                                                                                                                                                                              | —           | —                 | —                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | —                 | —                 |             |        | —                                                                                                                                                  |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                   |                   |             |        |                                                                                                                                                    |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                   |                   |             |        |                                                                                                                                                    |
| 現在、実施している篠原駅周辺都市基盤整備改修(半橋上化駅改修等)の実施状況及び都市計画マスタープランに基づく市内の土地利用の現状、また、予定地の道路河川等のインフラ整備の必要性等を確認し、現在の状況における当該地の新駅の可能性を計ります。                                                                                                                                                        |             |                   | 市三宅、行畑、野洲地区の近隣商業区域A地区の開発計画の遅延状況や篠原駅整備状況等を総合的に判断したところ、当該地の新駅等の開発の可能性はあるものの、直ちに着手する状況に至っていないと判断する。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | —                 | —                 | 2           | 3      | 現在の状況を基に、新駅の可能性を具体的かつ客観的に判断する要素、手段等を検討する必要がある。                                                                                                     |

| 見出し                 |                 |            | ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                                                        |             |               |                                                                                                                                                                                          |             |               |
|---------------------|-----------------|------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|---------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|---------------|
| 事業通番                | 基 本 事 業         | マニフェスト政策番号 | 平成28年度計画                                                                                                                                                                                                                                                                                      |             |               | 平成29年度計画                                                                                                                                                                                 |             |               |
|                     |                 |            | 事業概要                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 予算額<br>(千円) | 内一般財源<br>(千円) | 事業概要                                                                                                                                                                                     | 見込額<br>(千円) | 内一般財源<br>(千円) |
| ④廃棄物の抑制とリサイクルの推進    |                 |            |                                                                                                                                                                                                                                                                                               |             |               |                                                                                                                                                                                          |             |               |
| 39                  | 新クリーンセンター整備事業   | 31         | <p>・新センター整備関係<br/>熱回収施設及びマテリアルリサイクル施設について試運転と性能確認を経て引渡しを受け、平成28年10月からの供用開始を予定します。また、新センターの稼働後、現センターの解体工事に着手するとともに、生活環境影響事後調査を翌年度にかけて実施し、余熱利用施設基本計画の策定を行い、規模や機能の検討のほか、事業手法の方向付けを行います。<br/>※事業手法の例：公設公営、公設民営（DBO等）、民間資金活用事業（PFI）など</p> <p>・地元要望事業関係<br/>実施計画書に基づき、関係事業を実施します。<br/>（各課事業分含む）</p> | 825,302     | 135,782       | <p>・余熱利用施設整備事業<br/>前年度に引き続き、現センターの解体工事を行うとともに、余熱利用施設基本計画に基づき、地域活性化機能を創出する活動拠点として整備を行うために、設計及び工事・運営も含めた事業発注に必要な準備及び手続きを行います。</p> <p>・地元要望事業関係<br/>実施計画書に基づき、関係事業を実施します。<br/>（各課事業分含む）</p> | 458,110     | 96,410        |
| 40                  | 蓮池の里第二処分場長寿命化事業 | —          | 蓮池の里第二処分場 電気計装設備 データ処理システムPLC等更新、漏水検知システムターミナルボックス等屋外装置更新、トラックスケール計量システム更新他浸出水処理施設保全、蓮池の里処分場排水処理施設保全                                                                                                                                                                                          | 35,111      | 35,111        | 蓮池の里第二処分場 電気計装設備 データ処理システムPLC等更新他浸出水処理施設保全、蓮池の里処分場排水処理施設保全                                                                                                                               | 14,228      | 14,228        |
| ⑤歴史的遺産の保護・継承        |                 |            |                                                                                                                                                                                                                                                                                               |             |               |                                                                                                                                                                                          |             |               |
| 41                  | 博物館企画展開催事業      | —          | 秋期企画展「湖辺のくらしー琵琶湖周辺の生活史ー」（10月1日～11月20日）の開催に向けて準備を進めています。また、考古・歴史・民俗・美術工芸等、様々な分野のテーマ展や講演会を計画し、順次開催していきます。                                                                                                                                                                                       | 500         | 500           | 御上神社展（1300年記念）を、地元要望により計画。10月～11月開催予定で、関係機関と調整中                                                                                                                                          | 1500        | 1200          |
| 42                  | 文化財収蔵庫の整備       | —          | 収蔵庫建設に向けた、収蔵庫増築工事実施設計業務委託、構造計算適合判定業務・建築確認申請を行います。                                                                                                                                                                                                                                             | 10,447      | 10,447        | 収蔵庫建設にかかる造成・外構。建築工事等を行うとともに、備品整備、資料の移設を行います。また、上屋収蔵庫解体工事の設計業務を進めます。                                                                                                                      | 145,000     | 145,000       |
| 5 うるおいとにぎわいのある快適なまち |                 |            |                                                                                                                                                                                                                                                                                               |             |               |                                                                                                                                                                                          |             |               |
| ①均衡ある土地利用の推進        |                 |            |                                                                                                                                                                                                                                                                                               |             |               |                                                                                                                                                                                          |             |               |
| 43                  | 野洲～篠原間新駅の整備検討   | 14         | 市内の状況から新規開発の可能性や時期を総合的に判断し、課題とその対策を見極め、実現の可能性を判断する。                                                                                                                                                                                                                                           | —           | —             | 市内の状況から新規開発の可能性や時期を総合的に判断し、課題とその対策を見極め、実現の可能性を判断する。<br>開発の可能性が確認された場合は、都市計画の方針を定め手続きに入る。                                                                                                 | —           | —             |

| 平成30年度計画                                                                                                                                                                                       |             |                   | ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                             |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業概要                                                                                                                                                                                           | 見込額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) | 備 考<br>(今後の課題、事業進捗の備考等)                                                                                                                                                                                                                            |
|                                                                                                                                                                                                |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                    |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・余熱利用施設整備事業<br/>前年度に引き続き、基本計画及び事業方針に基づいて、必要な手続きを行うとともに、施設建設工事を含めた整備事業及び運営準備を行います。</li> <li>・地元要望事業関係<br/>実施計画書に基づき、関係事業を実施します。<br/>(各課事業分含む)</li> </ul> | 80,374      | 80,374            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・解体工事の財源確保</li> <li>・余熱利用施設の検討<br/>(健康温水プール、温浴施設、地産地消機能等)</li> <li>・紙類ごみの減量化の推進</li> </ul>                                                                                                                  |
| 蓮池の里第二処分場 電気計装設備 データ処理システムP L C等更新他浸出水処理施設保全、蓮池の里処分場排水処理施設保全                                                                                                                                   | 11,153      | 11,153            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年9月に策定した蓮池の里第二処分場長寿命化計画に基づき、残余年数が20年間であることから平成27年度から平成46年度の20年間の長寿命化事業を行います。</li> <li>・併せて平成26年9月に策定した蓮池の里処分場長寿命化計画に基づき、安定化調査の結果に基づき、廃止年度を平成46年度と推計し、廃止するまで平成27年度から平成46年度の20年間の長寿命化事業を行います。</li> </ul> |
| 兵主大社展（1300年記念）を、地元要望により計画                                                                                                                                                                      | 1,500       | 1,200             | 地域の歴史や文化を発信し、学んでいただく事業として、今後も継続して取り組んでいく。                                                                                                                                                                                                          |
| 上屋収蔵庫の解体工事の実施及び六条教育委員会別館の解体工事設計業務を進めます。                                                                                                                                                        | -           | -                 | 上屋収蔵庫・六条教育委員会別館の跡地利用・有効活用と、上屋収蔵庫の商工観光課所管物品の移設の検討を行います。                                                                                                                                                                                             |
|                                                                                                                                                                                                |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                    |
|                                                                                                                                                                                                |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 市内の状況から新規開発の可能性や時期を総合的に判断し、課題とその対策を見極め、実現の可能性を判断する。<br>開発の可能性が確認された場合は、都市計画の方針を定め手続きに入る。                                                                                                       |             |                   | 市内の市街化区域の状況を見極め、新規開発計画の可能性を確認することを前提に、新しいまちづくりのコンセプトの一環として、都市計画の方針を定める計画（都市計画マスタープラン）に位置付ける必要がある。                                                                                                                                                  |

| 見 出 し               |              |      |               |            | ロードマップ |         |        |        |        |                                                                                                                                   |                                                                                     |            |               |  |
|---------------------|--------------|------|---------------|------------|--------|---------|--------|--------|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|------------|---------------|--|
| 基本目標                | 施策           | 事業通番 | 基本事業          | マニフェスト政策番号 | 担当部    | 所属名     | 新規継続拡充 | 計画期間   |        | 事業全体の概要                                                                                                                           | 事業全体の達成目標                                                                           | 総事業費見込み    |               |  |
|                     |              |      |               |            |        |         |        | 始期     | 終期     |                                                                                                                                   |                                                                                     | 総額<br>(千円) | 内一般財源<br>(千円) |  |
| 5<br>うるおいとにぎわいのあるまち | ①均衡ある土地利用の推進 | 44   | 野洲駅周辺都市基盤整備   | 12         | 都市建設部  | 都市計画課   | 継続     | 平成22年度 | 平成30年度 | ・市民や来訪者などすべての利用者に対して「安全・安心な空間」「良好な景観」「にぎわいのある空間」の実現のため、南北の駅前広場を整備します。                                                             | ・野洲駅周辺地区の基盤整備                                                                       | 1,296,081  | 627,893       |  |
|                     | ①均衡ある土地利用の推進 | 45   | 篠原駅周辺都市基盤整備   | 16         | 政策調整部  | 企画調整課   | 継続     | 平成18年度 | 平成28年度 | ・市民や事業者の利用や利便を適正に反映した整備となるよう、近江八幡市、竜王町と協調して事業を推進します。<br>全体事業費 2,170,763千円<br>（野洲市分 362,898千円）<br>全体事務費 10,765千円<br>（野洲市分 2,453千円） | ・平成27年秋頃の供用開始をめざします。                                                                | 365,351    | 70,950        |  |
|                     | ①均衡ある土地利用の推進 | 46   | 市三宅土地区画整理     | —          | 都市建設部  | 都市計画課   | 継続     | 平成22年度 | 平成27年度 | ・平成14年および平成24年に市街化に編入された3.2haの土地について、地権者が組合を設立して土地区画整理事業を実施されており、市として費用助成および技術支援を行います。                                            | ・健全かつ計画的な市街地の形成と地域の発展を図ります。                                                         | 45,112     | 25,862        |  |
|                     | ①均衡ある土地利用の推進 | 47   | 野洲駅南口周辺整備（前期） | 12         | 都市建設部  | 都市計画課   | 継続     | 平成24年度 | 平成32年度 | ・平成27年3月に策定した「野洲駅南口周辺整備構想」に基づき、健康とにぎわいづくりをコンセプトとしたまちづくりを推進します。                                                                    | ・健康とにぎわいづくりをコンセプトとした野洲駅南口周辺整備の実施                                                    | —          | —             |  |
|                     | ①均衡ある土地利用の推進 | 48   | 立地適正化計画の策定    | 13         | 都市建設部  | 都市計画課   | 継続     | 平成27年度 | 平成29年度 | 平成26年8月に施行された改正都市再生特別措置法に基づき、都市構造のコンパクト化を推進するため、住宅及び都市機能増進施設の立地の適正化を図るための計画を策定します。                                                | 平成29年度末までに、立地適正化計画を策定・公表します。                                                        | —          | —             |  |
| ②道路ネットワークの整備        |              |      |               |            |        |         |        |        |        |                                                                                                                                   |                                                                                     |            |               |  |
| 5<br>うるおいとにぎわいのあるまち | ②道路ネットワークの整備 | 49   | 国・県道整備の促進     | 20         | 都市建設部  | 国県事業対策室 | 継続     | —      | —      | ・国道8号バイパス整備の早期着手と県道通称大津湖南幹線の事業化に向けて関係機関との協議及び事業促進活動を進めます。                                                                         | ・国道8号の交通混雑の緩和や交通安全の確保、沿道環境の改善を目的として、国道8号バイパスの整備促進を図ります。<br>・大津湖南幹線比江工区の早期事業化を推進します。 | —          | —             |  |

| ロードマップ                                                                                                                                                                 |             |                   | ロードマップ                                                                                                                                                                                                            |                   |                   |             |        |                                                                                                                            |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|-------------------|-------------|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成27年度計画                                                                                                                                                               |             |                   | 平成27年度 実績評価(内部評価：平成28年4月)                                                                                                                                                                                         |                   |                   |             |        |                                                                                                                            |
| 事業概要                                                                                                                                                                   | 予算額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) | 事業実績の具体内容<br>目標の達成状況など                                                                                                                                                                                            | 決算見込<br>額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) | 進<br>捗<br>度 | 評<br>価 | 備 考<br>(内部評価の理由等)                                                                                                          |
| ・北口駅前広場の本工事（歩道橋・エスカレーター・エレベーター）を行います。                                                                                                                                  | 449,694     | 213,469           | 計画のとおり北口駅前広場の本工事（歩道橋・エスカレーター・エレベーター）の契約を締結し、2カ年の債務負担行為により工程どおり工事監理を行っています。                                                                                                                                        | 144,944           | 65,225            | 4           | 4      | 計画のとおり、工事を発注、入札により(株)昭建が受注し、鋭意工事を進めています。                                                                                   |
| ・26年度繰越事業として駅舎・自由通路などの新駅舎本体工事、およびアクセス道路、南口駅前広場の整備を行う。<br>・27年度事業として北口駅前広場の整備を行う。<br>(H27事業費 27,367、内一財 2,967)<br>(H26繰越事業費 145,009、内一財 39,009)<br>・先行取得した協議会用地の整理を進める。 | 172,376     | 41,976            | ・9/19…橋上駅舎、自由通路供用開始<br>自由通路延長 47m（自由通路幅4m）<br>・H28/4/1…南口駅前広場、アクセス道路供用開始<br>南口駅前広場面積 2500㎡<br>アクセス道路延長 216m<br>・先行取得した協議会用地を近江八幡市へ売却、所有権移転済み<br>(H27事業費 13,005千円、内一財1,805千円)<br>(H26繰越事業費 139,848千円、内一財 33,848千円) | 152,853           | 35,653            | 4           | 4      |                                                                                                                            |
| ・引き続き以下の組合事業について技術支援を行います。<br>・道路の表層の舗装工事、公園整備工事を行います。<br>・換地計画をとりまとめて換地処分を行います。<br>・余剰金の精算を行います。<br>・年度内組合解散を目指します。                                                   | 27          | 27                | ・引続き技術支援を行いました。<br>・組合がとりまとめた換地計画を認可し、換地処分を行いました。<br>・組合において余剰金精算及び年度内解散を行なう予定でしたが、地権者の1人から行政不服審査法に基づく審査請求を県に提出されたことから、事業年度を2年間延長されました。                                                                           | 27                | 27                | 4           | -      | 組合解散の法定要件は満たしていますが、審査請求に対応するため、事業年度を延長されました。引続き解散に向けて技術支援を行います。<br>※換地処分が完了しており、残事業は審査請求対応と解散・精算事務のみであるため、ロードマップの事業完了とします。 |
| ・整備構想において前期に位置付けている、市民広場、交流/商業施設等について、施設のボリュームや整備手法等を検討するとともに、にぎわいに資する動線などの検討を進め、野洲駅南口周辺整備（前期）基本計画としてまとめます。                                                            | 10,800      | 10,800            | ・整備構想の具現化を行うため、民間活力の導入可能性調査として、民間事業者へのヒアリングを実施しました。<br>・調査結果をもとに土地利用計画等野洲駅南口周辺整備（前期）基本計画の内容を検討しました。                                                                                                               | 5,454             | 5,454             | 3           | 4      | 市立病院関連予算の審議状況に伴い、民間事業者と構想の具現化に向けた具体的な協議ができず、基本計画の策定に至りませんでした。                                                              |
| ・都市再生特別措置法に基づき、都市構造のコンパクト化を推進するため、住宅及び都市機能増進施設の立地の適正化を図るための計画の策定に向けた調査・検討を行います。                                                                                        | 8,554       | 7,554             | ・都市再生特別措置法に基づく立地適正化計画策定に向けて、都市構造の調査・現状分析及び20年後の都市像を見据えたまちの課題整理を行いました。                                                                                                                                             | 7,500             | 6,500             | 4           | 4      | 基礎調査の結果、本市における都市構造上の課題を抽出し、それを踏まえたうえで次年度以降、立地適正化計画を策定します。                                                                  |
|                                                                                                                                                                        |             |                   |                                                                                                                                                                                                                   |                   |                   |             |        |                                                                                                                            |
| ＜国道8号野洲栗東バイパス＞<br>関係地元自治会、地権者と調整し、用地国債5億円の完全消化に向け用地買収及び補償物件の交渉を行います。<br>オリベスト移転に向けた交渉を行います。<br>＜湖南幹線＞<br>道路用地に掛かる地権者への代替地協議、その他道路用地に係る用地買収を実施します。                      | -           | -                 | ＜国道8号野洲栗東バイパス＞<br>用地国債5億円の完全消化及び農地部90%以上完了<br>物件移転1件完了<br>オリベスト移転を都市計画の随時変更により行う方針が決定<br>＜湖南幹線＞<br>物件移転1件契約締結<br>新たに追加買収を行う1件について家屋調査完了・・・物件移転（住居）合計4件                                                            | -                 | -                 | 4           | 5      | ＜国道8号野洲栗東バイパス＞<br>用地国債の完全消化と残る農地のすべてにおいて内諾を得ました。<br>オリベスト移転の方向性が定まりました。<br>＜湖南幹線＞<br>住居移転残り3件のうち2件についてほぼ詰め段階に入ってきました。      |



平成28年度版 総合計画ロードマップ

| 見 出 し    |                           |                            | ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                |             |                   |                                                                                                                                                 |                 |                   |
|----------|---------------------------|----------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-------------------|
| 事業<br>通番 | 基 本 事<br>業                | マニ<br>フェ<br>スト<br>政策<br>番号 | 平成28年度計画                                                                                                                                                                                                                                                                                              |             |                   | 平成29年度計画                                                                                                                                        |                 |                   |
|          |                           |                            | 事業概要                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 予算額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) | 事業概要                                                                                                                                            | 見込額<br>(千<br>円) | 内一般財<br>源<br>(千円) |
| 44       | 野洲駅周<br>辺都市基<br>盤整備       | 12                         | ・北口駅前広場の本工事（歩道橋・エスカレー<br>ター・エレベーター）を進めます。<br>〔H27～H28債務負担事業〕<br>・歩道橋工事(歩道橋、エスカレーター、上<br>下水移設)<br>・シェルター工事(西側、北側)<br>・歩道舗装工事(西側、北側)<br>〔H28～〕<br>・駅舎側シェルター工事(東側、南側)<br>・中央島整備工事、舗装工事<br><br>◇社会資本整備総合交付金<br>(要望額) 196,405千円<br>(内示額) 83,769千円<br>(配分率) 42.6%<br>市道三上市三宅線歩道整備基本計画業務委託<br>(甲賀踏切) 4,000千円 | 309,961     | 148,536           | ・引き続き北口駅前広場の本工事（駅舎側シェ<br>ルター等）を行います                                                                                                             | 60,119          | 27,944            |
| 45       | 篠原駅周<br>辺都市基<br>盤整備       | 16                         | ・北口駅前広場整備<br>(H27年度繰越事業費 14,424千円、内<br>一財1,524千円)                                                                                                                                                                                                                                                     | 14,424      | 1,524             | —                                                                                                                                               | —               | —                 |
| 46       | 市三宅土<br>地区画整<br>理         | —                          | —                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | —           | —                 | —                                                                                                                                               | —               | —                 |
| 47       | 野洲駅南<br>口周辺整<br>備（前<br>期） | 12                         | ・平成27年度に実施した検討内容に基づき、<br>野洲駅南口周辺整備（前期）基本計画をまとめ<br>ます。                                                                                                                                                                                                                                                 | 7,323       | 7,323             | 野洲駅南口周辺整備（前期）基本計画に基づ<br>き、交流/商業施設、立体駐車場、市民広場の<br>事業実施に向けた準備事務を進め、中後期計画<br>に向けた事業計画を検討します。<br>・立体駐車場 実施設計、施工(H29～H31)<br>・交流/商業施設 事業者の公募、決定(H29) |                 |                   |
| 48       | 立地適正<br>化計画の<br>策定        | 13                         | ・平成27年度の調査・検討の結果を踏まえ、<br>立地適正化計画策定(H28～H29)に着手しま<br>す。<br>(計画策定業務の概要)<br>基本方針の設定、都市の骨格構造の検討、誘<br>導方針の検討、居住誘導区域の設定、都市機能<br>誘導区域の設定、誘導施設の検討、誘導施設の<br>整備に関する事業検討、公共交通に関する事項<br>の検討など<br>◇集約都市形成支援事業(国補助)<br>(要望額) 5,447千円<br>(内示額) 2,179千円<br>(配分率) 40%                                                  | 10,894      | 8,715             | (計画策定業務の概要)<br>評価指標と目標値の設定、原案とりまとめ                                                                                                              | 8,133           | 4,067             |
|          |                           |                            | ②道路ネットワークの整備                                                                                                                                                                                                                                                                                          |             |                   |                                                                                                                                                 |                 |                   |
| 49       | 国・県道<br>整備の促<br>進         | 20                         | ＜国道8号野洲栗東バイパス＞<br>農地部残り3地権者及び事業所の補償物件を<br>含む用地買収を行います。<br>オリバスト代替地に係る用途変更及び用地交<br>渉を開始します。<br>＜湖南幹線＞<br>道路用地に係る用地買収及び物件補償の実<br>施、工事着工に向けた地元調整を行います。                                                                                                                                                   | —           | —                 | ＜国道8号野洲栗東バイパス＞<br>本工事の着工<br>代替地造成事業着工<br>＜湖南幹線＞<br>比江工区の用地買収及び本工事着工<br>野洲川工区の本工事着工                                                              | —               | —                 |

|                                                                                                                                                                                      |             |                   | ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度計画                                                                                                                                                                             |             |                   | 備 考<br>(今後の課題、事業進捗の備考等)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 事業概要                                                                                                                                                                                 | 見込額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| ・北口駅前広場整備事業の本工事を完了します。                                                                                                                                                               |             |                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・北口駅前広場については、平成24年度に野洲駅周辺地区整備検討委員会で整備案が決定し、南口駅前広場整備が完了する平成26年度下半期から工事に着手し平成30年度末の完成を目指します。</li> <li>・H28年度交付金の内示額が40%程度の配分でしたが、工事空白期間なく完成時期に影響の無いよう、債務負担による施工など財源の年度間調整を図るとともに、国に対する要望活動を強化します。</li> <li>・市道三上市三宅線（甲賀踏切）に歩道帯がないことから、歩行者や自転車通学者の安全を確保するため歩道整備を行います。また、整備に伴い危険な踏切である笠作踏切の閉鎖を進めます。</li> </ul> |
| —                                                                                                                                                                                    |             |                   | 今後の予定<br>・北口駅前広場…平成28年12月完成予定                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| —                                                                                                                                                                                    | —           | —                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地権者(1人)からの審査請求の対応とその後の解散・精算事務に向けて、引き続き組合に対して助言・支援を行います。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                        |
| 野洲駅南口周辺整備（前期）基本計画に基づき、交流/商業施設、立体駐車場、市民広場の事業実施に向けた準備事務を進め、中後期計画に向けた事業計画を検討します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・立体駐車場 実施設計、施工(H29～H31)</li> <li>・交流/商業施設 事業者との設計協議等</li> </ul> |             |                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・野洲駅南口周辺整備構想の具体化を進める中で、行財政改革による公共施設のあり方や市財政の状況を見極めた上で、その実現、持続のための仕組みをつくり、進捗管理が必要です。</li> <li>・中後期の整備は、平成33年度以降の予定です。</li> </ul>                                                                                                                                                                            |
|                                                                                                                                                                                      |             |                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・野洲市においては、将来的に市街化区域の拡大が必要ですが、立地適正化計画を策定したうえでコンパクトシティ化を推進することと整合が図れるか、整理が必要です。</li> <li>・H28年度補助金の内示額が40%の配分でしたが、業務内容を再精査のうえ発注対応します。なお、病院整備事業に活用予定の都市再生整備計画事業の交付金事業計画の提出に合わせて国への要望活動を強化します。</li> </ul>                                                                                                      |
|                                                                                                                                                                                      |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| <国道8号野洲栗東バイパス><br>本工事<br>オリベスト代替地締結及び移転工事着工<br><湖南幹線><br>比江工区の本工事<br>野洲川工区の本工事                                                                                                       | —           | —                 | <国道8号野洲栗東バイパス><br>地区全体の道路用地買収について積極的に進めています。<br>オリベスト代替地確保に係る予算の確保など関係機関と協議していきます。<br><湖南幹線><br>道路用地に掛かる地権者（宅地）に対する代替地を早期確保できるよう対応していきます。                                                                                                                                                                                                         |

| 見 出 し             |              |      |                                 |            | ロードマップ |       |        |        |        |                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                        |            |               |
|-------------------|--------------|------|---------------------------------|------------|--------|-------|--------|--------|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|---------------|
| 基本目標              | 施策           | 事業通番 | 基 本 事 業                         | マニフェスト政策番号 | 担当部    | 所属名   | 新規継続拡充 | 計画期間   |        | 事業全体の概要                                                                                                                                                                                               | 事業全体の達成目標                                                                                                                              | 総事業費見込み    |               |
|                   |              |      |                                 |            |        |       |        | 始期     | 終期     |                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                        | 総額<br>(千円) | 内一般財源<br>(千円) |
| 5<br>うるおいとにぎわいの確保 | ②道路ネットワークの整備 | 50   | 道路橋梁長寿命化修繕事業                    | 33         | 都市建設部  | 道路河川課 | 継続     | 平成25年度 | —      | ・長寿命化修繕計画に基づいて市内の主な道路橋梁の予防保全を進めることにより橋梁寿命の延伸を図り、維持管理経費のコストダウンを図ります。                                                                                                                                   | ・橋梁長寿命化計画に基づき財源確保に努めます。                                                                                                                | 900,000    | 40,500        |
| ③公共交通の利便性の向上      |              |      |                                 |            |        |       |        |        |        |                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                        |            |               |
| 5<br>うるおいとにぎわいの確保 | ③公共交通の利便性の向上 | 51   | コミュニティバスの見直しと新たな地域公共交通システムの運用   | 11         | 市民部    | 生活安全課 | 継続     | —      | —      | ・コミュニティバスについてそのあり方を見直すとともに、市民の移動利便性の確保のためにどのような交通手段が必要なのかの検証を経て、効率よく市民の移動利便性を確保できる事業を実施します。                                                                                                           | ・自家用有償運送「市町村有償運送（交通空白輸送）」方式による野洲市コミュニティバスを安定運行することにより、公共交通以外に頼るものがない高齢者や障がい者に代表される移動制約者の交通手段を確保します。                                    | —          | —             |
| 5<br>うるおいとにぎわいの確保 | ④快適な居住環境の確保  | 52   | 下水道長寿命化計画事業                     | —          | 環境経済部  | 上下水道課 | 継続     | 平成24年度 | 平成29年度 | ・既存の下水道施設を活用して耐用年数の延伸を図るための検討を行い、下水道施設の延命を図ります。                                                                                                                                                       | ・平成24年度において下水道長寿命化計画を策定し、概ね5年間にわたって市内にあるマンホールポンプ施設について、国庫補助金を活用しながら、施設の維持管理経費の最小化を図ります。                                                |            |               |
| 5<br>うるおいとにぎわいの確保 | ④快適な居住環境の確保  | 53   | 水源地施設更新事業                       | —          | 環境経済部  | 上下水道課 | 継続     | 平成23年度 | 平成29年度 | ・水源地施設を更新整備することにより、自己水の確保に努め、清浄にして低廉な水の安全・安定供給を図ります。                                                                                                                                                  | ・水源地及び配水池を改修することにより、安全で安定した給水事業を図ります。                                                                                                  | 652,585    | 137,604       |
| 5<br>うるおいとにぎわいの確保 | ④快適な居住環境の確保  | 54   | 下水道事業の地方公営企業法適化                 | —          | 環境経済部  | 上下水道課 | 継続     | 平成25年度 | 平成28年度 | ・下水道事業の経営基盤を強化し、長期的に安定した経営を持続していくため、企業会計を導入（地方公営企業法適用）する。                                                                                                                                             | ・平成25年度～平成26年度 基本計画の策定<br>・平成26年度～平成27年度 固定資産調査・評価<br>・平成27年度～平成28年度 移行手続き（予算編成・例規等）<br>・平成28年度 企業会計システムの構築<br>・平成29年度 完全移行（債務負担行為を設定） | 49,248     | 44,323        |
| 5<br>うるおいとにぎわいの確保 | ④快適な居住環境の確保  | 55   | （仮称）野洲川北流側帯公園整備事業（平成28年度新規掲載事業） | —          | 都市建設部  | 都市計画課 | 新規     | 平成28年度 | 平成34年度 | ・野洲川北流側帯（国有地10.2ha）と隣接する緑地（県有地4.7ha）を一体的に都市公園として整備し、災害時には防災公園としての機能と通常時には生涯スポーツ活動の拠点として野球場を整備します。緑地については、市民の憩いの場として自然林を保全しながら自然観察も行えるよう整備します。<br>・当公園の整備に合わせ野洲川河川公園の機能を再編し、多目的広場や陸上競技場等の平面的な利用に変更します。 | ・平成29年度から国庫補助事業として事業実施できるよう関係機関と協議を行い平成35年度に供用します。                                                                                     | 630,000    | 378,000       |

| ロードマップ                                                                                                                                                                     |             |                   | ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                   |                   |             |        |                                 |  |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|-------------------|-------------|--------|---------------------------------|--|
| 平成27年度計画                                                                                                                                                                   |             |                   | 平成27年度 実績評価(内部評価：平成28年4月)                                                                                                                                                                                                                                                                       |                   |                   |             |        |                                 |  |
| 事業概要                                                                                                                                                                       | 予算額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) | 事業実績の具体内容<br>目標の達成状況など                                                                                                                                                                                                                                                                          | 決算見込<br>額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) | 進<br>捗<br>度 | 評<br>価 | 備 考<br>(内部評価の理由等)               |  |
| ・工事発注に先立ち詳細設計業務委託を発注します。(12,500千円)<br>・5年に1度の法定点検を発注します。<br>(17,311千円)<br>・点検の結果、補修が必要な妓王井川橋、中ノ池川橋、家棟川橋について修繕工事を施工します。<br>(16,200千円)<br>国費要望額 25,306千円<br>(国費内示額 22,938千円) | 46,011      | 20,700            | ・工事発注に先立ち詳細設計業務委託を実施しました。(9,219千円)<br>・5年に1度の法定点検を82橋実施しました。(17,203千円)<br>・点検の結果、補修が必要な妓王井川橋、中ノ池川橋、家棟川橋について修繕工事を施工しました。(15,302千円)                                                                                                                                                               | 41,724            | 18,786            | 4           | 5      | 計画どおり事業を実施できました。                |  |
|                                                                                                                                                                            |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                   |                   |             |        |                                 |  |
| ・地域の公共交通のコミュニティバスを地域住民の交通手段として継続します。<br>・バス用車両の更新計画に併せて次年度の運行委託契約更新の検討を行います。                                                                                               | 37,045      | 28,632            | 野洲市コミュニティバス更新計画に基づき、平成28年度から32年度までの事業者を決定した。新たに位置情報システムの導入により、運行状況のお知らせに努める。                                                                                                                                                                                                                    | 35,125            | 27,014            | 5           | 5      |                                 |  |
| <下水道長寿命化対策業務><br>・マンホールポンプ場の長寿化計画に基づき対策工事を実施する計画である。<br>2年目 5箇所 8,000千円<br>・マンホール蓋の長寿化については、長寿化計画に基づきマンホール蓋の改築更新工事を行う計画である。<br>2年目 200箇所 64,000千円                          | 72,000      | 36,000            | 【下水道長寿命化対策事業】<br>・マンホールポンプ場対策工事については、平成26年度から5カ年計画に基づき実施しており、平成26年度には平成27年度予定箇所を前倒しに13箇所完了している。今年度は4箇所を実施した。<br>2年目 更新箇所 4箇所 2,808千円<br>・マンホール蓋改築更新工事については、平成26年度からの5カ年計画に基づき着手しており、平成26年度は117箇所完了している。平成27年度は社会資本総合整備交付金の他工事の執行状況により平成28年度以降の予定箇所を前倒しに充当し事業の進捗を図った。<br>2年目 更新箇所 237箇所 54,310千円 | 57,118            | 22,188            | 5           | 4      | 計画通り進行しており、今後においても適正な事業管理を行う。   |  |
| アセットマネジメント策定業務<br>・現況把握 一式<br>・水需要予測 一式<br>・更新需要検討 一式<br>・財政計画 一式                                                                                                          | 7,798       | 7,798             | アセットマネジメント策定業務<br>・現況把握 一式<br>・水需要予測 一式<br>・更新需要検討 一式<br>・財政計画 一式                                                                                                                                                                                                                               | 7,560             | 7,560             | 5           | 4      | 概ね計画通り進行しており、今後においても適正な事業管理を行う。 |  |
| 【固定資産の調査、評価】(平成26年度～)<br>【移行手続き】(～平成28年度)<br>7,776千円<br>・条例・規則(案)等の策定<br>・新予算編成<br>(予算科目、勘定科目の設定)<br>(貸借対照表等の作成)<br>(税務署届出、総務省報告)等                                         | 7,776       | 6,998             | 【固定資産の調査、評価】(平成26年度～)<br>【移行手続き】(～平成28年度)<br>7,776千円<br>・条例・規則(案)等の策定<br>・新予算編成<br>(予算科目、勘定科目の設定)<br>(貸借対照表等の作成)<br>(税務署届出、総務省報告)等                                                                                                                                                              | 7,776             | 6,998             | 3           | 4      | 一部遅延している部分もあるが、概ね計画通り進行している。    |  |
| —                                                                                                                                                                          | —           | —                 | —                                                                                                                                                                                                                                                                                               | —                 | —                 |             |        | —                               |  |

| 見 出 し        |                                                             |                            | ロードマップ                                                                                                                                  |             |                   |                                                                                                                                                                        |                 |                   |
|--------------|-------------------------------------------------------------|----------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-------------------|
| 事業<br>通番     | 基 本 事<br>業                                                  | マニ<br>フェ<br>スト<br>政策<br>番号 | 平成28年度計画                                                                                                                                |             |                   | 平成29年度計画                                                                                                                                                               |                 |                   |
|              |                                                             |                            | 事業概要                                                                                                                                    | 予算額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) | 事業概要                                                                                                                                                                   | 見込額<br>(千<br>円) | 内一般財<br>源<br>(千円) |
| 50           | 道路橋梁<br>長寿命化<br>修繕事業                                        | 33                         | ・工事発注に先立ち詳細設計業務委託を発注します。<br>・5年に1度の法定点検を発注します。<br>・点検の結果、補修が必要な中ノ池橋、野洲マイアミ線2号橋について修繕工事を施工します。                                           | 43,071      | 19,382            | ・工事発注に先立ち詳細設計業務委託を発注します。<br>・点検の結果、補修が必要な大山川橋、穂波橋、一本橋について修繕工事を施工します。                                                                                                   | 24,000          | 10,800            |
| ③公共交通の利便性の向上 |                                                             |                            |                                                                                                                                         |             |                   |                                                                                                                                                                        |                 |                   |
| 51           | コミュニ<br>ティバス<br>の見直し<br>と新たな<br>地域公共<br>交通シス<br>テムの運<br>用   | 11                         | ・地域の公共交通のコミュニティバスを地域住民の交通手段として継続します。<br>・車両更新とともに運行委託契約を締結します。(契約期間は5年を予定)                                                              | 51,377      | 43,429            | ・地域の公共交通のコミュニティバスを地域住民の交通手段として継続します。平成33年度以降の次期運行に向け、路線、運行ダイヤ等の全体的な見直しを29年度～30年度に実施する。                                                                                 | 51,377          | 43,429            |
| 52           | 下水道長<br>寿命化計<br>画事業                                         | —                          | ＜下水道長寿命化対策事業＞<br>・マンホールポンプ場の長寿化計画に基づき対策工事を実施する計画である。<br>3年目 2箇所 6,000千円<br>・マンホール蓋の長寿命化計画に基づき改築更新工事を行う計画である。<br>3年目 90箇所 27,000千円       | 33,000      | 30,000            | ＜下水道長寿命化対策事業＞<br>・マンホールポンプ場の長寿化計画に基づき対策工事を実施する計画である。<br>4年目 1箇所 3,000千円<br>・マンホール蓋の長寿命化計画に基づき改築更新工事を行う計画である。<br>4年目 45箇所 13,500千円<br>・下水道マンホール蓋長寿命化計画策定（2期）<br>8,000千円 | 24,500          | 19,000            |
| 53           | 水源施設<br>更新事業                                                | —                          | 「南桜水源地改修事業」<br>事業認可変更事前協議                                                                                                               | —           | —                 | 「南桜水源地改修事業」<br>事業認可変更申請                                                                                                                                                | 7,000           | 7,000             |
| 54           | 下水道事<br>業の地方<br>公営企業<br>法適化                                 | —                          | 【移行手続き】（～平成28年度）<br>6,480千円<br>【企業会計システムの構築】<br>15,207千円<br>・会計システム導入の検討<br>・システム構築、運用<br>＊新規導入ではなく、水道事業の<br>システムを改修予定                  | 21,687      | 19,518            | H29.4.1 法適用                                                                                                                                                            | —               | —                 |
| 55           | （仮称）<br>野洲川北<br>流側帯公<br>園整備事<br>業（平成<br>28年度新<br>規掲載事<br>業） | —                          | ・平成29年度より国庫補助事業として着手できるよう基本設計業務および河川占用協議を行います。<br><br>【整備する主な施設】<br>野球場 2面<br>管理事務所 1棟<br>駐車場<br>多目的広場(防災広場)<br>緑地<br>かわまちづくり(野洲川親水エリア) | 33,565      | 3,565             | ・詳細設計業務に着手します。                                                                                                                                                         | 35,000          | 15,750            |

|                                                                                                                                                                                                             |             |                   | ロードマップ                                                                                                                                                                                                                |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度計画                                                                                                                                                                                                    |             |                   | 備 考<br>(今後の課題、事業進捗の備考等)                                                                                                                                                                                               |
| 事業概要                                                                                                                                                                                                        | 見込額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) |                                                                                                                                                                                                                       |
| ・工事発注に先立ち詳細設計業務委託を発注します。<br>・点検の結果、補修が必要な光善寺川橋、穂波橋（継続）、一本橋（継続）について修繕工事を施工します。                                                                                                                               | 24,000      | 10,800            | ・本事業とは別に、5年に1度の法定点検（339橋）の結果を踏まえ、再度修繕計画の見直しが必要となります。                                                                                                                                                                  |
|                                                                                                                                                                                                             |             |                   |                                                                                                                                                                                                                       |
| ・地域の公共交通のコミュニティバスを地域住民の交通手段として継続します。平成33年度以降の次期運行に向け、路線、運行ダイヤ等の全体的な見直しを29年度～30年度に実施する。                                                                                                                      | 51,377      | 43,429            | ・車両保管場所の確保（候補：仮設ロータリー、ふれあいセンター、北部合同庁舎、歴史民族博物館、職員用駐車場）<br>・平成28年度 運行委託契約を締結<br>・平成29年度～30年度 運行状況の検査、改善点の検討<br>・平成31年度 次年度契約更新および車両更新の計画<br>・平成32年度 運行委託契約の更新、車両の更新                                                     |
| ＜下水道長寿命化対策事業＞<br>・マンホールポンプ場の長寿化計画に基づき対策工事を実施する計画である。<br>5年目 5箇所 15,000千円<br>・マンホール蓋の長寿命化計画に基づき改築更新工事を行う計画である。<br>5年目 42箇所 12,600千円<br>・下水道マンホール蓋の長寿命化計画（2期）に基づきマンホール蓋の改築更新工事を行う計画である。<br>1年目 100箇所 30,000千円 | 57,600      | 35,100            | ・今回の事業は、マンホールポンプ及びマンホール蓋の長寿命化計画を策定し、計画に基づき平成30年度までの間に講じる必要がある箇所の改築更新事業を行うものですが、平成31年度以降も引き続き実施していく必要があります。また、今後、管路整備等の改築更新も実施していくこととなるので、多額の費用が必要となる。                                                                 |
| 「南桜水源地改修事業」<br>膜処理施設（クリプト対策）設置工事一式                                                                                                                                                                          | 800,000     | 600,000           | ・安全で安定した水供給に努めるには、耐震化等の施設更新など多額の経費が必要となります。しかし、現状では需要者の節水意識の向上により、今後、料金収入の増加が見込めず、水道事業経営が厳しくなることが想定されるため、水道料金改定の検討も必要です。                                                                                              |
|                                                                                                                                                                                                             |             |                   | ・国では平成30年度を目途に完全移行を検討しています。<br>・企業会計導入や固定資産評価等の事務量が膨大かつ専門的な知識を要するため、人的補強が必要です。<br>・移行経費の1/2は、一般会計からの基準内繰入金措置と定められており、計画期間内は一般会計の財政負担が増えます。                                                                            |
| ・本工事に着手します。                                                                                                                                                                                                 | 112,000     | 50,400            | ・河川区域であるため河川占用許可が必要となり河川保全委員会の承認を求めます。<br>・国の防災対策事業として当該区域を位置づけし、整地工事等の協力を得られるよう要望するとともに、高水敷においてかわまちづくり支援事業を活用し、国と連携した整備を進めます。<br>・当事業については、環境保全団体からの要望もあり、状況も変わってきたことから、4月中旬以後、事業を進める上において、計画を再検討するなど慎重な対応をすることとします。 |



| 見 出 し                             |                                   |                  |                                                                                             |                            | ロードマップ    |                         |                |                |                |                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                       |            |                   |  |
|-----------------------------------|-----------------------------------|------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------|-----------|-------------------------|----------------|----------------|----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|-------------------|--|
| 基本<br>目標                          | 施<br>策                            | 事<br>業<br>通<br>番 | 基 本 事 業                                                                                     | マニ<br>フェ<br>スト<br>政策<br>番号 | 担当部       | 所属名                     | 新規<br>継続<br>拡充 | 計画期間           |                | 事業全体の概要                                                                                                                                                                                            | 事業全体の達成目標                                                                                                                                                                                                                             | 総事業費見込み    |                   |  |
|                                   |                                   |                  |                                                                                             |                            |           |                         |                | 始<br>期         | 終<br>期         |                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                       | 総額<br>（千円） | 内一般財<br>源<br>（千円） |  |
| 5<br>うるおいとにぎわいのあふ<br>うるおいとにぎわいのあふ | ④ 快<br>適な<br>居住<br>環境<br>の確<br>保  | 56               | 公営住宅の<br>適正な管理<br>及び長期計<br>画の改定                                                             | —                          | 都市建<br>設部 | 住宅課                     | 継続             | 平成<br>27<br>年度 | 平成<br>27<br>年度 | 平成18年度に策定した「野洲市地<br>域住宅計画」の見直し時期にあた<br>り、平成28年度から今後10年間の<br>市民の住生活の安定（向上）のため<br>の施策を進めるための計画を策定し<br>ます。あわせて、今後の市営住宅の<br>管理を含め、長期的な方向性につい<br>て検討し、事業計画を定めます。                                        | 公営住宅の適正な供給数の検討と<br>既存ストック住宅の適正な管理、<br>新規住宅の建設等を検討し、20<br>年後、30年後を見据えた長期的<br>な計画を策定します。<br><br>供給戸数の増 新築住宅<br>ストックの活用 福祉対策改修<br>(EV)<br>既存改修・維持計画                                                                                      | 6,171      | 6,171             |  |
|                                   | ④ 快<br>適な<br>居住<br>環境<br>の確<br>保  | 57               | 公営住宅の<br>適正な管理<br>による住生<br>活環境の向<br>上（平成<br>28年度新<br>規掲載事<br>業）                             | —                          | 都市建<br>設部 | 住宅課                     | 新規             | 平成<br>28<br>年度 | 平成<br>37<br>年度 | 平成27年度に策定した公営住宅維<br>持管理計画に基づく建替事業や用途<br>廃止の進捗を促進するためのプログ<br>ラムやそれを踏まえた棟別活用計画<br>により、公営住宅の効率的、段階的<br>な整備・改善を図る。また、民間活<br>力を利用した管理方法を費用対効果<br>を踏まえ実施します。                                             | 市内における多様な世帯に対応<br>した住宅の需給バランスを見極<br>め、公営既存ストック住宅や新規<br>住宅等に対する福祉対応や長寿命<br>化、安全性確保等の分野別に平成<br>28年度から平成37年度までの1<br>0年間における適正管理と新設、<br>廃止に係る公営住宅整備を推進す<br>る。                                                                             | 未定         | 未定                |  |
| 6 市民と行政がともにつくるまち                  |                                   |                  |                                                                                             |                            |           |                         |                |                |                |                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                       |            |                   |  |
| ①市民活動の促進                          |                                   |                  |                                                                                             |                            |           |                         |                |                |                |                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                       |            |                   |  |
| 6<br>市民と行政がともにつくるまち               | ① 市<br>民活<br>動の<br>促進             | 58               | まちづくり<br>基金制度と<br>政策提案制<br>度の有機的<br>な推進及び<br>市民の積極<br>的参加を誘<br>導すること<br>による市民<br>活動の活性<br>化 | 3                          | 市民部       | 市民活<br>動支援<br>セン<br>ター  | 継続             | 平成<br>22<br>年度 | —              | ・市民（団体）の力を行政に活かす<br>ため、「まちづくり基金」のうちの<br>一定額については、政策提案制度等<br>による市民「団体」との協働事業に<br>充てる財源とする制度を検討しま<br>す。併せて市民活動の活性化のため<br>、退職シニア層（団塊世代）の経<br>験と能力を生かせる場（現存の市民<br>活動団体）の紹介や、新たな活動の<br>企画やその育成をサポートします。 | ・市民との協働による行政を目指<br>すため、これに呼える市民活動団<br>体育成を目的として、当該制度は<br>創設されました。目標としては、<br>年間5団体、3年間で15団体の発<br>足を念頭においています。<br>また、市民活動の活性化のため<br>、「とことん野洲」事業として<br>年6回程度、開催します。（参加<br>人数は、毎年度、のべ160人前<br>後）数値化された目標としては、<br>参加人数のべ200人程度を考えて<br>います。 | —          | —                 |  |
|                                   | ②市民との情報共有の推進                      |                  |                                                                                             |                            |           |                         |                |                |                |                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                       |            |                   |  |
| 6<br>市民と行政がともにつくるまち               | ② 市<br>民と<br>の情<br>報共<br>有の<br>推進 | 59               | 総合計画の<br>進捗管理と<br>評価の実施                                                                     | 3                          | 政策調<br>整部 | 企画調<br>整課               | 継続             | 平成<br>24<br>年度 | —              | ・総合計画の成果測定の一環として<br>ロードマップの進捗管理と評価を実<br>施。内部評価と外部評価を組み合わ<br>せて実施し、結果を公表することで<br>進捗管理の透明性を確保します。                                                                                                    | ・総合計画に基づいて実施してい<br>る主要事業やその進捗状況につい<br>て、市民にわかりやすく公表でき<br>るシステムを構築します。<br>・作業等による各所属の負担をで<br>きるだけ少なくした簡潔な評価シ<br>ステムの構築をめざします。                                                                                                          | —          | —                 |  |
|                                   | ② 市<br>民と<br>の情<br>報共<br>有の<br>推進 | 60               | 現場主義の<br>徹底による<br>広聴事業の<br>充実と広報<br>機能の強化                                                   | —                          | 政策調<br>整部 | 広報秘<br>書課、<br>企画調<br>整課 | 継続             | —              | —              | ・「元氣な野洲まちづくりトーク」<br>制度を運用し、市長自らが現場の<br>声をしっかりと認識するよう努め<br>ます（現場主義）。<br>・また、既存の「市長への手紙」<br>等の広聴事業について、可否含め<br>、着地点を明確に述べる対応を<br>めざし、事後のマネジメント制度<br>を確立します。<br>・市民に分かりやすい広報を実現<br>します。               | ・広聴制度を市民に広くPRして、<br>気軽に利用できる環境づくりを進<br>め、団体については、まちづくり<br>トーク、個人については、市長へ<br>の手紙によって、市政に関する課<br>題を把握するとともに、市民の提<br>案を市政に反映させていきます。<br>・広報、ホームページ、市民懇談<br>会などを活用し、広報機能の強化<br>を図ります。                                                    | —          | —                 |  |

| ロードマップ                                                                                                                               |             |                   | ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                   |                   |             |        |                                                                                 |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|-------------------|-------------|--------|---------------------------------------------------------------------------------|
| 平成27年度計画                                                                                                                             |             |                   | 平成27年度 実績評価(内部評価：平成28年4月)                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                   |                   |             |        |                                                                                 |
| 事業概要                                                                                                                                 | 予算額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) | 事業実績の具体内容<br>目標の達成状況など                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 決算見込<br>額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) | 進<br>捗<br>度 | 評<br>価 | 備 考<br>(内部評価の理由等)                                                               |
| 平成18年度に策定した「野洲市地域住宅計画」の見直しをし、平成28年度から今後10年間の市民の住生活の安定（向上）のための施策を進めるための計画を策定します。あわせて、公営住宅の適正な供給数の検討と既存ストック住宅の適正な管理方法についても検討します。       | 6,171       | 6,171             | 平成28年度から今後10年間の市民の住生活の安定（向上）のための施策を進めるための計画を策定しました。                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 5,400             | 5,400             | 5           | -      | 市営住宅の適正な供給数を331戸と設定したが、既存ストック住宅の適正な管理方法や22戸の供給不足について、建設場所や費用対効果を検証し、長期計画を策定します。 |
| —                                                                                                                                    | —           | —                 | —                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | —                 | —                 |             |        | —                                                                               |
|                                                                                                                                      |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                   |                   |             |        |                                                                                 |
| ・市内で活動する市民活動団体に対して、設立支援または活動初期段階の活動支援を行うことを目的として1団体5万円を限度として5団体に補助します。<br>・野洲市内関係団体で退職シニア層のボランティア市民活動等促進のための各種意見交換会や研修の開催（市長講演会等の開催） | 250         | 0                 | ・平成27年度 市民活動促進補助金へ2団体交付しました。（ふらり街道勝手連、おひさま会）<br>・関連として2月中旬「頑張ろう・市民活動！事例報告・意見交換会」と題して、活動事例報告及び意見交換会を行いました。この中ではNPO法人格を取得し活躍される団体（家棟川流域観光船 北出氏・環境を考える会 飯田氏）を交え、市民活動の課題やコミュニケーションづくり等の情報の共有に努めました。（参加者42名）<br>・現行の「市民活動促進補助金交付要綱」の一部改正に関しては、助成対象となる初期段階での市民活動団体への設立支援に繋がる魅力ある補助金になるよう、補助金の額（10万円）、交付期間（3年間まで可能）の内容を変更し、平成28年度より運用していきます。 | 100               | 0                 | 4           | 4      |                                                                                 |
|                                                                                                                                      |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                   |                   |             |        |                                                                                 |
| ・主要事業の進捗管理を実施し、内部評価による事業の振り返り及び外部評価による評価の客観性・透明性の確保に努める。<br>・平成28年度からの実施を検討されている職員人事評価制度の中の目標設定との整合性のため、新たにシートを設け、各部の目標設定を実施する。      | 319         | 319               | ・内部評価、市長ヒアリングにより、主要事業の進捗状況や課題などについて、情報の共有化が図れた。<br>・職員人事評価制度の中の目標管理との整合性のため、各部の目標設定を実施した。<br>・外部評価により、評価の客観性を高めるとともに、実施した3事業については、年間を通じて評価・検証を継続することにより、それぞれの担当課において、評価や課題、事業の効果等について、より深く考察することができた。<br>・また、内部評価及び外部評価について、結果を公表することで、本事業の透明性が確保できた。                                                                                 | 205               | 205               | 5           | 3      |                                                                                 |
| ・まちづくりトークの開催<br>・市長への手紙等への対応・公開<br>・各種団体等との懇談会<br>・まちづくり井戸端座談会の実施（年3回）<br>・広報の発行とホームページの運用<br>・ホームページリニューアル                          | 11,375      | 10,275            | ・まちづくりトークの開催（1回）<br>・市長への手紙等への対応・公開（193件※受付件数）<br>・各種団体等との懇談会<br>・まちづくり井戸端座談会の実施（年3回）<br>・広報の発行とホームページの運用<br>・ホームページリニューアル（3月～）                                                                                                                                                                                                       | 9,748             | 9,648             | 4           | 4      |                                                                                 |

| 見 出 し            |                                                                                                     |                            | ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                    |             |                   |                                                                                                                                         |                 |                   |
|------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-------------------|
| 事業<br>通番         | 基 本 事<br>業                                                                                          | マニ<br>フェ<br>スト<br>政策<br>番号 | 平成28年度計画                                                                                                                                                                                                                                  |             |                   | 平成29年度計画                                                                                                                                |                 |                   |
|                  |                                                                                                     |                            | 事業概要                                                                                                                                                                                                                                      | 予算額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) | 事業概要                                                                                                                                    | 見込額<br>(千<br>円) | 内一般財<br>源<br>(千円) |
| 56               | 公営住宅<br>の適正な<br>管理及び<br>長期計画<br>の改定                                                                 | —                          | ＝                                                                                                                                                                                                                                         |             |                   | ＝                                                                                                                                       |                 |                   |
| 57               | 公営住宅<br>の適正な<br>管理によ<br>る住生活<br>環境の向<br>上（平成<br>28年度新<br>規掲載事<br>業）                                 | —                          | ・福祉対応型、長寿命化型、全面的改善に仕分けした団地別活用計画に従い目標を設定し、維持修繕管理を行います。さらに少子高齢・人口減少社会に対応し、多様な世帯が安心して居住できるコミュニティ形成への配慮や地域における住宅セーフティネット整備を進めるため、具体施策について項目ごとに検討します。その上で、公共施設等総合管理計画に公営住宅維持管理計画を位置付けします。                                                      | 未定          | 未定                | ・前年度に引き続き、住生活基本計画の具体施策について項目ごとに検討します。<br>・その上で、立地適正化計画（居住誘導区域）に公営住宅維持管理計画を位置付けします。                                                      | 未定              | 未定                |
| 6 市民と行政がとものつくるまち |                                                                                                     |                            |                                                                                                                                                                                                                                           |             |                   |                                                                                                                                         |                 |                   |
| ①市民活動の促進         |                                                                                                     |                            |                                                                                                                                                                                                                                           |             |                   |                                                                                                                                         |                 |                   |
| 58               | まちづく<br>り基金制<br>度と政策<br>提案制度<br>の有機的<br>な推進及<br>び市民の<br>積極的参<br>加を誘導<br>すること<br>による市<br>民活動の<br>活性化 | 3                          | ・市内で活動する市民活動団体に対して、設立支援または活動初期段階の活動支援を行うことを目的として1団体510万円を限度として52団体に補助します。<br>・野洲市内関係団体で退職シニア層のボランティア市民活動等促進のための各種意見交換会や研修の開催                                                                                                              | 250         | 0                 | ・市内で活動する市民活動団体に対して、設立支援または活動初期段階の活動支援を行うことを目的として1団体510万円を限度として4団体（新2団体、継続2団体）に補助します。<br>・野洲市内関係団体で退職シニア層のボランティア市民活動等促進のための各種意見交換会や研修の開催 | 400             | 0                 |
| ②市民との情報共有の推進     |                                                                                                     |                            |                                                                                                                                                                                                                                           |             |                   |                                                                                                                                         |                 |                   |
| 59               | 総合計画<br>の進捗管<br>理と評価<br>の実施                                                                         | 3                          | ・主要事業の進捗管理を実施し、内部評価による事業の振り返りを行う。<br>・財政見通しとの整合を図るため、ローリングを含めた総合計画の進捗管理を行う。<br>・外部評価については、事業運営における公平性、公正性、透明性の確保、また、効果的かつ効率的な進捗管理の必要性の確保における職員への意識付けができたと考えている。一方で、市の施策は、日頃から積極的な情報公開を行っており、また、市民が参加できる「まちづくり井戸端座談会」などで、市民の意見を聴く場を拡充していく。 | 0           | 0                 |                                                                                                                                         |                 |                   |
| 60               | 現場主義<br>の徹底に<br>よる広聴<br>事業の充<br>実と広報<br>機能の強<br>化                                                   | —                          | ・まちづくりトークの開催<br>・市長への手紙等への対応・公開<br>・各種団体等との懇談会<br>・まちづくり井戸端座談会の実施（年3回）<br>・広報の発行とホームページの運用                                                                                                                                                | 11,873      | 10,373            |                                                                                                                                         |                 |                   |

| 平成30年度計画                                                                                                                               |             |                   | ロードマップ                                                                                                                        |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業概要                                                                                                                                   | 見込額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) | 備 考<br>(今後の課題、事業進捗の備考等)                                                                                                       |
|                                                                                                                                        |             |                   | 市有地の有効利用 (木部)<br>既存住宅の大規模改修<br>供給方法の検討 (借上げ住宅 等)<br>管理方法の検討 (指定管理制度)                                                          |
| ・関係機関に社会資本整備総合交付金に係る協議を行うとともに長期的な財政見通しに基づく予算措置について協議します。                                                                               | 未定          | 未定                | 具体的基準、数値については、平成30年度に設定する。<br><br>市有地の有効利用 (木部・その他)<br>既存住宅の大規模改修<br>公営住宅の取壊し、建替え、新築<br>供給方法の検討 (借上げ住宅 等)<br>管理方法の検討 (指定管理制度) |
|                                                                                                                                        |             |                   |                                                                                                                               |
|                                                                                                                                        |             |                   |                                                                                                                               |
| ・市内で活動する市民活動団体に対して、設立支援または活動初期段階の活動支援を行うことを目的として1団体10万円を限度として6団体（新2団体、継続4団体）に補助します。<br>・野洲市内関係団体で退職シニア層のボランティア市民活動等促進のための各種意見交換会や研修の開催 | 600         | 0                 | ・対象団体が増加した場合、補助金の上限額の検討が必要となります。自主的に活動できる団体の育成をめざし、今後、まちづくり協議会や市内企業の社会貢献活動と連携を図る。                                             |
|                                                                                                                                        |             |                   |                                                                                                                               |
|                                                                                                                                        |             |                   |                                                                                                                               |
|                                                                                                                                        |             |                   | ・年度により課題が異なるために、処理件数を成果指標とはできません。<br>ただし、ホームページでの公開を月一回としたため、市ホームページのフォームによる提案・要望が増加していると考えています。                              |

| 見 出 し          |                |                |         |                            | ロードマップ |              |                     |      |        |         |                                                                                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                                                           |               |        |
|----------------|----------------|----------------|---------|----------------------------|--------|--------------|---------------------|------|--------|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|--------|
| 基本目標           | 施策             | 事業通番           | 基 本 事 業 | マニフェスト政策番号                 | 担当部    | 所属名          | 新規継続拡充              | 計画期間 |        | 事業全体の概要 | 事業全体の達成目標                                                                                                                                                                                                                               | 総事業費見込み                                                                                                                                                                                                                                   |               |        |
|                |                |                |         |                            |        |              |                     | 始期   | 終期     |         |                                                                                                                                                                                                                                         | 総額<br>(千円)                                                                                                                                                                                                                                | 内一般財源<br>(千円) |        |
| ③長期的展望に立った財政運営 |                |                |         |                            |        |              |                     |      |        |         |                                                                                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                                                           |               |        |
| 6              | 市民と行政がともにつくるまち | ②市民との情報共有の推進   | 61      | 適切な文書保存の推進と情報利活用基盤の導入      | 5      | 総務部          | 総務課                 | 継続   | 平成27年度 | 平成31年度  | ファイリングシステムの導入により、文書のライフサイクルを確立し、適切な文書保存と廃棄を進める。同時に、高速検索性・他者検索性を高め、行政事務の効率化とともに文書の共有化による情報の利活用ができる基盤を整える。<br>また、構築した基盤を継続的に維持・運用していくため、支援システムとなる文書管理システムを導入する。                                                                           | 1 目標（事務の効率化）<br>（1）情報を課内で共有する。<br>（2）文書の自己検索と他者検索の高速性を確保<br>2 目的（自己決定の最適化）<br>（1）情報を全庁で共有し、情報装備力を豊かにする。<br>（2）自己決定の判断材料である情報を有効活用する。                                                                                                      | 65,270        | 65,270 |
| 6              | 市民と行政がともにつくるまち | ③長期的展望に立った財政運営 | 62      | 予算編成手続き公開の実施               | 2      | 政策調整部        | 財政課                 | 継続   | -      | -       | ・次年度当初予算編成過程において、主要段階での中間決定の結果を市のホームページ及び情報公開コーナー等で公開します。また、予算編成の市民懇談会を市長査定前で実施します。                                                                                                                                                     | ・新年度当初予算編成において、事業ごとに要求額、一次査定（政策調整部長査定）額及び市長査定（最終査定＝当初予算案）額をホームページ及び情報公開コーナーで周知します。また、一次査定と市長査定との間で市民懇談会を実施し、市民の意見を踏まえ、市長の査定作業に臨みます。                                                                                                       | —             | —      |
| 6              | 市民と行政がともにつくるまち | ③長期的展望に立った財政運営 | 63      | 行財政改革の推進                   | 4      | 政策調整部        | 企画調整課               | 継続   | -      | -       | ・地方財政が疲弊する中で、市民により良いサービスを安定的かつ継続的に提供するためには財政の健全化が必要であり、財政を健全化するためには「仕事の進め方」や「事務事業のあり方」についての見直しが必要となることから、行財政構造の改革を図ります。                                                                                                                 | ・財政健全化に向けた課題について、「現状ベース分」と「将来見通し分」の二つの視点で分析し、その結果を踏まえた改善案（素案）を市民にできるだけわかりやすく提案します。この改善案（素案）について、市民と公開で議論し意見を反映しながら最終案として議会に提案し、行財政構造の改革を実現します。                                                                                            | —             | —      |
| ④効果的・効率的な行政運営  |                |                |         |                            |        |              |                     |      |        |         |                                                                                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                                                           |               |        |
| 6              | 市民と行政がともにつくるまち | ④効果的・効率的な行政運営  | 64      | 新地方公会計システム及び公共施設等総合管理計画の整備 | 2      | 政策調整部<br>総務部 | 財政課<br>企画調整課<br>総務課 | 継続   | 平成27年度 | 平成29年度  | ・国の要請に基づき、統一的な基準による新地方公会計の整備するとともに公共施設等の総合かつ計画的な管理を推進するための公共施設等総合管理計画を策定する。また、効率性等の観点からこれらを一体的に整備することとする。<br>【国の要請通知】<br>「統一的な基準による地方公会計の整備促進について」（平成27年1月23日付け総財務第14号 総務大臣通知）<br>「公共施設等の総合かつ計画的な管理の推進について」（平成26年4月22日付け総財務第74号 総務大臣通知） | ・新公会計システムの構築により財務書類の作成方式を現行の総務省方式改訂モデルから統一的な基準モデル方式に改めて公表する。（公表時期：平成29年度（平成28年度決算を対象））<br>・公共施設の全体の状況把握と長期的な視点による更新・統廃合・長寿命化の計画的な実施等総合かつ計画的な管理を目指した公共施設等総合管理計画を策定する。（目標年度：平成27～28年度）<br>・公共施設等総合管理計画に基づく行動計画として個別施設計画を策定する。（目標年度：平成28年度～） | 29,980        | 29,980 |

| ロードマップ                                                                                                                                                                                                                       |             |                   | ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                   |                   |             |        |                   |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|-------------------|-------------|--------|-------------------|
| 平成27年度計画                                                                                                                                                                                                                     |             |                   | 平成27年度 実績評価(内部評価：平成28年4月)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                   |                   |             |        |                   |
| 事業概要                                                                                                                                                                                                                         | 予算額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) | 事業実績の具体内容<br>目標の達成状況など                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 決算見込<br>額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) | 進<br>捗<br>度 | 評<br>価 | 備 考<br>(内部評価の理由等) |
|                                                                                                                                                                                                                              |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                   |                   |             |        |                   |
| ファイリングシステムの先進地（兵庫県豊岡市）研修を通じて当市総務課をモデル課として取り組み、文書管理全体に対する当市の課題を整理する。                                                                                                                                                          | 187         | 187               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ファイリングシステムの先進地（兵庫県豊岡市）視察実施。               <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 平成27年6月26日 2名参加</li> <li>→ 公文書管理システムと職員指導を業者委託</li> <li>→ 新庁舎建設を契機に導入</li> </ul> </li> <li>・ファイリングシステムの実施モデル課（総務課）を設定して取り組む。               <ul style="list-style-type: none"> <li>→ システムに慣れるまで、不都合や非効率があったが、慣れてくると一定の効果があった。</li> <li>→ 一部の業務において、所属内保管文書が整理できずに所期の目的が達成できなかった。</li> </ul> </li> </ul> | 421               | 421               | 3           | 4      |                   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・新年度当初予算編成において、事業ごとに要求額、一次査定（政策調整部長査定）額及び市長査定（最終査定＝当初予算案）額をホームページ及び情報公開コーナーで周知します。また、一次査定と市長査定との間で市民懇談会を実施し、市民の意見を踏まえ、市長の査定作業に臨みます。</li> <li>・資料については、市民が関心を持てるよう工夫していきます。</li> </ul> | 10          | 10                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・新年度当初予算編成において、事業ごとに要求額、二次査定（政策調整部長査定）額及び市長査定（最終査定＝当初予算案）額をホームページ及び情報公開コーナーで周知しました。</li> <li>また、二次査定と市長査定の間で当初予算編成市民懇談会を実施し、市民に情報提供しました。</li> <li>1月17日（日）市民活動支援センター 参加者3人</li> </ul>                                                                                                                                                                                                      | 10                | 10                | 5           | 4      |                   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・行財政改革推進計画に基づいて取り組みを進めます。</li> <li>・市の遊休財産等の整理、施設と人員配置の検討を行います。</li> </ul>                                                                                                            | —           | —                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・行財政改革推進計画に基づくヒアリングの実施、事業の進捗状況の把握、修正。</li> <li>・公共施設のあり方や計画的な維持保全について関係課と検討を行いました。引き続き平成28年度において検討します。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                          | —                 | —                 | 4           | 3      |                   |
|                                                                                                                                                                                                                              |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                   |                   |             |        |                   |
| 固定資産台帳の整備（業者選定、資産情報の収集、台帳整備完了）                                                                                                                                                                                               | 5,940       | 5,940             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・業者選定プロポーザル審査（27.8.11）</li> <li>・支援業務受託業者決定（27.8.17）</li> <li>・支援業務契約締結（27.9.14）</li> <li>・事業キックオフ会議（27.9.15）</li> <li>・職員向け研修会実施（27.10.20・22）</li> <li>・資産情報の収集、台帳整備（27.11～28.2）</li> <li>・支援業務（台帳整備）完了（3/25）</li> </ul>                                                                                                                                                                  | 5,282             | 5,282             | 5           | 4      |                   |



| 見出し            |                            |            | ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                                       |             |                   |                                                                                                                                                                      |                 |                   |
|----------------|----------------------------|------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-------------------|
| 事業通番           | 基 本 事 業                    | マニフェスト政策番号 | 平成28年度計画                                                                                                                                                                                                                                                                     |             |                   | 平成29年度計画                                                                                                                                                             |                 |                   |
|                |                            |            | 事業概要                                                                                                                                                                                                                                                                         | 予算額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) | 事業概要                                                                                                                                                                 | 見込額<br>(千<br>円) | 内一般財<br>源<br>(千円) |
| ③長期的展望に立った財政運営 |                            |            |                                                                                                                                                                                                                                                                              |             |                   |                                                                                                                                                                      |                 |                   |
| 61             | 適切な文書保存の推進と情報利活用基盤の導入      | 5          | ・平成27年度の課題整理を踏まえ、次のステップとして「総務部」内のモデル課を拡大し取組み、ファイリングシステムの導入是非を判断する。<br>・また、ファイリングシステムを継続・維持していくための支援システムとなる文書管理（起案）システムを検討する。                                                                                                                                                 | 309         | 309               | ・ファイリングシステムの全庁的な取り組み<br>または、従来とおりの簿冊による文書管理の更新                                                                                                                       | 未定              | 未定                |
| 62             | 予算編成手続き公開の実施               | 2          | ・新年度当初予算編成において、事業ごとに要求額、二次査定（政策調整部長査定）額及び市長査定（最終査定＝当初予算案）額をホームページ及び情報公開コーナーで周知します。また、二次査定と市長査定との間で市民懇談会を実施し、市民の意見を踏まえ、市長の査定作業に臨みます。<br>・資料については、市民が関心を持てるよう工夫していきます。                                                                                                         | 10          | 10                | ・新年度当初予算編成において、事業ごとに要求額、二次査定（政策調整部長査定）額及び市長査定（最終査定＝当初予算案）額をホームページ及び情報公開コーナーで周知します。また、二次査定と市長査定との間で市民懇談会を実施し、市民の意見を踏まえ、市長の査定作業に臨みます。<br>・資料については、市民が関心を持てるよう工夫していきます。 | 10              | 10                |
| 63             | 行財政改革の推進                   | 4          | ・行財政改革推進計画に基づいて取組みを進めます。<br>・行革の視点から公共施設等総合管理計画策定及び計画に基づく公共施設の再配置、統廃合の検討。                                                                                                                                                                                                    | －           | －                 | ・行財政改革推進計画に基づいて取組みを進めます。<br>・公共施設等総合管理計画に基づいて取り組みを進めます。                                                                                                              | －               | －                 |
| ④効果的・効率的な行政運営  |                            |            |                                                                                                                                                                                                                                                                              |             |                   |                                                                                                                                                                      |                 |                   |
| 64             | 新地方公会計システム及び公共施設等総合管理計画の整備 | 2          | ・固定資産台帳の整備（資産データの更新）及び国ソフト対応に向けたシステム更新（財政課）<br>・公共施設等総合管理計画の策定（総務課・企画調整課）<br>・公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画の策定業務への着手、再配置、統廃合の検討（総務課・企画調整課）<br><br>＜スケジュール＞<br>5月 データ分析施設評価<br>8月 管理の方針検討＋再配置計画検討<br>※国の指針に基づく部分…総務課<br>※行財政計画に基づく部分…企画調整課<br>12月 素案検討<br>1月 パブリックコメント・説明会<br>3月 計画策定 | 12,615      | 12,615            | ・固定資産台帳の整備（資産データの更新）（財政課）<br>・新地方公会計制度における財務諸表の作成（財政課）                                                                                                               | 5,595           | 5,595             |

|                                                                                                                                                                                                                                |             |                   | ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度計画                                                                                                                                                                                                                       |             |                   | 備 考<br>(今後の課題、事業進捗の備考等)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 事業概要                                                                                                                                                                                                                           | 見込額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|                                                                                                                                                                                                                                |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| ・ファイリングシステムの全庁的な取り組み<br>または、従来どおりの簿冊による文書管理の更新                                                                                                                                                                                 | 未定          | 未定                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・業者委託によるシステム導入ができない場合は、現在の簿冊管理とエクセルデータの検索となる。</li> <li>・委託の場合、ファイリングシステム導入時の研修は、一般研修(3h)、専門研修(2.5h)、実施指導(4日/6課)が最低ラインの内容となる。</li> <li>・文書管理意識が低い現状では、強力な推進力が必要となるが、総務課文書担当者の取組方で大きく左右される。(特に選挙事務の兼務により、年度間の差がでる。)→職員全員で推進できる仕組みが必要。</li> <li>・文書取扱主任の制度があるものの、結局文書意識は職員によって差がある。現状では、所属長の責任をもって取り組むほかない。</li> </ul> |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・新年度当初予算編成において、事業ごとに要求額、二次査定(政策調整部長査定)額及び市長査定(最終査定=当初予算案)額をホームページ及び情報公開コーナーで周知します。また、二次査定と市長査定の間で市民懇談会等を実施し、市民の意見を踏まえ、市長の査定作業に臨みます。</li> <li>・市民が関心を持てるよう情報の提供について、工夫していきます。</li> </ul> | 10          | 10                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民懇談会の開催について、広報とホームページで実施月の1月に周知していますが、参加者の増加を図るため、様々な機会を通じて周知していく必要があります。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                              |
|                                                                                                                                                                                                                                |             |                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・市の遊休財産等の整理</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|                                                                                                                                                                                                                                |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・固定資産台帳の整備(資産データの更新)(財政課)</li> <li>・新地方公会計制度における財務諸表の作成と公表(財政課)</li> </ul>                                                                                                              | 1,620       | 1,620             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「新地方公会計及び公共施設等総合管理計画の整備方針について」(平成27年1月22日付市議会全員協議会で整備方針を報告)</li> <li>・運用にかかる処理方針の決定</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                     |

| 見 出 し            |               |      |                      |            | ロードマップ |         |        |        |        |                                                                                                                                                                                                                                                               |                                                                    |            |               |
|------------------|---------------|------|----------------------|------------|--------|---------|--------|--------|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|------------|---------------|
| 基本目標             | 施策            | 事業通番 | 基 本 事 業              | マニフェスト政策番号 | 担当部    | 所属名     | 新規継続拡充 | 計画期間   |        | 事業全体の概要                                                                                                                                                                                                                                                       | 事業全体の達成目標                                                          | 総事業費見込み    |               |
|                  |               |      |                      |            |        |         |        | 始期     | 終期     |                                                                                                                                                                                                                                                               |                                                                    | 総額<br>(千円) | 内一般財源<br>(千円) |
| 6 市民と行政がともにつくるまち | ④効果的・効率的な行政運営 | 65   | 基幹系システム・情報系システム再構築事業 | —          | 総務部    | 情報システム課 | 継続     | 平成24年度 | 平成29年度 | ・全体最適化計画を策定し、基本方針を定め、これに添った「野洲市総合行政システムの再構築」をおこなう。平成24年度～26年度を第1期として基幹系システムの再構築を実施する。平成27年度～29年度を第2期として情報系システムを見直し、新たにシステムを構築する。<br>なお、今後システムの共同化が進むと考えられるためコスト削減の観点から充分検討を要す。                                                                                | ・計画策定と計画・実行・見直しのサイクルによるシステム維持の循環化の実現。運用・維持コストの削減。セキュリティの向上。業務の効率化。 | 811,980    | 811,980       |
|                  | ④効果的・効率的な行政運営 | 66   | 債権の管理体制及び手法の整備       | 2          | 総務部    | 納税推進課   | 継続     | 平成27年度 | 平成29年度 | 市の債権(強制徴収公債権、非強制徴収公債権又は私債権)を効率的かつ効果的に管理するため、債権管理条例等を制定して体系的に債権の管理体制及び手法の整備を図ります。<br>(1)管理手続きの制定<br>野洲市債権管理条例、委任専決議決及び債権管理マニュアルを整備し、系統的に管理する。<br>(2)生活困窮者に対する支援<br>生活再建の支援を併せた納付相談を市民生活相談課と連携して実施する。<br>(3)滞納債権の一元管理体制<br>滞納債権の管理を一元管理方式に変更し、組織的に管理する体制を構築します。 | ①市債権の回収率の向上<br>②生活困窮者の早期発見・支援<br>③債権管理に関する専門組織の維持                  | 1,440      | 1,440         |

| ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |             |                   | ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                   |                   |             |        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |  |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|-------------------|-------------|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 平成27年度計画                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |             |                   | 平成27年度 実績評価(内部評価：平成28年4月)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                   |                   |             |        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |  |
| 事業概要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 予算額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) | 事業実績の具体内容<br>目標の達成状況など                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 決算見込<br>額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) | 進<br>捗<br>度 | 評<br>価 | 備 考<br>(内部評価の理由等)                                                                                                                                                                                                                                                                                             |  |
| 基幹系システム再構築委託（103,356千円）<br>マイナンバー対応基幹系システム改修委託<br>（72,913千円）<br>財務会計システム再構築（6,596千円）<br>サーバーの仮想化統合（8,899千円）<br>グループウェア湖南地域5市による共同化<br>（1,981千円）<br>野洲市総合ネットワーク再構築（2,592千円）<br>湖南地域基幹システム共同化の調査・検討<br>（972千円）<br>コンビニ交付システムの構築（182千円）<br>GIS資産の活用（1,420千円）                                                                                                  | 198,907     | 165,338           | 基幹系システム再構築について、各税・<br>料金等の当初賦課処理など、順調に運用で<br>き、マイナンバー対応改修についても、法<br>施行日等に遅れることなく改修を行なうこ<br>とができた。<br>財務会計システム再構築について、執行<br>系システムの本番運用を開始し、順調に運<br>用できた。<br>野洲市総合ネットワーク再構築につい<br>て、5月にプロポーザルを実施、7月に決定<br>した最優秀提案事業者と12月に契約を締<br>結し、平成28年5月の本稼働に向けた構築<br>作業を行うことができた。また、新たに問<br>題となった自治体情報セキュリティの強化<br>対策にも併せて取組んでいる。<br>湖南地域基幹システム共同化について、7<br>月3日に協定書の調印を行い、規約の議会承<br>認・県知事への届出などの手続きを行い、<br>10月1日に「おうみ自治体クラウド協議<br>会」（法定協議会）を設立した。また、次<br>期基幹システムの選定を実施し、最優秀提<br>案事業者の選定を行い、契約・構築に向<br>けた協議を行った。さらに「戸籍・コンビ<br>ニ交付システム」や「障がい者福祉・生活保<br>護システム」の共同調達も行い、各システ<br>ムについて次期更新時から更なる経費節減<br>と効率化を図ることができた。<br>GIS資産の活用について、各課で運用して<br>いたシステムを仮想統合基盤へ移行し、全<br>庁的に利用できるようにした。 | 196,528           | 157,160           | 4           | 5      | 平成24年度～29年度<br>まで適用する「全体最<br>適化計画」について。<br>平成27年度は計画ど<br>おり進行できた。<br>湖南地域5市による<br>基幹システムの共同化<br>について、管理運営の<br>ための法定協議会の設<br>立を行い、同時に次期<br>基幹システムの調達を<br>行ない、次期システム<br>において約6割の経費<br>削減が図れる見込みと<br>なった。また、戸籍・<br>コンビニ交付システム<br>や福祉系システムの共<br>同調達も行った。<br>各課で所管していた<br>GIS資産を仮想か統合<br>基盤へ移行し有効活用<br>が図れるようになった。 |  |
| ① 平成27年4月1日施行の野洲市債権管理<br>条例等に基づき、具体的な運用に向けて、そ<br>の推進体制を関係所属と協議し、連携を図り<br>ながら整備していきます。<br>② 同時に対象滞納債権について処理方針を<br>決定するため、関係所属の協力の下、滞納債<br>権の精査を実施します。<br>③ 前記の精査において対象となった滞納債<br>権に対し、可能な範囲において債権対象者に<br>対し、必要に応じて実地調査等を行い、生活<br>困窮者支援が必要と判断した場合は市民生活<br>相談課と提携して対応します。<br>④ 債権管理に関し、担当部局職員は、専門<br>的研修を受講させ、対応能力の向上に努め<br>ると共に全職員に対しても、生活支援等の研<br>修会を開催します。 | 1,489       | 1,489             | ①野洲市債権管理条例等に基づき、具<br>体的な運用に向けて、各債権管理所管課を<br>含めた野洲市債権管理条例等運用連絡会<br>議を創設し、連携を図りながら推進体制<br>について協議、整備を行った。具体的<br>には、債権放棄（私債権）や強制徴収を行<br>う債権（非強制徴収公債権及び私債権）<br>について、移管基準や実務に準じた形で<br>の野洲市債権管理条例施行規則等の改正<br>等を行った。<br>②債権放棄については、水道料金2件6期<br>48,209円、市営住宅使用料4件122ヶ月<br>1,892,800円を、債権管理審査会にて消<br>滅時効等を理由に放棄すべきものと決<br>し、当該債権管理所管課にて不納欠損を<br>行った。（議会には、報告済）<br>③強制徴収を行う債権（非強制徴収公債<br>権及び私債権）については、現在、1件の<br>案件について上水道料金について、これ<br>に付随する下水道使用料金を含め、対応<br>中です。<br>④担当部局職員1名を外部の専門研修に派<br>遣すると共に各債権管理所管課職員への<br>研修を5月に1回（32人参加）、全職員<br>対象に生活困窮対策を含めた研修を10月<br>に2回計66人参加）を開催することによ<br>り、職員の資質の向上と生活困窮者対策<br>への理解を深めることに努めました。                                                   | 900               | 900               | 3           | 4      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |  |

| 見 出 し    |                                      |                            | ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |             |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                 |                   |
|----------|--------------------------------------|----------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-------------------|
| 事業<br>通番 | 基 本 事<br>業                           | マニ<br>フェ<br>スト<br>政策<br>番号 | 平成28年度計画                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |             |                   | 平成29年度計画                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                 |                   |
|          |                                      |                            | 事業概要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 予算額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) | 事業概要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 見込額<br>(千<br>円) | 内一般財<br>源<br>(千円) |
| 65       | 基幹系シ<br>ステム・<br>情報系シ<br>ステム再<br>構築事業 | —                          | 基幹系システム再構築委託（98,950千円）<br>（継続）<br>マイナンバー対応システム改修委託（39,960<br>千円）<br>財務会計システム再構築（6,488千円）（継<br>続）<br>サーバーの仮想化統合（8,899千円）（継<br>続）<br>グループウェア湖南地域5市による共同化<br>（2,160千円）（継続）<br>野洲市総合ネットワーク再構築<br>（38,377千円）<br>地方公共団体情報セキュリティ強化対策業務<br>（12,733千円）<br>湖南地域基幹システム共同化（0千円）<br>コンビニ交付システムの構築（11,488千円）                                                                                                                                   | 219,05<br>5 | 208,10<br>0       | 基幹系システム再構築委託（100,782千円）<br>（継続）<br>マイナンバー対応システム改修委託（額未定）<br>財務会計システム再構築（6,488千円）（継<br>続）<br>サーバーの仮想化統合（8,718千円）（継<br>続）<br>グループウェア湖南地域5市による共同化<br>（2,202千円）（継続）<br>湖南地域基幹システムの共同化（0千円）<br>コンビニ交付システムの構築（10,446千円）<br>野洲市総合ネットワーク再構築（41,865千<br>円）                                                                                                                                                                                | 170,5<br>01     | 170,5<br>01       |
| 66       | 債権の管<br>理体制及<br>び手法の<br>整備           | 2                          | ① 平成27年度に各債権所管課等と協議し<br>て定めた具体的な運用に基づき、各債権所<br>管課から移管を受けた徴収困難債権につい<br>て強制徴収（非強制徴収公債権及び私債<br>権）又は債権放棄（私債権）を行います。<br>② 同時に対象債権について処理方針を決<br>定するため、関係所属の協力の下、滞納債<br>権の精査を実施します。この精査において<br>対象となった滞納債権に対し、可能な範囲<br>において対象者に対し、必要に応じて実地<br>調査等を行い、生活困窮者支援が必要と判<br>断した場合は市民生活相談課と提携して対<br>応します。<br>③ 上記事務を進めるに当たり、問題点等<br>についても精査し、必要な改善を行いま<br>す。<br>④ 債権管理に関し、担当部局職員は、専<br>門的研修を受講させ、対応能力の向上に努<br>めると共に全職員に対しても、生活支援等<br>の研修会を開催します。 | 1,806       | 1,806             | ① 平成27年度に各債権所管課等と協議し<br>て定めた具体的な運用に基づき、各債権所<br>管課から移管を受けた徴収困難債権につい<br>て強制徴収（非強制徴収公債権及び私債<br>権）又は債権放棄（私債権）を行います。<br>② 同時に対象債権について処理方針を決<br>定するため、関係所属の協力の下、滞納債<br>権の精査を実施します。この精査において<br>対象となった滞納債権に対し、可能な範囲<br>において対象者に対し、必要に応じて実地<br>調査等を行い、生活困窮者支援が必要と判<br>断した場合は市民生活相談課と提携して対<br>応します。<br>③ 上記事務を進めるに当たり、問題点等<br>についても精査し、必要な改善を行いま<br>す。<br>④ 債権管理に関し、担当部局職員は、専<br>門的研修を受講させ、対応能力の向上に努<br>めると共に全職員に対しても、生活支援等<br>の研修会を開催します。 | 1,800           | 1,800             |

|                                                                                                                                                                                                                                                          |             |                   | ロードマップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度計画                                                                                                                                                                                                                                                 |             |                   | 備 考<br>(今後の課題、事業進捗の備考等)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 事業概要                                                                                                                                                                                                                                                     | 見込額<br>(千円) | 内一般財<br>源<br>(千円) |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 基幹系システム再構築委託（100,782千円）<br>（継続）<br>マイナンバー対応システム改修委託（額未定）<br>財務会計システム再構築（6,488千円）（継<br>続）<br>サーバーの仮想化統合（8,718千円）（継<br>続）<br>グループウェア湖南地域5市による共同化<br>（2,202千円）（継続）<br>湖南地域基幹システムの共同化（0千円額未<br>定）<br>コンビニ交付システムの構築（10,446千円）<br>野洲市総合ネットワーク再構築（41,865千<br>円） | 170,501     | 170,501           | ①さらなる経費削減と事務の効率化を図るた<br>め、基幹系システム以外の分野（帳票アウト<br>ソーシング、内部情報系システム、機器の調<br>達など）の共同化を推進していく。<br>②情報セキュリティの強化対策として、イン<br>ターネット閲覧環境の分離や基幹システムへ<br>の2要素認証の導入を行なうことに加え、総<br>務省の補助事業を活用し、電子メールの無害<br>化対策を講じるとともに、滋賀県が整備する<br>自治体セキュリティクラウドへの接続準備を<br>行なう必要がある。<br>③マイナンバーによる各情報保有機関の情報<br>連携開始に向け、自治体中間サーバーへの接<br>続や総合運用テストなど必要な作業を着実に<br>進める必要がある。 |
| —                                                                                                                                                                                                                                                        |             |                   | ・地方税法22条等により、債権に関する情報<br>の相互交換が難しいことから、より有効的な<br>一元化の手法について模索しています。                                                                                                                                                                                                                                                                        |